２０２３年度

神戸女学院大学 専任教員
教育・研究業績報告集

神戸女学院大学

『2023 年度　教育・研究業績報告書』の公表にあたって

『2023 年度　教育・研究業績報告書』を公表いたします。公表する項目は、大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学が 2007 年度に設定したものです。

本報告書には、本学専任教員の教育・研究・社会活動の記録が収められています。一人ひとりの活動内容をご覧いただき、本学が小規模ながら多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認ください。本報告書は、原則として教員本人の申告にもとづいて作成されており、教員個人、および大学の社会への情報発信の媒体、また、各教員の自己評価活動の機会となることを目指しております。本報告書の公表が、社会への寄与、および、本学の教育研究活動のいっそうの向上につながることを願っております。

2024 年 9 月

FD センターディレクター
川瀬　雅也

目　次

文学部	英文学科	教授	Shawn BANASICK	1
			Nathaniel CARNEY	2
			松　尾　　　歩	3
			白　井　由美子	4
			立　石　浩　一	6
			和　氣　節　子	7
			James Gongliang WONG	8
			山　﨑　幸　治	9
		准教授	Susan JONES	10
			南　出　和　余	12
			中　村　昌　弘	14
			瀬　戸　智　子	16
			Goran VAAGE	18
		専任講師	古　東　佐知子	20
	総合文化学科	教授	岩　間　文　雄	21
			金　田　知　子	22
			川　瀬　雅　也	24
			河　島　　　真	25
			北　川　将　之	26
			藏　中　さやか	28
			三　木　順　子	30
			三　杉　圭　子	31
			孟　　　真　理	32
			中　野　敬　一	33
			奥　野　佐矢子	34
			清　水　　　学	35
			建　石　　　始	36
			米　田　眞　澄	38
		准教授	傅　　　　　喆	39
			景　山　佳代子	40
			桐　生　裕　子	42
			小　林　隆　道	43

			栗　山　圭　子	44
			大　澤　　　香	45
			戸　江　哲　理	47
		専任講師	藤　岡　達　磨	48
音楽学部	音楽学科	教授	松　本　薫　平	49
			なかにし　あかね	51
			佐　々　由佳里	54
			島　﨑　　　徹	56
		准教授	古　田　昌　子	58
			稲　本　　　渡	60
			Xavier John LUCK	64
			松　浦　　　修	70
			岡　田　　　将	73
			辻　井　　　淳	75
			八木澤　教　司	76
		専任講師	崎　谷　明　弘	83
人間科学部	心理・行動科学科	教授	石　谷　真　一	87
			木　村　昌　紀	89
			小　林　知　博	92
			三　浦　欽　也	93
			須　藤　春　佳	94
			矢　野　円　郁	97
			吉　益　光　一	98
		准教授	西　嶋　雅　樹	99
			鶴　田　英　也	101
			若　佐　美奈子	102
		専任講師	宮　脇　英　子	105
	環境・バイオサイエンス学科	教授	張　野　宏　也	106
			三　宅　志　穂	108
			中　川　徹　夫	110
			野　嵜　玲　児	114
			佐　藤　友　亮	115
			髙　橋　大　輔	116

		高　岡　素　子	------------------------ 118
		横　田　弘　文	------------------------ 120
	准教授	西　海　　　信	------------------------ 121
体育研究室	准教授	小　坂　美　保	------------------------ 123
	専任講師	安　田　友　紀	------------------------ 126
共通英語教育研究センター	教授	Kurtis McDONALD	------------------------ 129
	准教授	田　岡　千　明	------------------------ 131

凡　例

▷ 掲載対象は 2024 年 4 月 1 日現在の在職教員とした。
（職名は 2023 年 4 月 1 日現在）ただし、新任教員は除く。

▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師、助教の順序とし、それぞれアルファベット順とした。

▷ 記載事項

氏名、学位、専門分野、研究課題

1.　教育活動
担当授業科目／教育活動上特記すべき事項

2.　研究活動
著書･CD／学術論文／学会発表／演奏会*／作曲・編曲*／その他研究発表、演奏／その他の著作･訳書等／研究助成金の受領状況／産官学連携の受領状況

3.　社会活動
学会役員等／公開講座、市民講座等での講演／公開レッスンでの指導*／コンクール等の審査*／学外機関委員等／その他社会活動上特記すべき事項

4.　海外での活動

注）*原則、音楽学部のみ記載

氏名／所属／職名　Shawn BANASICK / 英文学科 / 教授

学位

B.A., M.A., Ph.D.

専門分野

International Relations

研究課題

US-Japan security agreement, regional development, US military bases in Okinawa, Q methodology

教育活動

担当授業科目（大学）

Current Issues in Japan, Introduction to Global Studies I, Introduction to Global Studies II, International Relations, Topics in International Relations, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II

担当授業科目（大学院）

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
Invited Lecture	3/21/2024	University of Melbourne Q Methodology Research Group	Academic Software for Q Methodology

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
Ken-Q Analysis v2.0.1 (academic software)	9/2/2023	https://shawnbanasick.github.io/ken-q-analysis/
EQ Configurator v6.0.0 (academic software)	2/12/2024	https://github.com/shawnbanasick/eq_web_configurator
EQ Web Sort v6.0.0 (academic software)	2/12/2024	https://github.com/shawnbanasick/eq-web-sort
KADE v1.3.0 (academic software)	3/30/2024	https://github.com/shawnbanasick/kade

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　Nathaniel CARNEY / 英文学科 / 教授

学位
B.A., M.A., MET, Ph.D.

専門分野
Education/Applied Linguistics

研究課題
Education/Applied Linguistics

教育活動

担当授業科目（大学）
クローバーゼミ, Tutorial for Exchange Student, English I, English III, Graduation Thesis Seminar I

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
"AI voice chatbots: Potential for L2 oral proficiency development"	単	2024 02.03-04	The 25th Annual Temple Japan Applied Linguistics Colloquium. Temple University, Osaka	
"Personalizing vocabulary study through CALL "	単	2023 06.02-04	JALTCALL 2023, Kumamoto-Jo Hall, Kumamoto	
"Automate your way to better teaching"	単	2023 05.12-14	PanSIG 2023, Kyoto Sangyo University, Kyoto	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
Developing personalized automated vocabulary notebooks for L2 English learners	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	100	2023年度（継続）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　松尾 歩 MATSUO Ayumi / 英文学科 / 教授

学位

文学士, M.A., Ph.D.

専門分野

言語学

研究課題

第1言語習得

教育活動

担当授業科目（大学）

Introduction to Linguistic I, Syntax I, Syntax II, Psycholinguistics, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II, 統語論演習

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
How Japanese and English monolinguals and bilingual perceive motion events: Path vs. Manner	共	2023.07.26 -27	Language Institute Thammasat University, Tha Prachan Campus, Bangkok, Thailand	共同発表／蔦野楓香
Investigating sensitivity to partial rules in English wh-questions: Japanese vs. Vietnamese L2 learners	共	2023.09.02	Euro SLA 32nd Conference	共同発表／Nigel Duffield and Trang Phan
その他の研究発表、演奏				
Research presentataion in the School of English at the University of Sheffield	共	2023.11.22	University of Sheffield	Is the noun bias the default?

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
語彙構築とバイアス―健常児とダウン症児の対照研究―	日本学術振興会科学研究費基盤研究（C）	代	800	2023年度(継続)
Setting a Child's Linguistic Parameters	コネチカット大学	分	0	2023年度

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2023.10.11	イギリス	シェフィールド大学での講演 題名：Novel Word Lerning in Japanese Toddlers

備考:　2023.08-2024.08 海外留学

氏名／所属／職名　　白井　由美子 SHIRAI Yumiko / 英文学科 / 教授

学位			
文学士, P.G.Diploma, M.A.			
専門分野			
英語教育			
研究課題			
英語科教授法, 早期英語教育, 誤答分析			
教育活動			
担当授業科目（大学）			
初期神戸女学院, English Proficiency, 英語科教育法 I, 英語科教育法 II, 英語科教育法 III, 英語科教育法 IV, 教職実践演習（中・高）, 教育実習 I, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II			
担当授業科目（大学院）			
その他教育活動上特記すべき事項	**年月**	**対象者**	**概要**
教育実習事前指導・反省会	2023.04.20 2023.07.29	英文学科教育実習生	2023年度に教育実習に行く英文学科の学生を対象に、事前指導を行い、教育実習に対する姿勢、心構えを改めて指導した。また、実習後の反省会も行い、今後教職についた時の意識を高める機会とした。
帝塚山学院中学校1年生への模擬授業	2023.09.30	教職課程履修中の英文学科4年次学生5名と帝塚山学院中学校1年生90名	英文画家教職課程履修中の4年次学生が、本学にて帝塚山学院中学校1年生90名の生徒を対象に、クイズ形式で本学のことを学べる授業を行った。準備のために事前に数回指導を行った。
OG教員を招いての授業	2023.10.12 2023.10.19 2024.01.11	英文学科教職課程3年次、4年次学生、及び科目等履修生	英文学科教職課程科目（英語科教育法、教職実践演習）及びゼミで、本学を卒業して教諭として教壇に立っているOG教員2名に2回ずつ来て頂いて、現場での様子を話して頂いた。
保護観察官を招いての講義	2023.11.30	英文学科教職課程3年次、4年次学生、及び科目等履修生、心理行動科学科4年次学生	学校現場での様子から今の社会で起きている若者の問題までまずは話を聞いて、その問題を起こした若者たちがどのように更生していくのか等、話を聞いた。
4年次学生による教員採用試験合格体験談の会	2023.11.30 2023.12.07	全額教職課程履修学生	大阪府（中学校）、堺市（中学校）、兵庫県（高校）、香川県（小学校、中学校）の採用試験に合格した4年次学生にそれぞれ学習方法、授業との両立方法、スクールサポーターについて等、合格のコツを後輩のために話してもらった。
3年次学生の神戸女学院中高部英語科授業見学	2024.01.31	英語科教育法履修中の3年次学生	3年次学生が、神戸女学院中高部の英語科の授業を参観させて頂く機会を持ち、神戸女学院独自の英語教育に触れた。そのための調整を中高部英語科主任の稲垣先生と英語科の太田先生と行った。
指定校推薦合格者のための国際学部交流会	2024.02.07	指定校推薦合格者	指定校推薦合格者のために国際学部が開催する交流会にて、TOEICの学習の仕方を伝えた。入学前にクラス分け試験としてTOEICを受験することから、すぐに準備を始められるよう学習に必要なことを話すと同時に激励した。
英語科教育法における模擬授業のための指導	2023年度後期	英語科教育法履修中の3年次学生及び科目等履修生	中学、高校用の模擬授業のためのレッスンプランを各自に作成させる前にはコンサルテーションを、そして作成後には、それぞれのレッスンプランを最低2回ずつチェックし、よりよいレッスンプランを作成するために授業時間外に個別指導を行った。また、模擬授業後も個人面談を行い、授業方法の向上について話し合った。
教員志望学生及び教職大学院進学希望者への指導	2023年度	英文学科学生	教員志望の学生に対して、教職課程について、教員採用試験について、講師登録の仕方、私学の制度について等を指導した。（2023年度は、公立中学校教諭に3名、公立高校教諭に1名、私立高校常勤講師に1名という結果となった。また、1名が大阪大学大学院＜英語教育分野＞に進学することになった。）

卒業論文作成に関するケア	2023年度	英文学科4年次ゼミ生	卒業論文がはかどらない学生に対して、重点的に個別指導を行った。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「ティング氏の未発表原稿について」	単	2024.01	神戸女学院大学研究所『松山高吉研究ー神戸女学院所蔵聖書翻訳資料を中心にー』	2023年度神戸女学院大学研究所　総合研究助成報告書　研究代表者　藏中さやか pp.19-23。
学会発表				
その他の著作、訳書等				
Messages from Kansai Chapter Officers Completing Their Term of Office	単	2023.05.31	JACET Kansai Newsletter、No.95	p.6。

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
松山高吉研究-神戸女学院所蔵聖書翻訳資料を中心に-	神戸女学院大学研究所　総合研究助成	分	1,500	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
アサンプション国際高等学校英語スピーチコンテスト審査員	単	2024.02.02	アサンプション国際高等学校	英語スピーチコンテストの審査
英語の絵本の読み聞かせ	単	2024.03.04	宝塚市立西山小学校	英語の絵本の読み聞かせ

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
1997.04-現在	日本英語検定協会英語検定試験面接委員
2013.05-現在	アカデミック英語能力判定試験（TEAP)連絡協議会参加大学委員
2017.04-現在	社会福祉法人ソフィア福祉会　バラホーム保育所評議員

その他社会活動上特記すべき事項

2010.07-現在　西宮市立山口小学校、西宮浜義務教育学校での英語活動ボランティア

西宮市立山口小学校、西宮浜義務教育学校で教職課程4年次学生が英語活動ボランティアとして活動を行っている。その事前指導、同行指導を行った結果、学生が大変良い活動を行い、校長先生や先生方、また、保護者からも高い評価を得ていることが分かった。活動を体験した児童も「また英語を習いたい」と活動の継続を希望している。実際に、外国からの学校への客人に対しても気さくに話しかける児童の様子が見られる等、英語活動の効果についても伺っている。来年度も今年度に引き続き活動をさせて頂くことになっており、このボランティア活動は地域貢献、社会貢献につながる活動であると言える。
また、活動を通して、学生も教えることに対する意識を高め、多くのことを学んでいる。実際に卒業後、この活動に携わった学生の多くが教職の道に進んでおり、小学校にとっても学生・大学にとってもプラスの関係が築けている。

2016.04-現在　宝塚市学校応援団・図書ボランティア

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　　立石　浩一 TATEISHI Koichi / 英文学科 / 教授

学位

教養学士, 教育学修士, Ph.D.

専門分野

言語学

研究課題

言語理論の哲学的評価, 英語学習者の音声知覚・発話, 文法部門のインターフェース

教育活動

担当授業科目（大学）

クローバーゼミ, Introduction to Japanese Culture, Introduction to Linguistics II, Phonetics, Phonology I, Phonology II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II

担当授業科目（大学院）

Special Lecture on Linguistics

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
講義の録音	通年	受講生	講義系科目についてはほぼ全授業音声を録音し、学生が資料を見ながら復習できる体制を整えた。

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
Prominence in a Pitch Language	共	2023.06.21	Lexington Books	共著/Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi
学術論文				
Toward Processing of Prosody in Spontaneous Japanese	共	2023.05	Proceedings of the Linguistic Society of America 8.1. <DOI: https://doi.org/10.3765/plsa.v8i1.5472>	共著/Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi 全12頁
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-現在	日本折紙学会評議員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	公益財団法人大学基準協会大学評価分科会主査
2023.04-2024.03	一般社団法人日本私立大学連盟教学理事者会議幹事会委員

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　和氣　節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 教授

学位
文学士, 文学修士, 博士（文学）

専門分野
イギリスロマン派文学・思想

研究課題
S.T.Coleridgeにみられるプラトニズム, 比較思想（ドイツ観念論や密教とイギリスロマン主義の接点）, 英文学と聖書, 環境文学

教育活動
担当授業科目（大学）

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動
学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

備考：　2023.06-2024.03 休業

氏名／所属／職名　　James Gongliang WONG / 英文学科 / 教授

学位			
San Francisco State University, MA：TESL/TEFL; University of California, Berkeley, BA: History			
専門分野			
英語教育学			
研究課題			
言語学習の動機づけ			
教育活動			
担当授業科目（大学）			
English II, English III, Advanced Writing, Graduation Thesis Seminar I			
担当授業科目（大学院）			
人間科学特別講義Ⅴ			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
Course coordination and consultation with PT teaching staff for E140ab/English II Course	Spring/Fall Terms	PT teaching staff	Consultation with teachers over proposed changes to textbook and curriculum for 2025 academic year.
Curriculum Development for Advanced Writing Course	Spring/Fall Terms		Preparation of materials and activities for compulsory Academic Writing course to begin in 2025.
100冊「書評コンテスト」（Judge）	Fall Term		
English Zone	Spring/Fall Terms	International students	Communication with and screening of E-zone student staff

研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　山﨑　幸治 YAMAZAKI Koji / 英文学科 / 教授

学位
社会学士、M.Sc., Ph.D. (Economics)

専門分野
開発経済学

研究課題
貧困削減、紛争と民族間格差、社会開発

教育活動
担当授業科目(大学)
Introduction to Global Studies I, Introduction to Global Studies II, Global Business, Special Lecture in Global Studies A, Topics in Global Business, Graduation Thesis Seminar I

担当授業科目(大学院)

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学でのレポート・論文について	2023年6月	1回生および3回生	標記の文書を作成し、大学における勉強のあり方、レポートや論文の書き方と注意点について解説した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
"Educational consequences of firsthand exposure to armed conflict: The case of the Sri Lankan Civil War" (査読あり)	共	Jan. 2024	World Development	共著/Takahiro Ito, Jia Li, Ramila Usoof-Thowfeek, Vol. 173, 106430.
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
"Overview of SCARS panel"	単	Aug. 2023	Workshop at Kandy Consulting Group, Sri Lanka	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)
スリランカにおける内戦後の復興と社会統合	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)	代	1,000	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動
学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2020.08-2023.07	日本万国博覧会記念基金助成事業、国際協力・教育審査会、審査委員
2024.03	神戸大学異分野共創による次世代卓越博士人材育成プロジェクト、審査員

海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2023.08.20-31	スリランカ	科研プロジェクトに関する中間報告およびフォローアップ調査

氏名／所属／職名　　Susan E.JONES / 英文学科 / 准教授

学位
B.S.S., M.A.
専門分野
Translation
研究課題
Children's Literature in Translation, Media Translation, Teaching Translation, Machine Translation
教育活動
担当授業科目（大学）
クローバーゼミ, Introduction to Japanese Culture, Tutorial for Exchange Student, Translation: Theory and Technique I, Translation: Theory and Technique II, Translation: Theory and Technique(III), Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II
担当授業科目（大学院）
翻訳の理論と実践 II, 通訳実習 I

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
Supervised OJT translation with graduate students	2023.05-06	Ashiya City	Students translated「芦屋のまちづくりについての市民意識調査」(7,777文字) from Japanese to English.
Supervised OJT translation with graduate students	2023.07.01-25	Deep People	Students translated *SDGs YOUth Action Bulletin* from Japanese to English (produced 1,612 words)

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
Machine Translation & AI Apps in the Classroom:A Workshop & Discussion	単	2023.05.20	Kobe JALT	
Teaching Advances with Machine Translation & AI	共	2023.07.15	OTJ TV	Co-presenters: Louise Ohashi, Suwako Uehara
What Now? Useful Approaches to Handling Machine Translation and AI Apps in Education	単	2023.10.28	Mukogawa Women's University	
Are You Ready for AI?	単	2024.02.29	FEW	
その他の著作、訳書等				
Fortress of Smiles『笑顔の砦』　(タニノクロウ　作)字幕翻訳	単	2023.04.22-23	Performed at Berlin festival FIND (Festival International New Drama)	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	Translator Coordinator, SCBWI Japan
2023.04-2024.03	Steering committee Member & Mentor Program Facilitator, SWET

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
″Found in Translation″ literary translation circle	単	2023.04-2024.03	Online	KC graduates gathered every three weeks throughout the year to work on a joint translation project.
『メイド・イン・バングラデシュ』映画上映&ルバイヤット・ホセイン監督トーク	共	2023.07.23	神戸女学院エミリー・ホワイト・スミス記念講堂	Facilitated student and audience questions with Minamide-sensei.
久山 葉子氏「スウェーデンから伝えたいこと ~翻訳家として、子育てを経験して~」講演会	共	2023.11.22	神戸女学院文学館L-20	Co-faciltated Q&A session with Kuyama-san after her lecture with Minamide-sensei.

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項

第14回神戸女学院大学絵本翻訳コンクール審査員　2023.10.21

University of Hyogo Speech Contest Judge 2023.12.02

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2024.02.09-11	USA	Attended SCBWI Winter Conference

氏名／所属／職名　南出 和余 MINAMIDE Kazuyo / 英文学科 / 准教授

学位				
学士(文学), 修士(人間科学), 博士(文学)				
専門分野				
文化人類学, 映像人類学, バングラデシュ地域研究, 子ども研究				
研究課題				
バングラデシュの教育経験と社会変動, 民族誌映画制作				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Tutorial for Exchange Student, Introduction to Global Studies I, Introduction to Global Studies II, Workshop in International Studies, Global Media & Communication, Field Study B, Topics in Global Media and Communication, 現代アジア地域研究(Ⅳ)(南アジア), Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
Global Society and Change, Asian Studies				

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
ゼミの卒業論文集を発行し、執筆したゼミ学生たちの記録にするとともに、次年度以降の後輩たちの動機付け及び参考になるようにした。	2024.3	E497ab	
ゼミ(E497ab)とE332-2bで学生たちが制作した映像作品の学内上映会を開催するとともに、英文学科公式YouTubeで公開した。	2024.1	E497ab/E332-2b	
大学院E573abで学生たちとバングラデシュ映画(E573a『ムクティ』、E573b『オニルバグチの1日』)に日本語字幕を制作し、両映画の監督に提供した。また学内での上映会を開催した。	2023.7 2024.1	E537ab	

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『ブランド幻想-ファッション業界、光と闇のあいだから』解題	共	2023.12.14	明石書店	アリッサ・ハーディ(著), 相山夏奏 (訳)。Pp.213-219
学術論文				
学会発表				
Convener "Introduction"	単	2023.8.28	Internal Workshop in Bangladesh "Reshaping Dhaka's Urban Fringe: Proliferation of Informal Business by the 1990s Generation and its Precarity", Development Research Initiative (dRi), Dhaka, Bangladesh	
「字幕翻訳による「文化の翻訳」の教育的意義—バングラデシュ映画の日本語字幕制作と上映の試みから—」	単	2023.9.24	日本南アジア学会第36回大会、神戸大学	
"Opening Remarks & Introduction"	共	2023.11.18-19	International Symposium "Global Youth Dynamics and 'Reality' Negotiation in East Africa and South Asia: Gender, Diversity, Agency", 東京外国語大学	Co-convener/椎野若菜
"“Probashir Bou (Migrant's Wives)” in a Rural Bangladesh Village: Waiting and Recreating New Family Lives"	単	2023.11.18-19	International Symposium "Global Youth Dynamics and 'Reality' Negotiation in East Africa and South Asia: Gender, Diversity, Agency", 東京外国語大学	

その他の研究発表、演奏

「バングラデシュ、アート映画のナショナリズムとグローバリズム」	単	2023.12.05	日本映像学会アジア映画研究会、オンライン	

その他の著作、訳書等

映画解説「リキシャガール」	単	2024.3	『第19回大阪アジアン映画祭』カタログ	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
「不確実性の時代」の南アジアの社会変動ー若者の社会対応を通してー	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)	代	2,500	2023年度(継続)
ミャンマーの大学と在地との連携による地域活性化のための国際協働グローカル地域研究	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)	分	350	2023年度(継続)
アジア・モンスーン地域の災害論の転換によるグローバル問題の解決にむけた学際的検討	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)	分	100	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
ドキュメンタリー映像によるジェンダー教育の可能性(2) —ヤン・ヨンヒ監督作品を事例に	神戸女学院大学女性学インスティチュート助成	代	200	2023年度
ファッションの多様化に与える社会的・文化的影響の検討	神戸女学院大学女性学インスティチュート助成	分	300	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
第45回ぎふアジア映画祭特別企画バングラデシュ文化講座	単	2023.10.14	岐阜市民会館大ホール	「『メイド・イン・バングラデシュ』の裏側」
女性学インスティチュート主催ドキュメンタリー映画上映会＆監督トークの企画	共	2023.11.25	尼崎市女性センター・トレピエ	『スープとイデオロギー』(ヤン・ヨンヒ監督)
HSCマイスターゼミナール	単	2024.2.22	尼崎市女性センター・トレピエ	「バングラデシュの人々と私たちの関係-開発パートナーから経済パートナーへ」
西宮市国際理解講座	単	2024.3.16	西宮市民会館	「バングラデシュの人々と私たちの関係ー『教育第一世代』の若者は今」

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2021.07-現在	財団法人大阪YMCA評議員
2022.09-現在	日本学術振興会国際事業委員会書面審査員

その他社会活動上特記すべき事項

2023.11.16 プール学院中学高校宗教講話での講演『出会いから学ぶ-バングラデシュの女性たちと私たちの関係』

2023.12.18 神戸女学院中高部キャリアガイダンスでの講演『翻訳は異文化の架け橋』

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2023.9.10	バングラデシュ	ジャハンギルノゴル大学人類学部での特別講演"I am the second generation of urban migrants in Japan: An anthropological self-narrative"
2024.2.13	バングラデシュ	バングラデシュ・インディペンデント大学との大学間協定締結式出席・挨拶

氏名／所属／職名　中村　昌弘 NAKAMURA Masahiro / 英文学科 / 准教授

学位

学士(法学), 修士(法学)

専門分野

神経生物学, 通訳学・通訳教育学

研究課題

三叉神経の運動感覚に関する解剖・生理学的研究, 情報デザインとしての通訳, 分析力・理解力・表現力を高める通訳教育

教育活動

担当授業科目(大学)

Interpreting: Theory and Technique I, Interpreting: Theory and Technique II, Interpreting: Theory and Technique III, Translation: Theory and Technique I, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II

担当授業科目(大学院)

翻訳理論・教授法 I, 逐次通訳演習 I, 逐次通訳演習 II, 同時通訳演習 I, 通訳実践特別講義, 通訳実習 I

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
授業録画	前&後期授業期間	担当科目の履修者	E215ab, E315ab, E415ab, E398ab, E497abの担当クラスの履修者のうち欠席者に向けて、すべての授業を録画し、いつでも視聴できるようにした。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2024.2.9 - 2024.3.31	兵庫県公立学校職員(会計年度任用職員)、兵庫県立宝塚西高等学校(特別非常勤講師)勤務

その他社会活動上特記すべき事項

本学英文学科主催の第14回絵本翻訳コンクールで、審査員ならびに次の事務局業務を行なった。

・高校に配布するチラシのデザイン・印刷業者への発注

・募集要項執筆

・応募マニュアル執筆

・絵本翻訳コンクール特設ウェブページ、エントリー・提出用フォームの作成

・コンクール参加者からの質問応対の一部

・コンクール告知動画の撮影・編集・公開(YouTube, Instagram, X)

・提出された作品ファイルの集約・管理

・結果発表動画の撮影・編集・公開(YouTube, Instagram, X)

・講評動画の撮影・編集・公開(YouTube, Instagram, X)

・受賞者の集いの企画・実施・司会(Zoom)

・欠席者向け録画の限定公開(YouTube)

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　　瀬戸　智子 SETO Tomoko / 英文学科 / 准教授

学位

PhD in East Asian Languages and Civilizations (Japanese history)

専門分野

日本近現代文化史、ジェンダー研究

研究課題

近現代日本の大衆文化におけるジェンダー表象、日本の女子プロレスの歴史

教育活動

担当授業科目（大学）

クローバーゼミ, Current Issues in Japan, Tutorial for Exchange Student, Introduction to Global Studies I, Introduction to Global Studies II, Workshop in International Studies, Global Social Issues, Field Study B, Topics in Global Social Issues, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II,

担当授業科目（大学院）

Global Leadership Skills

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
ゲスト講師による講義	2023.07.05	E206-1a 受講生 ＆ 学内関係者	一般社団法人・痴漢抑止活動センター代表・松永弥生氏による痴漢や性犯罪に関するゲスト講義
ゲスト講師による講義	2023.12.14	E497-1b 受講生 ＆ 学内関係者	作家・アルテイシア氏による学校や職場におけるジェンダー問題に関するゲスト講義

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の著作、訳書等				
論考：「日本の女子プロレス草創期の研究とFacebookのコミュニティ」	単	2023.09.26	Intelligence購読会員専用ブログ 第54回 (文生書院)	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
女子プロレスの誕生　冷戦期日本の大衆文化とインターセクショナリティ（1948-1969）	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	1,100	2023年度

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
ドキュメンタリー映像によるジェンダー教育の可能性(2) ―ヤン・ヨンヒ監督作品を事例に	神戸女学院大学女性学インスティチュート助成	分	200	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
東灘区ジェンダーしゃべり場	単	2023.09.23	東灘区文化センター8F	戦前の女性運動史や戦後に始まった女子プロレスについて講演

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項

『神戸新聞』07/13/2023夕刊一面・研究に関するインタビュー記事

神戸女学院高等部ジェンダー勉強会アンケートの添削/西宮市男女共同参画センターからの依頼で、高等部ジェンダー勉強会が作成した性的少数者に関するアンケートの草稿をチェックし、コメントを送った（2023.10.10）

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2023.08.30	アメリカ	米国議会図書館アジア資料室で1950年代の駐日米軍関連資料調査
2023.08.31	アメリカ	メリーランド大学ホーンベイク図書館にて1950年代の駐日米軍関連資料調査
2023.09.01	アメリカ	ジェフ・リーン氏（ワシントンポスト）に取材・次年度合同調査関連の打ち合わせ

氏名／所属／職名　Goran VAAGE / 英文学科 / 准教授

学位
B.A.（文化社会学）, 修士（言語・文化）, Ph.D.（言語・文化）
専門分野
社会言語学, 日本語・日本文化, ユーモア, 言語学, 語用論, 日本語教育, 比較文化
研究課題
ことばあそびとユーモア, 関西方言とボケとツッコミ, DNA研究と言語・文化の起源, スティグマとことばに対する姿勢, 人称表現, 異文化コミュニケーション
教育活動
担当授業科目（大学）
Introduction to Japanese Culture, Introduction to Linguistics I, Workshop in International Studies, Language and Society, Morphology, Sociolinguistics Theory and Practice I, Sociolinguistics Theory and Practice II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II
担当授業科目（大学院）
Thesis Writing, 言語学基礎演習

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
″Preferences and Understanding of Pragmatic Jokes in Japanese Learners of English″	単	7.13	18th International Pragmatics Conference, Université Libre de Bruxelles, Belgium	
″A Comparison of the Sociolinguistic Situation of Sami in Norway and Ainu in Japan″	単	10.6	Documenting languages, documenting cultures. Migration, minorities, dialects, Accademia Pontaniana, Italy	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
A sociolinguistic survey of peripheral culture in the Tohoku region with emphasis on festivals and artifacts	神戸女学院大学研究所　研究助成	代	300	2023年度

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
未出版、ウエブマガジン『未草』連載	2023.5.25	「ボケとつっこみの言語学」第3回

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本語日本文化教育研究会運営委員
2023.04-2024.03	日本語用論学会事業部委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項
教育実習校訪問

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　古東　佐知子　KOTO Sachiko / 英文学科 / 専任講師

学位
修士(言語文化学), M.A., 博士(言語文化学)

専門分野
アメリカ文学

研究課題
アフリカ系アメリカ人の文学、ポストコロニアル批評

教育活動
担当授業科目(大学)
Introduction to Literature I, Introduction to Literature II, Modern Literature and Culture, American Literature and History, The Novel, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II

担当授業科目(大学院)

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
アフリカ系のディアスポラ作家達によるモダニズム形成	日本学術振興会科学研究費補助金若手研究	代	500	2023年度

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動
学会役員

就任期間	学会役員名
2023.08-現在	多民族研究学会　大会運営委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　岩間　文雄 IWAMA Fumio / 総合文化学科 / 教授

学位
学士(社会福祉学), 修士(社会福祉学)

専門分野
社会福祉学

研究課題
精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの展開

教育活動

担当授業科目（大学）
ソーシャルワークの基盤と専門職, ソーシャルワークの理論と方法 I, ソーシャルワーク演習, ソーシャルワーク実習指導 I, 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助実習指導 II, 精神保健福祉援助実習, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I),

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項
2023年4月1日、関西福祉大学から名誉教授 第八号の称号を授与された。

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　金田　知子 KANATA Tomoko / 総合文化学科 / 教授

学位			
文学士, Dip.SW, M.Soc.Sci.			
専門分野			
社会福祉学			
研究課題			
途上国（アフリカ）の精神保健福祉, 国際ソーシャルワーク			
教育活動			
担当授業科目（大学）			
精神保健福祉の原理, ソーシャルワーク演習, ソーシャルワーク実習指導 I, 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助実習指導 II, 精神保健福祉援助実習, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I),専攻ゼミ(II), 卒業論文			
担当授業科目（大学院）			
比較文化学特殊講義, 比較文化学特殊研究			
その他教育活動上特記すべき事項	**年月**	**対象者**	**概要**
精神保健福祉士国家試験対策の実施	2023.05-2024.01	精神保健福祉士養成課程の学生（4年生）	精神保健福祉実習室のスタッフの協力を得て、精神保健福祉士国家試験対策としての学内小テスト（前期6回、後期6回）、学内模試（計2回）を実施。また福祉教育カレッジによる国家試験科目の講座（6日間）を開講した。
『精神保健福祉士援助実習報告書』の発行	2024.03	学生、精神保健福祉実習指導者、精神保健福祉士養成校	『2023年度精神保健福祉援助実習報告書』の執筆および発行。
精神保健福祉士養成課程OG（卒業生）への卒後教育	2023.07.23 2024.03.02	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の修了生・精神保健福祉士養成課程学生（4年生）	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の修了生（主として精神保健福祉士）を対象に、OG会を2回開催し、各自の現状を確認するとともに、必要なアドバイスを行った。
就職支援	2023.04-2024.03	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の学生（4年生）	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の学生に対して、適宜、求人情報を提供した。また公務員志望の学生に対しては、公務員として働いているOGを紹介し、公務員試験対策を依頼した。
実習報告会の開催	2023.12.09	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の学生（4年生、3年生、2年生）	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の実習報告会を開催した。報告会には4年生の実習成果の発表とともに、2名のOG（精神保健福祉士）からの実践報告の機会を設けた。
実習指導者研修会の開催	2024.02.10	精神保健福祉援助実習の実習指導者および本学卒業生	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の実習機関の指導者を対象とした研修会を開催した。2023年度は、元本学教授の岩田泰夫先生による研修「面接技法とその用い方の実際 ～面接の逐語録などを用いて～」を実施した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「暴力とハラスメントを伴う『かかわり困難事例』の理解と対応―クライエントとソーシャルワーカーの援助関係に着目して―」（査読あり）	単	2023.09.30	ソーシャルワーク研究所『ソーシャルワーク実践研究』第18号	pp.28-36。
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
「困難事例における支援者とクライエントの関係性について」	単	2024.02.17	NPO法人権利擁護神戸心の相談センター	（内容）相談員を対象とした勉強会での研究発表
その他の著作、訳書等				
報告：「2022めぐみ講演会報告」	単	2023.05	『めぐみ』112号、公益社団法人　神戸女学院めぐみ会	p.33。
研究ノート：「精神障害を生きる（Ⅱ）ーあるシエラレオネ人女性のライフヒストリーー」	単	2024.03.20	『神戸女学院大学　女性学評論』第38号』	pp.75-88。

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
シエラレオネにおける当事者・家族主体のメンタルヘルスケア導入アクションリサーチ	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)	分	1,150	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	神戸市精神医療審査会　審査委員
2023.04-2024.03	一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会　監事
2023.04-2024.03	神戸市精神保健福祉専門分科会　委員
2023.04-2024.03	兵庫県精神医療人権センター　監事
2023.12-2024.03	公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・日本精神保健福祉士学会学術集会抄録原稿査読委員

その他社会活動上特記すべき事項

2023.04-2024.03　精神科病院に強制入院中の精神障害者の入院の必要性および処遇の妥当性を審査(計12回)。

2022.04-2024.03　精神科病院に強制入院中の精神障害者の退院および処遇改善要求に対して、本人および関係者への聞き取り調査を実施(計6件)。

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2023.08.30－09.14	シエラレオネ共和国	首都フリータウンでのフィールドワーク
2024.03.21－03.31	シエラレオネ共和国	首都フリータウンでのフィールドワーク

氏名／所属／職名　　川瀬　雅也 KAWASE Masaya ／総合文化学科 / 教授

学位

学士（文学）, 修士（文学）, 博士（文学）

専門分野

哲学・倫理学

研究課題

ミシェル・アンリ哲学研究　共同性の思想史

教育活動

担当授業科目（大学）

クローバーゼミ, 哲学(I), 倫理学(II), 倫理学(III), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目（大学院）

比較文化学特殊研究

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
自己と時間――メルロ＝ポンティとアンリ――	単	2023.09.18	『メルロ＝ポンティ研究』27巻	pp. 93-109.
学会発表				
S’éprouver soi-même comme expérience d’autrui :Michel Henry et la psychopathologie phénoménologique.	単	2023.12.01	Colloque International, Michel Henry, Vingt ans après, Actualités de la recherche. Université Paul-Valéry (Montpellier, FRANCE.)	
他者経験として自己感受――アンリと現象学的精神病理学	単	2023.12.23	情感性研究会（科研プロジェクト） 第二回　京都大学吉田キャンパス	

学外研究助成金

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
情感性概念の応用的拡張―アンリ哲学研究の新展開	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	140	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本ミシェル・アンリ哲学会　運営委員（編集委員）

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　河島 真 KAWASHIMA Makoto ／総合文化学科 / 教授

学位
学士（文学）, 修士（文学）

専門分野
日本近現代史

研究課題
戦間期日本の政治史・思想史・地域史, 戦後日本の政治史・思想史・地域史

教育活動

担当授業科目（大学）
プロジェクトA(IV), プロジェクトB(I), 日本史(II), 近代日本思想史, 社会科・地理歴史科教育法, 地理歴史科教育法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目（大学院）
日本史特殊講義, 比較文化学特殊研究

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『新版八尾市史』通史編2 近世～現代	共	2024.02.29	八尾市	共著/藪田貫、吉川潤、山形隆司、松永友和、松本充弘、市川秀之、飯塚一幸、廣田誠、井田泰人、柏木敦、重岡伸泰、宮坂朋幸。pp.472-484、505-510、513-534、567-593、620-626、629-634。
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
戦間期内務官僚による「官民一体」政策の形成過程―田澤義鋪の思想と活動を中心に―	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	500	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
芦屋市立公民館講座 近代日本の「政変」-内閣が替わるとき-（計3回、前年度の続き）	単	2023.07.08、08.12、09.09	芦屋市立公民館	内容/内閣の交代に焦点を当て第1次近衛文麿内閣から鈴木貫太郎内閣までの政治史を講義した。主催/芦屋市。
芦屋市立公民館講座 近現代日本における地域社会の成り立ち（計2回）	単	2024.02.05、03.04	芦屋市立公民館	内容/近現代日本において地域社会がどのように変貌を遂げてきたのか、その結果、いまの地域社会がどのような課題を抱えているのかを講義した。主催/芦屋市。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2011.09-現在	八尾市史専門部会員
2014.05-現在	三木市情報公開審査会委員
2014.05-現在	三木市個人情報保護審査会委員
2015.04-現在	明石市史編纂専門部会委員（現代部会長）
2018.01-現在	三木市史通史編近現代史部会員

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　北川　将之 KITAGAWA Masayuki / 総合文化学科 / 教授

学位

学士（外国研究），修士（国際関係論），博士（国際関係論）

専門分野

政治学，国際関係論

研究課題

インド民主主義の変容，在外インド人の市民意識，インド貧困女性の政治参加

教育活動

担当授業科目（大学）

プロジェクト：神戸女学院を創る，Introduction to Japanese Culture，Current Issues in Japan，市民のための現代社会・政治，概説国際関係論，国際関係論，プロジェクトA(II)，現代アジア地域研究(IV)(南アジア)，政治学(国際政治を含む)，基礎ゼミ，文献ゼミ，専攻ゼミ(I)，専攻ゼミ(II)，卒業論文

担当授業科目（大学院）

国際文化論 II，比較文化学特殊研究

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
オンライン・ゲスト講師招へい	2023.07	科目履修者	Cu391a　専攻ゼミ(I)において、商船三井モーリシャスの方をオンラインでゲスト講師に招いて授業を行った。
高大連携授業	2023.10	仁川学院の生徒	仁川学院の生徒を対象として、モーリシャスの多文化社会について高大連携授業を行った。場所は本学の教室。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の著作、訳書等				
書評：『現代アジアをつかむ』	単	2023.04	『アジア研究』（アジア政経学会）第69巻、第2号。	39-44頁。佐藤史郎・石坂晋哉編『現代アジアをつかむ―社会・経済・政治・文化 35のイシュー』の書評。
寄稿：「ケーララ州議会における与野党の対立激化」	単	2023.04.10	『インド経済フォーラム』第194号	13頁。
寄稿：「カルナータカ州議会選挙の事前世論調査結果」	単	2023.05.10	『インド経済フォーラム』第195号	11頁。
寄稿：「カルナータカ州議会選挙結果」	単	2023.06.12	『インド経済フォーラム』第196号	14-15頁。
寄稿：「テランガナ州の深刻な農作物の不作とその政治的影響」	単	2023.07.10	『インド経済フォーラム』第197号	11頁。
寄稿：「タミル・ナードゥ州大臣の逮捕と政治的反発」	単	2023.08.10	『インド経済フォーラム』第198号	11頁。
寄稿：「テランガナ州議会選挙に向けた主要政党の動向」	単	2023.09.11	『インド経済フォーラム』第199号	11頁。
寄稿：「アンナ・ドラヴィダ進歩連盟の国民民主連合からの離脱」	単	2023.10.10	『インド経済フォーラム』第200号	11頁。
寄稿：「社会科教科書の「バーラト」表記とケーララ州の反発」	単	2023.11.10	『インド経済フォーラム』第201号	9頁。
寄稿：「テランガナ州議会選挙結果」	単	2023.12.11	『インド経済フォーラム』第202号	14頁。
寄稿：「タミル・ナードゥ州の豪雨被害と政府の対応」	単	2024.01.10	『インド経済フォーラム』第203号	12頁。
寄稿：「タミル・ナードゥ州政府とラーマ寺院落成式典」	単	2024.02.13	『インド経済フォーラム』第204号	13頁。
寄稿：「財政移転をめぐる南部州の中央政府への抗議行動」	単	2024.03.11	『インド経済フォーラム』第205号	13頁。

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
分権化と集権化の政治学：インド28州から見る「民主主義」の展開と再生への道	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)	分	30	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	アジア政経学会・書評委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
芦屋市市民講座 「現代インドの政治と社会」(計1回)	単	2024.02.17	芦屋市立公民館	内容/現代インドの政治の動向とその背後にあるヒンドゥー・ナショナリズムの高揚について話をした。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2023.08.08	カナダ	ヨーク大学語学センターで本学の中期留学に関する打ち合わせ
2024.03.25	インド	協定校のセントジョセフ大学で2024年度の国際交流プログラムの打ち合わせ

氏名／所属／職名　　　　藏中　さやか KURANAKA Sayaka / 総合文化学科 / 教授

学位
文学士, 文学修士, 博士(国文学)

専門分野
日本古典文学

研究課題
中古中世和歌文学における私家集のあり方や歌合との関連性, 歌題集成書の成立と展開

教育活動
担当授業科目(大学)
日本語(I)漢字・語彙, 日本古典文学研究(II), 日本文化・文学研究(I), 国語科教育法 II, 国語科教育法 IV, 日本古典文学講読(I), 教育実習 I, 教職実践演習(中・高), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I),専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)
比較文化学特殊研究, 日本文学特殊講義 I

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
国語科教職実践のとりまとめ	2024.02	国語教職課程履修生	教育活動の概要を教材としても活用できる形でとりまとめ『KC国語教職実践報告集』第8号を編集制作した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『歌合の本質と展開』	共	2024.02.28	法藏館	編/安井重雄。「『和歌一字抄』の歌合歌」pp.41-68
学術論文				
学校法人神戸女学院松山高吉文庫所蔵『聖書譯語例』覚書	単	2023.12	『神戸女学院大学論集』70-2	pp.1-17
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院大学総合研究助成による学内研究会「松山高吉研究会」	単	2023.09.12	神戸女学院大学	『聖書譯語例』について
その他の著作、訳書等				
史料紹介:神戸女学院所蔵松山高吉文庫聖書翻訳関係資料について	単	2023.04	『学院史料』36、神戸女学院史料室	pp.5-13
中学・高校教材研究「古典分野を教えるために」	単	2024.02.15	『KC国語教職実践報告集』第8号、神戸女学院大学文学部総合文化学科国語教職課程	pp.56-57
学校法人神戸女学院所蔵松山高吉文庫、概言	単	2024.01.31	『松山高吉研究―神戸女学院所蔵聖書翻訳資料を中心に―』、神戸女学院大学松山高吉研究会	pp.3-10
学校法人神戸女学院所蔵松山高吉文庫、目録	共	2024.01.31	『松山高吉研究―神戸女学院所蔵聖書翻訳資料を中心に―』、神戸女学院大学松山高吉研究会	共著/石村真紀。pp.64-115

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)
松山高吉研究-神戸女学院所蔵聖書翻訳資料を中心に-	神戸女学院大学研究所　総合研究助成	代	1,500	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	和歌文学会常任委員
2023.04-2024.03	和歌文学会関西例会委員
2023.04-2024.03	中古文学会関西部会運営委員
2023.04-2024.03	中古文学会委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　三木　順子 MIKI Junko / 総合文化学科 / 教授

学位

学士（文学）、修士（文学）、博士（文学）

専門分野

美学および芸術学

研究課題

1. 形象（イメージ）の現象と人間の感性の関係について　2. ポストヒューマンの時代における批判的人間学の構築に向けて

教育活動

担当授業科目（大学）

欧米文化特殊研究(II), 美学(I), 美学(IV), 芸術学, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I)

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『はるかなる「時」のかなたに　――風景論の新たな試み』辻成史編	共	2023.05.31	三元社	執筆担当論文（単著）「風景が行為になるとき　――ポスト風景画の時代の自然と人間」pp.277-310
学術論文				
学会発表				
「1920年代末のバウハウスに見る人間学の陰影　――早すぎたポストヒューマニズムか、遅すぎたヒューマニズムか」	単	2024.03.16	第18回形象論研究会シンポジウム「〈危機のイメージ／イメージの危機〉　――形象のゆくえを危機 Krise　批判 Kritik　戦争 Krieg の3K から考える」、新潟大学	
その他の研究発表、演奏				
専門部会	単	2023.06.29	文学部総合文化学科	発表「偶像禁止の物語と近現代芸術 ――表現における「否定」の契機をめぐって」

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2021.06-現在	日本映像学会・関西支部幹事
2022.04-現在	意匠学会・副会長
2022.10-現在	美学会・委員（2023年度　若手研究者フォーラム実行委員長）

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-現在	日本フンボルト協会・理事
2021.04-2024.03	京都府立医科大学　医学倫理審査委員会および臨床研究審査委員会・委員

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　三杉　圭子 MISUGI Keiko / 総合文化学科 / 教授

学位

文学士, 文学修士, M.A., 博士(英文学)

専門分野

20世紀アメリカ小説

研究課題

語りの技法, モダニズム, ジェンダー, 多文化社会におけるマイノリティの諸相

教育活動

担当授業科目(大学)

プロジェクトA(IV), アメリカの文化・文学(II), アメリカの文化・文学(III), 外国語セミナー(英語I), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)

比較文化・文学 II, 比較文化学総合演習 II, 比較文化学特殊研究

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「『U.S.A.----ドラマティック・レヴュー』における広告の言葉と消費される身体」	単	2023.12	『論集』第70巻第2号	pp.31-44。
学会発表				
「死の匂い漂う生／性のトポス─The Catcher in the Ryeにおける「移動」と宿泊所」	単	2023.11.4	日本アメリカ文学会関西支部11月例会	司会
その他の著作、訳書等				
マーク・トゥエインとわたし:「「おれ」と「おいら」と、ときどき「ぼく」」			『日本マーク・トウェイン協会Newsletter』58号	p. 5

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)
プラグマティズム再考――ジェイムズ兄妹とモダニティ	神戸市外国語大学プロジェクトB	分	60	2023年度

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本アメリカ文学会関西支部評議員
2023.04-2024.03	日本アメリカ文学会編集委員
2023.04-2024.03	日本ユダヤ学会理事

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.06-2024.03	神戸女学院めぐみ会・理事

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2024.03.21-30	アメリカ	資料調査

氏名／所属／職名　　孟　真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

学位

文学士, 文学修士

専門分野

ドイツ文学

研究課題

ホーフマンスタール, ヘルマン・ブロッホ, klassisch-Moderneの長編小説, 世紀転換期ウィーン文化

教育活動

担当授業科目(大学)

Tutorial for Exchange Student, ドイツの文化・文学(I), ドイツの文化・文学(IV), ドイツ語(I)文法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)

比較文化・文学 I, 比較文化学特殊研究

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「ホーフマンスタールのハーン受容」	単	2023.6	『神戸女学院大学論集』第70巻第1号	
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	阪神ドイツ文学会・幹事
2023.07-2024.03	日本独文学会・理事

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　中野　敬一 NAKANO Keiichi / 総合文化学科 / 教授

学位

神学士, 神学修士, D.Min.

専門分野

キリスト教学, 実践神学

研究課題

キリスト教の死者儀礼, 死生学

教育活動

担当授業科目（大学）

専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目（大学院）

比較文化学特殊研究, 比較宗教学

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
同志社大学人文科学研究所第21期第3研究会	単	2024.02.19	同志社大学	発表題「神戸女学院とアメリカン・ボード」

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本基督教学会・幹事

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	社会福祉法人イエス団・理事
2023.04-2024.03	大学コンソーシアムひょうご神戸・監事
2023.04-2024.03	西宮市大学交流協議会・理事

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　奥野 佐矢子 OKUNO Sayako / 総合文化学科 / 教授

学位

学士（教育学），修士（教育学）

専門分野

教育哲学・人間形成論

研究課題

英米圏アイデンティティ政治学・フェミニズム批評理論の知見を用いた人間形成モデルの構築，道徳性発達理論などを用いた道徳教育研究の実践性および妥当性の検証

教育活動

担当授業科目（大学）

クローバーゼミ，プロジェクト A(IV)，Tutorial for Exchange Student，人間と教育，教育原理 I，教育原理 II，カリキュラム論，教育実習 I，基礎ゼミ，文献ゼミ，専攻ゼミ(I)，専攻ゼミ(II)，卒業論文

担当授業科目（大学院）

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
学生主事としての担当学生へのケア	2023.04.01-2024.03.31	総合文化学科2,3年生	総合文化学科2,3年生を担当。学籍異動や留学予定者、学びに困難を抱えている学生（時にご家族の方）への面談、対応、各部署への連絡相談等。
オープンキャンパス模擬講義の公開プレゼン	2024.03.01	総合文化学科教員	総合文化学科科別教授会にて、オープンキャンパス模擬講義の公開、および質疑応答
奥野ゼミ卒業論文集の刊行	2024.03	総文奥野ゼミ4年生11名	23年度卒業奥野ゼミ4年生11名の執筆した論文全文を掲載した卒論集を刊行した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「欲望、歴史、時間：ジュディス・バトラー『欲望の主体』におけるコジェーヴ、イポリットのヘーゲル読解をめぐって」	単	2023.09	教育思想史学会『近代教育フォーラム』(32)	pp.53-59.
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.1.1.－現在	日本教育学会編集委員会

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項

2023.07.31　神戸女学院中高部　リベラルアーツプログラムへの参加、助言

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　清水　学 SHIMIZU Manabu / 総合文化学科 / 教授

学位

社会学士, 学術修士

専門分野

社会学

研究課題

社会の詩学, エスノメソドロジー以後の社会理論

教育活動

担当授業科目（大学）

社会学概論, 社会理論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目（大学院）

比較文化学特殊研究

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『図書館情報学事典』	共	2023.7.30	丸善出版	担当箇所「メタファーとしての図書館」,pp.638-9
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　建石　始 TATEISHI Hajime / 総合文化学科 / 教授

学位
学士(言語・文化), 修士(文学), 博士(文学)
専門分野
日本語学・日本語教育学
研究課題
語彙と文法を連動させた日本語・日本語教育研究
教育活動
担当授業科目(大学)
プロジェクト A(II), 言語習得論, 日本語教授法 (I)(日本語教育概論), 中国語(I)文法, 日本語学入門(I), 日本語学特論, 日本語(III)文法・作文, 日本語学研究(V), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文
担当授業科目(大学院)
比較文化学特殊研究, 比較文化学合同研究 A

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
東洋大学国際教育センター　ゲストスピーカー講演会	2024.01.15	東洋大学学部留学生	東洋大学の学部留学生に対して、類義語分析の際に役立つチェックリストを取り上げるとともに、類義語分析に役立つツール(NLB)を紹介した。また、類義語分析に「話題」という観点が役立つことを主張した。
東呉大学(台湾)112学年度日本語文学系特別講演会	2024.02.26	東呉大学(台湾)日本語学科学生・大学院生	東呉大学(台湾)日本語学科学生・大学院生に対して、まず、日中同形語分析の意義と魅力を伝え、類義語分析の意義と魅力を伝えた。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『話題別コーパスが拓く日本語教育と日本語学』	共	2023.12.15	ひつじ書房	共著/中俣尚己、他13名。pp.33-51、pp.211-228。
学術論文				
学会発表				
「重大な事柄について相手の意見を求める質問形式の使い分け —「と思うか」「かね」「かな」の使い分け—」	単	2023.07.16	日本語教育類義表現研究会　2023年度第3回研究発表会	
「重大な事柄について相手の意見を求める質問形式の使い分け —「と思うか」「かね」「かな」の使い分け—」	単	2023.10.15	日本語教育類義表現研究会　2023年度第4回研究発表会	
「「全く」から始める文法研究—コーパスを用いた出現位置に関する研究—」	単	2023.12.03	日本語文法学会第24回大会	朴秀娟・許燕・帖佐幸樹とのパネルセッション「一語から始める文法研究 —さまざまな手法を用いて—」の一部である。
「言語教育における生成系AIの活用」	共	2024.02.10	言語系学会連合2023年度公開シンポジウム	司会を担当した。
「日本語教育における「～た」と「～たことがある」 —日本語教科書での扱いとコーパス調査から—」	単	2024.02.17	中国語教育を考えるワークショップ	
「他者と向き合う(1)日本語と向き合う」	単	2024.03.17	日本語文法学会オンラインセミナー「留学生の研究とキャリアプラン」	
「話題は類義語分析に使える」	単	2024.03.24	学習者コーパス(I-JAS)研究会	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)
ユーザー中心設計による中国語教育文法の構築ー事例研究からの実用化と体系化ー	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)	分	500	2023年度(継続)
「話題から始まる日本語教育」を支援する情報サイトの構築と話題別会話コーパスの拡充	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)	分	230	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
やさしい日本語が切り拓く地域連携のあり方	神戸女学院大学研究所　研究助成	代	300	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2023.05	日本語教育学会大会委員会委員
2023.06-2024.03	日本語教育学会連携協力委員会委員
2023.06-2024.03	言語系学会連合事務局長
2023.04-2024.03	日本語文法学会学会誌委員会委員
2023.04-2024.03	日本語/日本語教育研究会大会委員
2023.04-2024.03	中国語話者のための日本語教育研究会代表幹事
2023.06-2024.03	関西言語学会編集委員会委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	文化庁委託 令和3年度日本語教育人材の研修プログラム普及事業⑦日本語教師【中堅】に対する研修　基盤整備委員会委員
2023.06-2024.03	令和5年度技能実習生向け教材開発事業の検討会委員

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2024.02.25-28	台湾(台北)	東呉大学における日本語授業の視察および将来的な連携にむけた関係構築

氏名／所属／職名　米田 眞澄 YONEDA Masumi / 総合文化学科 / 教授

学位

文学士, 法学修士

専門分野

国際人権法

研究課題

国際人権法における男女平等の確保, 国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止

教育活動

担当授業科目（大学）

クローバーゼミ, 日本国憲法, 人権論, 現代社会と法, 国際法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目（大学院）

比較文化学総合演習 II, 比較文化学特殊研究

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
配慮を要する学生への対応	2023年4月～7月	学生	緊張をほぐしながらゼミに参加できるようにサポートしたことで、終盤は他学生とも会話してグループワークに参加できるようになった。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　傅　喆　FU Zhe / 総合文化学科 / 准教授

学位
学士(経済学)、修士(経済学)、博士(経済学)

専門分野
環境経済、環境政策、地域経済

研究課題
(1)環境ガバナンスの構造、環境汚染の原因構造の解明と解決のための政策研究。
(2)自然資源を活かした地域経済、特に再生可能エネルギーなどの普及と活用の研究。

教育活動
担当授業科目(大学)
プロジェクトC(I), 現代社会と経済学, 経済学, 経済学(国際経済を含む), 比較経済論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)
比較文化学総合演習 II

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育活動内容・方法の工夫: (1)各回の授業内容に合わせて穴埋め式講義資料を作成し、学生に配布します。鍵となる概念・考えのところを穴埋め式にし、学生が記入するようにしています。 (2)各回の授業終了時に、学生に理解できたこと、理解できなかったこと、授業の中で発見したことなどをコメントペーパーとして提出させています。	2023年度	学部生	

研究活動
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金
研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金
研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動
学会役員
就任期間	学会役員名

公開講座
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
一橋大学自然資源経済論講座「中国における環境汚染対策・エネルギー転換の動向―主に公衆参加の視点から―」	単	2023.12.4	オンライン	公衆参加という問題意識を持ちながら中国における環境汚染対策とエネルギー転換の動向を概観した。そして農村部での太陽光発電合作社について考察し、検討を行った。

学外機関委員等
就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　景山　佳代子 KAGEYAMA Kayoko / 総合文化学科 / 准教授

学位

学士(教育学), 修士(人間科学), 博士(人間科学)

専門分野

社会学, メディア論, 社会意識論

研究課題

日本近代を「風俗化」概念で捉える(戦後民主主義)

教育活動

担当授業科目(大学)

プロジェクトC(I), Tutorial for Exchange Student, メディア論, 社会意識論, ジャーナリズム論, 社会病理学, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)

比較社会学特論

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『私たちは黙らない』	共	2023.04.20	日本機関紙出版センター	共著/平和を求め軍拡を許さない女たちの会編。pp.38-44
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
文学部専門部会	単	2024.01.16	神戸女学院大学文学部	「なぜ紀伊半島には原発がないのかー熊野灘漁民の連帯と知恵に学ぶー」
その他の著作、訳書等				
エッセイ「それは「過去」の(すぎさった)出来事なのか～芦浜原発反対運動と福島原発事故が語るもの～」	共	2023.10.09	『はまなつめ』No.82、原発おことわり三重の会	pp.11-14

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
第52回たじま母親大会 「生きづらさを変えていく～自己責任論にNOの声をあげよう～」	単	2023.07.15	豊岡市民プラザ(アイティア7階)	内容/現在の女性の貧困問題などをとりあげ、その歴史的・政治的背景を説明した。主催/第52回たじま母親大会実行委員会
阪神シニアカレッジ 「なぜ紀伊半島には原発がないのかー熊野灘漁民の連帯と知恵に学ぶー」	単	2023.11.16	阪神シニアカレッジ大教室	内容/日本の原発反対運動の歴史と紀伊半島における反対運動にみる漁民の連帯のありかたをとりあげた。主催/阪神シニアカレッジ
阪神シニアカレッジ 「週刊誌『アサヒ芸能』からみる風俗としての性」	単	2023.11.16	阪神シニアカレッジ大教室	内容/週刊誌『アサヒ芸能』を分析材料にして戦後の日本の性風俗の変遷をたどった。主催/阪神シニアカレッジ
西宮平和委員会学習会 「なぜ紀伊半島には原発がないのかー熊野灘漁民の連帯と知恵に学ぶー」	単	2024.01.20	西宮勤労会館	内容/日本の原発反対運動の歴史と紀伊半島における反対運動にみる漁民の連帯のありかたをとりあげた。主催/西宮平和委員会

原発おことわり三重の会 「海をこえてつながる原発に抗う人びと～芦浜・プロゴフ・アングルシー「脱原発」交流会報告」	共	2024.01.28	三重県総合文化センター・フレンテみえ多目的ホール	内容/原発をとめた芦浜とフランス・プロゴフの交流の報告会でのコーディネーターの役割。主催/原発おことりわり三重の会

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項

2023.04.20　新聞『赤旗』の取材記事掲載。「岸田大軍拡　異議あり」というシリーズの1回に該当

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　桐生　裕子 KIRYU Yuko / 総合文化学科 / 准教授

学位

学士(文学), 修士(学術), 博士(学術)

専門分野

西洋史

研究課題

近代におけるハプスブルク君主国の変容とその特質

教育活動

担当授業科目(大学)

クローバーゼミ, 西洋史入門, ヨーロッパ社会史(II), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)

比較文化学総合演習II

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
マールテン・ヴァン=ヒンダーアハター, ジョン・フォックス編著『ナショナリズムとナショナル・インディファレンス 』	共	2023.06.	ミネルヴァ書房	監訳/金澤周作、桐生裕子
『チェコを知るための60章』	共	2024.03.	明石書店	編著/薩摩秀登、阿部賢一。70-73頁。
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)
第一次世界大戦中のハプスブルク君主国における国家―住民関係	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	800	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2023.08.19-09.04	オーストリア	オーストリア国立文書館、国立図書館での史料調査

氏名／所属／職名　　小林　隆道 KOBAYASHI Takamichi / 総合文化学科 / 准教授

学位
学士(文学), 修士(文学), 博士(文学)

専門分野
中国史

研究課題
10-14世紀中国における統治の諸相

教育活動

担当授業科目(大学)
クローバーゼミ, 中国語(I)文法, 中国語(II)閲読, アジア史入門, アジア史研究, 日本アジア関係史, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)
比較文化学総合演習 II

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
「宋初「隠逸」戚同文の形成」	単	2023.06.03	第12回アジア史連絡会、大学共同利用施設UNITY	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)
宋金元代中国の文物をめぐる政治と士人	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	0	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　栗山 圭子 KURIYAMA Keiko / 総合文化学科 / 准教授

学位
学士(文学), 修士(文学), 博士(文学)

専門分野
日本史

研究課題
日本古代中世王家成立史, 日本古代中世家族史

教育活動
担当授業科目(大学)
Tutorial for Exchange Student, 日本史(I), 史料で探る日本の歴史, 社会思想史, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)

研究活動
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『新三木市史』第四巻、資料編、古代・中世	共	2023年度		
『平安時代天皇列伝』	共	2023.11.20		pp.302-336
『紫式部を創った王朝人たち』	共	2023.12.25		pp.185-198
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金
研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金
研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動
学会役員
就任期間	学会役員名

公開講座
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
甲東公民館講座「『源氏物語』の中の女性」	単	2023.11.30	西宮市甲東公民館	『源氏物語』の登場人物を手がかりに、摂関政治における女性の位置について講演

学外機関委員等
就任期間	機関名・委員名・役職名
2022.04-2024.03	三木市史編纂委員会、古代史部会執筆委員
2022.04-2024.03	明石市史編纂委員会、古代・中世史部会執筆委員
2022.08-2024.03	丹波篠山市史編纂員会、古代史部会執筆委員

海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　大澤　香 OZAWA Kaori / 総合文化学科 / 准教授

学位

学士（文学）, 修士（神学）, 博士（神学）

専門分野

聖書学（ヘブライ語聖書, 新約聖書）

研究課題

第二神殿時代ユダヤ教と原始キリスト教の聖書解釈

教育活動

担当授業科目（大学）

クローバーゼミ, プロジェクトB(I), Current Issues in Japan, 日本語学研究(V), キリスト教概説, キリスト教学(旧約学), 聖書学(I), 聖書学(II), 新約聖書原典講読, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『先住民族アイヌを学ぶ 2 北海道へ行ってみた』	共	2023.09.20	日本機関紙出版センター	共編/石川康宏、建石始。
『エコロジカル 聖書解釈の手引き』	共	2024.03.11	キリスト新聞社	共著/東よしみ、大宮有博、藤原佐和子。pp.49-63。
学術論文				
学会発表				
The Flight of Jonah: A Practical Reading of the Book of Jonah from the Perspective of Ecological Hermeneutics	単	2023.09.30-10.01	The 12th CISMOR Conference on Jewish Studies (CJS12), 同志社大学	口頭発表。
その他の研究発表、演奏				
総合研究「松山高吉研究―神戸女学院所蔵聖書翻訳資料を中心に―」第1回研究会	単	2023.09.12	神戸女学院大学	「松山高吉聖書翻訳資料に見る「全地」・「公平」の視点の可能性」
その他の著作、訳書等				
〔書評〕C.G. シュウェンツェル著、波部雄一郎訳『ヘロデ大王』	単	2023.12	『ユダヤ・イスラエル研究』37号	pp.52-53。
<研究ノート>松山高吉文庫聖書翻訳資料と訳語「平和」	単	2024.01	2023年度神戸女学院大学研究所総合研究研究成果報告書	pp.11-18。

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
キリスト教形成期における「他者」の実態：共生の地盤としての異邦人	日本学術振興会科学研究費補助金若手研究	代	800	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
松山高吉研究-神戸女学院所蔵聖書翻訳資料を中心に-	神戸女学院大学研究所　総合研究助成	分	1,500	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2021.06-現在	西日本新約聖書学会・理事
2023.09-現在	日本新約学会・理事

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
礼拝説教	単	2023.04.30	日本基督教団神戸教会	主日礼拝
礼拝説教	単	2023.10.29	日本基督教団神戸教会	主日礼拝
礼拝説教	単	2024.03.03	日本基督教団神戸教会	主日礼拝

学外機関委員等	
就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　戸江 哲理 TOE Tetsuri / 総合文化学科 / 准教授

学位
学士(法学), 修士(文学), 博士(文学)

専門分野
社会学

研究課題
子育て支援の社会学的研究・現代家族にかんする全国規模の質的調査にもとづく社会学的研究・家庭生活の社会学的研究

教育活動
担当授業科目(大学)
クローバーゼミ, 子どもの社会学, 家族社会学, 質的調査法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)
文化基礎論 II

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『基礎からわかる社会学研究法——具体例で学ぶ研究の進めかた』(教科書)	共	2023.04.30	ミネルヴァ書房	共著/松木洋人・中西泰子・本多真隆・知念渉・芦田裕介・野田潤・元橋利惠・田中慶子・鈴木富美子・佐々木尚之。pp.61-76。
『家族社会学事典』(事典)	共	2023.12.30	丸善出版	共著/日本家族社会学会。pp.174-5。
学術論文				
学会発表				
野崎祐人氏『戦後日本の養護施設における実践知の歴史社会学』へのコメント	単	2024.03.30	第3回関西インカレ博論セミナー、関西学院大学	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)
子育て支援組織における他人の子どもに対する指示と注意の会話分析的研究	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	800	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動
学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	家族問題研究学会・『家族研究年報』編集委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　藤岡　達磨　FUJIOKA Tatsuma / 総合文化文学科 / 専任講師

学位

博士(学術),文学修士, 文学学士

専門分野

社会学, 消費文化論

研究課題

地域社会における異文化コミュニケーションと組織化についての研究

教育活動

担当授業科目(大学)

外国語セミナー(中国語), 社会学への招待, 地域社会学, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文

担当授業科目(大学院)

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
リアクションペーパーによる理解度の確認	2023.4―2024.3	学部生	毎回授業内容に関連した小論述を出題し、授業の授業内容理解について確認した。また、模範解答を次回授業時に提示することで、学生のモチベーション向上を図った。
メディア素材の授業活用	2023.4―2024.3	学部生	毎回の講義の中間地点あたりに、TV広告などの動画を用いた資料を挟み込み、学生たちに気分転換を図るとともに、授業内容に興味を抱いてもらえるよう工夫した。
春季休暇期間を利用した読書会の開催	2023.4―2024.3	学部生	後期基礎ゼミ参加者のうち3名が参加する文献講読の勉強を企画し実施した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『地方発多文化共生のしくみづくり』	共	2023.10.20	晃洋書房	共著/徳田剛、二階堂裕子、魁生由美子編。pp.201-211。
学術論文				
試論「商品、生産及消費的循環」:以「拉麵」發展史爲例(査読あり)	共	2023.06	財團法人施合鄭民俗文化基金會『民俗曲藝』220期	共著/凃燕如(Tu Yen-ju)、雷潁然(Lui Wing Yin)、王向華(Wong Heung Wah)、邱愷欣(Yau Hoi-yan)。Pp.167-202。
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
第17回神戸大学ホームカミングデー	単	2023.10.23	神戸大学文学部	「夜市から考える台湾社会」

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　松本　薫平 MATSUMOTO Kumpei / 音楽学科 / 教授

学位

学士（音楽）

専門分野

声楽

研究課題

オペラ, 歌曲, 宗教曲

教育活動

担当授業科目（大学）

Tutorial for Exchange Student, 声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV), 声楽Minor(I), 声楽Second Major(I), 声楽アンサンブル, 伴奏実習(I), 伴奏実習(II), 伴奏実習(III), 伴奏実習(IV), オペラ実習

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
サマーコンサート	共	2023.07.09	アラベスクホール	主催/加古川市合唱連盟。共演/コーロ・松の風、金月里紗。曲/ねこぜんまい、すずしい日、月の角笛他。
Canzone da KOBE vol.25 11人の男が贈る愛のメッセージ	共	2023.08.05	神戸新聞松方ホール	主催/兵庫県音楽活動推進会議。共演/釈迦郡洋介、条井謙三、山本裕之、清水光彦、伊藤正他。曲/昔のように、さようなら、栄光の夢よ！他。
第32回みつなかオペラ 「フィガロの結婚」 バジリオ役	共	2023.10.08	川西市みつなかホール	主催/みつなかオペラ実行委員会、(公財)川西市文化・スポーツ振興財団。指揮/牧村邦彦。演出/井原広樹。管弦楽/ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団。共演/並河寿美、古瀬まきを、松森治他。
春日井市制80周年記念・第30回記念 2023春日井市民第九演奏会 テノールソロ	共	2023.12.10	春日井市民会館	主催/春日井市・春日井市教育委員会・公益財団法人かすがい市民文化財団・春日井市民第九演奏会実行委員会。指揮/井村誠貴。管弦楽/春日井市交響楽団。共演/小林厚子、相可佐代子、池田真己。
帝国ホテルの音楽會 New Year Gala 2024 ～オペラ歌手たちと寿く新春～	共	2024.01.03	帝国ホテル　チャペル	主催/帝国ホテル大阪。共演/矢崎真里、尾崎比佐子、西原綾子、西尾岳史。
ブリランテ　ガラコンサート 3人の歌姫と豪華キャストによる歌と踊りのステージ	共	2024.01.08	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール	主催/ブリランテガラコンサート実行委員会。共演/山口安紀子、松岡万希、平野雅世、仙波花菜、鬮口康祐他。
松田緑　ソプラノ・リサイタル	共	2024.01.21	稲美コスモホール	主催/コスモホール文化振興協会。共演/松田緑、藤江圭子。曲/「椿姫」ハイライト他。
日本オペラプロジェクト 「卒塔婆小町」「赤い陣羽織」 おやじ役	共	2024.02.11	兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール	主催/兵庫県、兵庫県立芸術文化センター。指揮/牧村邦彦。演出/茂山千三郎。管弦楽/ザ・カレッジ・オペラハウス。共演/大岡美佐、松原友、溝越美詩他。
堺シティオペラ第38回定期公演 オペラ「ウインザーの陽気な女房たち」 シュペアリッヒ役	共	2024.03.24	フェニーチェ堺　大ホール	主催/堺シティオペラ。指揮/高橋直史。演出/粟国淳。管弦楽/大阪交響楽団。共演/山田大智、並河寿美、松原みなみ、林真衣、前川健生、江原啓之他。
フェニックスコンサート 音楽のフルコースVol.20	共	2024.03.30	神戸新聞松方ホール	主催/兵庫県音楽推進会議、神戸新聞社、(一財)神戸新聞文化財団。共演/崎谷明弘。曲/平和を見出さず。

作曲・編曲・振付

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
神戸市文化賞受賞	2023.11	

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

公開レッスンでの指導

コンクール等の審査

2023カワイうたのコンクール	共	2023.04.22	クオレ大阪南	主催/カワイ音楽コンクール関西地区委員会。
第52回堺市新人演奏会　予選	共	2023.06.03	フェニーチェ堺	主催/公益財団法人 堺市文化振興財団。
大阪国際コンクール　本選	共	2023.08.11	ムラマツリサイタルホール	主催/大阪国際音楽振興会。
第52回堺市新人演奏会　本選	共	2023.08.13	フェニーチェ堺	主催/公益財団法人 堺市文化振興財団。
第77回全日本学生音楽コンクール大阪予選	共	2023.09.05	ザ・フェニックスホール	主催/毎日新聞社。
第2回国際声楽コンクール東京 準本選	共	2023.10.02	たんば田園交響ホール	主催/一般社団法人カンタームス。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
1999-現在	関西二期会会員
1999-現在	神戸音楽家協会会員
2009-現在	兵庫県音楽推進会議会員
2010-現在	神戸芸術文化会議会員
2016-現在	藤原歌劇団団員

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　なかにし あかね NAKANISHI Akane / 音楽学科 / 教授

学位				
Ph.D				
専門分野				
作曲, 歌曲伴奏				
研究課題				
ことばと音楽, イギリス歌曲				
教育活動				
担当授業科目（大学）				
和声学(I), 創作Major(II), ミュージック・クリエィション演習B				
担当授業科目（大学院）				
創造芸術特論 II, 作品分析B, 作曲実技 II, 副論文制作 II				
その他教育活動上特記すべき事項		**年月**	**対象者**	**概要**
総合研究助成により新カリキュラム授業組成についての研究を行った		2023.4-2024.3		2024年4月10日に研究発表を行う。
音楽基礎ワークブックの作成		2023.7	夏期講習会受講生	新入試制度にあわせて内容の改変を行った。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	**単共の別**	**発行又は発表の年月**	**発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称**	**共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など**
著書・CD				
ピアノ曲集『気球は風に乗って』	共	2023.4.1	カワイ出版	こどもコンクール課題曲　全22曲中4曲作曲担当
歌曲集『月色の舟』	単	2023.4.16	カワイ出版	
MAJORA CANAMUS for SATB choir	単	2023.6.1	パナムジカ出版	
無伴奏同声合唱のための「虹」The Rainbow	単	2023.7.1	EditionICOT東京国際合唱機構	
女声合唱とピアノのための『四季の翼』	単	2023.9.1	カワイ出版	
混声4部合唱による『4つの聖歌』	単	2023.11.1	カワイ出版	
二部合唱曲「明日への子守歌」	単	2023.11.1	カワイ出版	
イギリス歌曲シリーズ第7巻Danny Boy イギリス愛唱歌集2	共	2023.12.1	カワイ出版	全15曲の編曲すべてと解説を担当。英語の歌い方解説のみ担当せず。
女声合唱とピアノのための『月と太陽』	単	2024.1.1	カワイ出版	
CD『Twinkle, Twinkle, Little Starイギリス童謡集』	単	2024.2.22	ALCD　Records	
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
作品発表は初演のみ。再演は含まず。				
鈴木麻由子ソプラノリサイタル	共	2023.6.3	仙台市宮城野区文化センター　パトナホール	全曲伴奏。クィルター作品。なかにし作品他。
合唱団パリンカ第30回記念演奏会	共	2023.7.17	日立システムズホール仙台コンサートホール	新編曲「Home, Sweet Home」「The Water is Wide」「Comin' through the Rye」「Loch Lomomd」初演　「潮音」新作初演。
第27回英国歌曲展plus『なかにしあかねのイギリス愛唱歌集Ⅱ/没後50年詩人W.H.オーデンの世界観』	共	2023.9.9	静岡市清水文化会館マリナートホール	民謡12曲新編曲初演。全曲解説と伴奏。
第27回英国歌曲展plus『なかにしあかねのイギリス愛唱歌集Ⅱ/没後50年詩人W.H.オーデンの世界観』	共	2023.9.15	豊洲シビックセンターホール	民謡12曲新編曲初演。全曲解説と伴奏。
煌いてラ・カンパネラ30周年記念コンサート	共	2023.9.16	ひらしん平塚文化芸術ホール	「La Campanella」新曲初演
サン・ピエトロ大聖堂ミサにおける作品献呈	共	2023.10.26	聖ピエトロ大聖堂(ヴァチカン)	『4つの聖歌』初演
Assisi Pax Mundi	共	2023.10.28	聖フランチェスコ大聖堂(アッシジ)	『4つの聖歌』初演

第75回松戸市合唱祭	共	2023.11.4-5	森のホール21 大ホール	「明日への子守歌」初演
女声合唱団フェリーチェ創立20周年記念演奏会	共	2023.12.24	新潟市江南区文化会館音楽演劇ホール	「私は今立ち上がる」初演
日本歌曲の今	共	2024.2.8	音楽の友ホール	伴奏
佐竹由美追悼演奏会『メサイア』	共	2024.3.3	レグザムホール(香川県民ホール)	「MAJORA CANAMUS」日本初演
佐竹由美追悼演奏会『メサイア』	共	2024.3.8	日本基督教団赤坂嶺南坂教会	「MAJORA CANAMUS」日本初演
作曲・編曲・振付				
合唱団パリンカ第30回記念演奏会	共	2023.7.17	日立システムズホール仙台コンサートホール	新編曲「Home, Sweet Home」「The Water is Wide」「Comin' through the Rye」「Loch Lomomd」初演　「潮音」新作初演。
第27回英国歌曲展plus『なかにしあかねのイギリス愛唱歌集Ⅱ/没後50年詩人W.H.オーデンの世界観』	共	2023.9.9	静岡市清水文化会館マリナートホール	民謡12曲新編曲初演。全曲解説と伴奏。
第27回英国歌曲展plus『なかにしあかねのイギリス愛唱歌集Ⅱ/没後50年詩人W.H.オーデンの世界観』	共	2023.9.15	豊洲シビックセンターホール	民謡12曲新編曲初演。全曲解説と伴奏。
煌いてラ・カンパネラ30周年記念コンサート	共	2023.9.16	ひらしん平塚文化芸術ホール	「La Campanella」新曲初演
サン・ピエトロ大聖堂ミサにおける作品献呈	共	2023.10.26	聖ピエトロ大聖堂(ヴァチカン)	『4つの聖歌』初演
Assisi Pax Mundi	共	2023.10.28	聖フランチェスコ大聖堂(アッシジ)	『4つの聖歌』初演
第75回松戸市合唱祭	共	2023.11.4-5	森のホール21 大ホール	「明日への子守歌」初演
女声合唱団フェリーチェ創立20周年記念演奏会	共	2023.12.24	新潟市江南区文化会館音楽演劇ホール	「私は今立ち上がる」初演
その他の研究発表、演奏				
ベガにオーケストラがやってきた!	共	2023.6.26	宝塚ベガ・ホール	「今日もひとつ」(なかにしあかね作曲,八木澤教司編曲)初演　指揮
音楽専門部会「ヴァチカンに作品献呈して参りました件ご報告」	単	2023.12.6	音楽館ホール	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
音楽と社会を繋ぐ教育プログラム開発～応用音楽領域の学際的研究	神戸女学院大学研究所　総合研究助成	分	1,500	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
美浜コーラスライン講習会	単	2023.7.25	美浜町生涯学習センターナビアス	美浜コーラスライン
水戸市合唱連盟合唱講習会	単	2023.9.3	水戸市新荘市民センター	水戸市合唱連盟
松戸市合唱連盟講習会	単	2023.10.9	森のホール21	松戸市合唱連盟
山梨県合唱連盟講習会	単	2023.10.15	YCC県民文化ホール	山梨県合唱連盟
札幌ジョイフルコーラス講習会	単	2023.11.28	さっぽろ創生スクエア	札幌ジョイフルコーラス
福岡県合唱連盟講習会	単	2024.1.28	ひびしんホール	福岡県合唱連盟
公開レッスンでの指導				
宮城県おかあさん合唱祭	単	2023.7.22	日立システムズホール仙台	宮城県おかあさん合唱連盟

コンクール等の審査				
ゴールデンウェーブ横浜　講師	共	2023.4.17	横浜みなとみらい大ホール	横浜市･ゴールデンウェーブ実行委員会
おかあさんコーラス東北支部大会	共	2023.6.11	日立システムズホール仙台	全日本合唱連盟東北支部
おかあさんコーラス九州支部大会	共	2023.6.24-25	佐賀市文化会館	全日本合唱連盟九州支部
全日本合唱コンクール長野県大会	共	2023.8.20	塩尻文化会館レザンホール	長野県合唱連盟
全日本合唱連盟岩手県大会	共	2023.8.26-27	岩手県民会館	岩手県合唱連盟
全日本合唱コンクール中国支部大会	共	2023.9.23	シンフォナア岩国	全日本合唱連盟中国支部
全日本合唱連盟東北支部大会	共	2023.9.29-10.1	あきた芸術劇場ミルハス	全日本合唱連盟東北支部
水戸市合唱祭　講師	単	2023.10.22	水戸市民会館	水戸市合唱連盟
葛飾区文化祭合唱の部　講師	共	2023.11.3	かつしかシンフォニーヒルズモーツァルトホール	葛飾区
松戸市合唱祭	共	2023.11.4-5	森のホール21	松戸市合唱連盟
茨城アンサンブルフェスタ	共	2024.1.21	パルティホール	茨城県合唱連盟

学外機関委員等

就任期間	機関名･委員名･役職名
2023.8-2024.7	ICOT国際東京合唱機構　課題曲作曲コンクール審査員

その他社会活動上特記すべき事項

2023.10.26 ヴァチカン聖ピエトロ大聖堂ミサにおける作品献呈

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2023.7	日本	国際合唱コンクールにおける課題曲作曲と作曲者賞の贈呈

氏名／所属／職名　佐々 由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 教授

学位
芸術学士, Magister der Künste

専門分野
ピアノ

研究課題
音色とタッチの関わりについて, 室内楽（ピアノトリオ・ピアノを含む室内楽作品）

教育活動
担当授業科目（大学）
ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV), ピアノMinor(I), ピアノSecond Major(I), 室内楽(I), 室内楽(II)

担当授業科目（大学院）

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
室内楽の愉しみ（室内楽クラス発表会）開催	2023.7.24	室内楽クラス履修生	
室内楽の愉しみ（室内楽クラス発表会）開催	2024.2.19	室内楽クラス履修生	

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
佐々由佳里室内楽シリーズVol.10 アンダルシアの風と遥かなる大地の恵み	共	2023.8.9	ザ・フェニックスホール	共演：Adrian Janke,菊本恭子、三木香奈、永ノ尾文江、Turina:ピアノ三重奏曲Op.35、Dvorak:ピアノ五重奏曲Op.81　他
はんなん音楽に親しむ会　第20回スペシャルコンサート トリオ・フォンターナ　結成25周年記念コンサート	共	2023.10.21	阪南市文化センター サラダホール	主催/阪南音楽に親しむ会　共演：Vn　久保由佳子、VC　山下泰質、Glinka:悲愴三重奏曲、Beethoven:ピアノ三重奏曲「大公」
トリオ・フォンターナ2023秋～結成25周年記念コンサート～	共	2023.10.28	和泉市久保惣記念美術館 Eiホール	共演：Vn　久保由佳子、VC　山下泰質、Glinka:悲愴三重奏曲、Beethoven:ピアノ三重奏曲「大公」他
トリオ・フォンターナ2023秋～結成25周年記念コンサート～	共	2023.10.29	サロン・ドゥ・フローラ芦屋フラット	共演：Vn　久保由佳子、VC　山下泰質、Glinka:悲愴三重奏曲、Beethoven:ピアノ三重奏曲「大公」他
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
オープンキャンパス　ミニコンサート	共	2023.6.18	神戸女学院大学合奏室	共演：菊本恭子、山口真由美、Dvorak:ピアノ三重奏曲Op.90 「ドゥムキー」より
オープンキャンパス　ミニコンサート	共	2023.9.17	神戸女学院　めじラウンジ	共演：菊本恭子、崎元蘭奈、Haydn:ピアノ三重奏曲Hob.ＸⅤ-25より、Mendelssohn：ピアノ三重奏曲Op.49 より　他

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動
学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
エレガーノ西宮　〜ピアノトリオの名曲を集めて〜 （実技指導と当日の司会）	共	2023.10.2	エレガーノ西宮	産学連携を結んでいるエレガーノ西宮でのコンサート。室内楽クラスの学生が出演。賛助出演：菊本恭子、米田依未

公開レッスンでの指導

コンクール等の審査

第56回カワイ音楽ピアノコンクール（審査）	共	2023.4.23	クレオ大阪南	カワイ音楽コンクール関西地区委員会
第25回泉の森フレッシュコンサートオーディション（審査）	共	2023.5.28	エブノ泉の森ホール	泉佐野市文化振興財団
自泉ジュニアオーディション（予選）（審査）	共	2023.7.22	岸和田市立自泉会館	岸和田文化事業協会
自泉ジュニアオーディション（本選）（審査）	共	2023.8.20	岸和田市立自泉会館	岸和田文化事業協会
ベーテンコンクール（審査）	共	2023.8.27	神戸女学院大学合奏室	ベーテンコンクール
摂津音楽祭リトルカメリアコンクール（予選）（審査）	共	2023.10.8、10.9	摂津市民文化ホール	摂津市施設管理公社
摂津音楽祭（本選）（審査）	共	2023.11.19	摂津市民文化ホール	摂津市施設管理公社
日本ピアノ教育連盟オーディションA部門（審査）	共	2023.11.12	相愛大学本町学舎	（公財）日本ピアノ教育連盟
泉の森フレッシュコンサート（審査）	共	2023.9.2	エブノ泉の森ホール	泉佐野市文化振興財団
第14回バッハコンクール和歌山地区大会（審査）	共	2023.12.10	和歌山ビッグ愛ホール	日本バッハコンクール実行委員会
第7回ヤマハジュニアコンコール（Web審査）	単	2024.3		ヤマハミュージックジャパン

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	岸和田文化事業協会理事
2023.04-2024.03	（公財）日本ピアノ教育連盟関西支部副支部長

その他社会活動上特記すべき事項

佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2023.4.15　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2023.5.20　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2023.6.17　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2023.7.15　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2023.8.19　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2023.9.9　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2023.10.14　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2023.11.25　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2023.12.16　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2024.1.13　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2024.2.17　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事
佐々由佳里　ピアノアドヴァイスレッスン　2024.3.30　対象：小学生〜社会人　ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2023.5.15	オーストリア	モーツァルテウム大学 Marcel Kieslich氏の公開講座を実施（音楽館ホール）
2023.6.14	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施（国内で作業）
2023.6.28	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施（国内で作業）
2023.12.13	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施（国内で作業）
2024.1.10	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施（国内で作業）
2023.10.29-11.5	オーストリア	モーツァルテウム音楽大学との交流プログラム Friendship Week 2023の企画と開催（国内で作業）

氏名／所属／職名　　島﨑　徹 SHIMAZAKI Toru / 音楽学科 / 教授

学位

専門分野

舞踊

研究課題

振り付け, 演出

教育活動

担当授業科目（大学）

アナライズクラス(I), アナライズクラス(II), アナライズクラス(III), アナライズクラス(IV), 舞踊レパートリークラス(III), 舞踊レパートリークラス(IV), ソロリサイタル(舞踊), 卒業公演

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
作曲・編曲・振付				
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.04.09	東京J:COMホール八王子	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.04.13	神奈川県民ホール	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.04.15	広島文化学園HBGホール	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.04.16	神戸国際会館こくさいホール	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.04.22-23	愛知県芸術劇場大ホール	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.04.28	札幌文化芸術劇場	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.04.30	ロームシアター京都メインホール	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.05.02	熊本城ホールメインホール	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.05.04-05	大阪フェスティバルホール	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.05.07	福岡サンパレス	「To Love You More」
葉加瀬太郎コンサートツアー2023スーパーチェンバーミュージックAdagio 映像・振付	単	2023.05.13-14	東京国際フォーラム	「To Love You More」
東條裕子バレエシアター　振付	単	2023.05.28	兵庫県立芸術文化センター大ホール	「Autumn Song」
Dance Forum Taipei	単	2023.09.15-17	Taipei Performing Arts Center	「Blood and Steel」「Shattered Moon」
舞踊専攻第15回卒業公演 演出・振付	単	2023.09.15-17	神戸女学院大学エミリー・ブラウン記念館 スタジオA	「揺れる森の中で」「Separate reality」「青の印象」
Skhole Ballet Art 振付	単	2023.12.28	ロームシアター京都	「希望への階段」
舞踊専攻第18回公演 演出・振付	単	2024.02.29-03.01	豊中市立文化芸術センター大ホール	「Here we are」「青の印象」「South」「Zero Body」「空の壁」
その他の研究発表、演奏				
第4回ミュージック・コミュニケーション講座	単	2023.06.23	神戸女学院大学エミリー・ブラウン記念館 スタジオA	「誰一人取り残さない社会に向けて、音楽でできること」

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

公開レッスンでの指導

Japan Grand Prix International Ballet	単	2023.08.01	新宿文化センター	コンテンポラリークラスレッスン

コンクール等の審査

全国舞踊コンクール		2023.04.04	目黒パーシモンホール 大ホール	東京新聞
Taiwan Grand Prix		2023.07.25 -29	Xinzhuang Cultural Arts Center	Taiwan Grand Prix

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　古田　昌子 FURUTA Masako / 音楽学科 / 准教授

学位

芸術学士, Konzertreifediplom, Diplom der Konzertreife als Opernsängerin

専門分野

声楽

研究課題

オペラ, 芸術歌曲

教育活動

担当授業科目(大学)

クローバーゼミ, 声楽アンサンブル, イタリア歌曲唱法, 声楽Major(IV), 声楽Minor(I), 声楽Minor(III), 声楽Second Major(II)

担当授業科目(大学院)

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
私立プール学院高等学校　進路相談会　模擬講義	2023.12.15	第2学年	企画/チエルコミュニケーションブリッジ株式会社。高校からの要望による模擬講義(2時間、2年生対象)。入試センターからの依頼。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
「響の会」第23回作品発表コンサート	共	2023.05.27	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	主催/響の会。共演/三谷万葉、本間紗世、孔麻璃子、貴島佳子、河野早百合、矢原菜実子。曲名/三谷万葉「without Words for Dances,Vocalist and Pianist」
ワンコイン市民コンサートPlus＋第129回公演「古田昌子メゾソプラノリサイタル　ディーヴァ女声の魅力」	単	2023.09.17	大阪大学会館ホール	主催/ワンコイン市民コンサートPlus＋。共演/蛯川千佳。曲名/ヘンデル「樹木の陰で」(オペラ「セルセ」より)、グルック「エウリディーチェを失って」(オペラ「オルフェオとエウリディーチェ」より)、「ああ、私の優しい熱情が」(オペラ「パリデとエレナ」より)、ロッシーニ「むごい運命よ！」(オペラ「アルジェのイタリア女」より)、ドニゼッティ「ジプシーの女」、「私は家を建てたい」、「一滴の涙」、「ああ、私のフェルナンド」(オペラ「ラ・ファヴォリータ」より)、ベルリオーズ　歌曲集「夏の夜」より「ヴィラネル」・「ばらの精」・「未知の島」、ビゼー　オペラ「カルメン」より間奏曲・「ジプシーの歌」・「ハバネラ」、サン＝サーンス　オペラ「サムソンとデリラ」より「愛よ！かよわい私に力を貸して」・「あなたの声に私の心も開く」
神戸女学院中高部芸術鑑賞会　オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」	共	2023.09.20	西宮市アミティーホール	主催/NPO法人あゆみ(イタオペ実行委員会)。共演/マッシミリアーノ・ピッチョーリ、ロベルタ・チェッコッティ、マリア・ブルーノ、北宅憲太郎、大谷圭介　演目/マスカーニ　オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」全幕(サントゥッツァ役)
神戸女学院めぐみ会東京支部ランチタイムコンサート	単	2023.10.21	東京大神宮マツヤサロン「五十鈴」	主催/めぐみ会東京支部。共演/真砂圭子。曲名/ヘンデル「樹木の陰で」(オペラ「セルセ」より)、グルック「ああ、私の優しい熱情が」(オペラ「パリデとエレナ」より)、「エウリディーチェを失って」(オペラ「オルフェオとエウリディーチェ」より)、ドニゼッティ「ああ、私のフェルナンド」(オペラ「ラ・ファヴォリータ」より)、ビゼー「ハバネラ」「セギディーリャ」(オペラ「カルメン」より)、サン＝サーンス「あなたの声に私の心も開く」(オペラ「サムソンとデリラ」より)

秋の饗演〜ワーグナーを讃えて　土井緑×古田昌子	共	2023.11.01	あいおいニッセイ同和損保　ザ・フェニックスホール	主催/大阪アーティスト協会。共演/土井緑。曲名/川井清裕「明るい方へ」、大澤壽人「桜に寄す」、ワーグナー「ヴェーゼンドンク歌曲集」1. 天使　2. 止まって！　3. 温室で　4. 苦しみ　5. 夢
坪井真理子と仲間たち	共	2023.11.25	サロン・クラシック（芦屋）	主催/㈱The Music Center of Japan。共演/坪井真理子。曲名/シューベルト「糸を紡ぐグレートヒェン」、ビゼー「ハバネラ」（オペラ「カルメン」より）、サン＝サーンス「あなたの声に私の心も開く」（オペラ「サムソンとデリラ」より）
第39回明石第九演奏会	共	2023.12.17	アワーズホール・明石市立市民会館大ホール	主催/アワーズホール・明石市立市民会館。共演/山下一史、日紫喜惠美、千代崎元昭、片桐直樹、大阪交響楽団、明石第九合唱団。演目/ベートーヴェン　交響曲第9番ニ短調作品125「合唱付」
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院大学オープンキャンパス　ミニコンサート	共	2023.06.18	神戸女学院大学オルチン館合奏室	曲名/ビゼー「ハバネラ」（オペラ「カルメン」より）、サン＝サーンス「あなたの声に私の心も開く」（オペラ「サムソンとデリラ」より）
神戸女学院めぐみ会音楽教室スプリングコンサート	共	2024.03.21	神戸女学院めぐみ会館集会室	曲名/ビゼー「セギディーリャ」（オペラ「カルメン」より）、サン＝サーンス「あなたの声に私の心も開く」（オペラ「サムソンとデリラ」より）

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

公開レッスンでの指導

コンクール等の審査

第3回国際声楽コンクール東京　西日本准本選　愛好者Y、重唱、高校3年/卒業生	共	2023.09.23	ウェスティ堺（堺市立西文化会館）	主催/一般社団法人カンタームス
第3回国際声楽コンクール東京　西日本准本選　愛好者B女声/男声、グランプリ	共	2023.10.03	丹波篠山市立田園交響ホール	主催/一般社団法人カンタームス

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　稲本　渡 INAMOTO Wataru / 音楽学科 / 准教授

学位

Bakk.art.

専門分野

ウインドオーケストラ, クラリネット, 音楽ビジネス

研究課題

ウインドオーケストラ, クラリネットの演奏法, 音楽ビジネス

教育活動

担当授業科目（大学）

アートマネジメント[講義], アート・クリティック, 器楽Minor(クラリネット)(I), 管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), 管楽器Major(I), 管楽器Major(II), 管楽器Major(III), 器楽Second Major(クラリネット)(I), 器楽Second Major(クラリネット)(II), オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), ウインド・オーケストラ(I), ウインド・オーケストラ(II), ウインド・オーケストラ(III), ウインド・オーケストラ(IV), 音楽によるアウトリーチ(実習)

担当授業科目（大学院）

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
音楽ビジネス教育プログラムの開発	2023.4～		実践的な教育プログラムの開発を音楽企業と提携して行う
兵庫県立芸術文化センターとの連携協定	2023.4～		連携協定の立案、調整
ザ・シンフォニーホールとの連携協定	2023.4～		連携協定に向けた立案、調整
ヤマハミュージックジャパン株式会社との提携	2023.4～		提携に向けて調整
アウトリーチ先の提携：阪急百貨店	2023.4～		株式会社阪急阪神百貨店と年間複数回のアウトリーチ公演を提携、阪急西宮、宝塚阪急で実施。
アウトリーチ先の提携：宝塚市	2023.4～		宝塚市と年間複数回のアウトリーチ公演を提携、宝塚市のイベントで実施。
大河ドラマ「どうする家康」吹奏楽版参考音源の収録	2023.4.27		吹奏楽版参考音源の収録を本学ウインドオーケストラで収録、公開
稲本 響　特別講義～人と繋がる音楽家～	2023.11.13	学生、教職員	特別講座の立案、調整

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
大河ドラマ「どうする家康」オリジナルサウンドトラックVol.2	共	2023.6.28	NHK出版	共演/稲本響、福川伸陽、江口心一、次田新平、他
大河ドラマ「どうする家康」オリジナルサウンドトラックVol.3	共	2023.10.25	NHK出版	共演/稲本響、福川伸陽、江口心一、次田新平、他
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
加古川シンフォニックバンド第17回定期演奏会	共	2023.4.16	加古川市民会館	主催/加古川シンフォニックバンド。協奏曲「オルチンの天使たち」の共演
丹波の森国際音楽祭オープニングコンサート	共	2023.9.9	お菓子の里丹波ミオール館	主催/丹波の森国際音楽祭シューベルティアーデたんば実行委員会。共演/畑儀文、細谷公三香、他。
子供のためのコンサートシリーズ「スペシャルコンサート」	共	2023.10.14	神戸女学院エミリー・ホワイト・スミス記念 講堂	主催/神戸女学院。共演/齋藤守也。
町屋コンサート	共	2023.11.19	堺テクネルーム	主催/稲本音楽事務所。共演/稲本響。
朝日放送「さあやろう！ABCラジオ吹奏楽部です」公開収録コンサート	共	2023.11.26	ABCホール	主催/ABC朝日放送。協奏曲の共演。
The Symphony Hall年末スペシャルコンサート	共	2023.12.30	ザ・シンフォニーホール	主催/ザ・シンフォニーホール。共演/The Symphony Hall Super Brass
ブラスdeミュージカル	共	2024.2.14	ザ・シンフォニーホール	主催/ザ・シンフォニーホール。共演/The Symphony Hall Super Brass
31st Happy Concert	共	2024.2.17, 18	箕面市立文化芸能劇場	主催/箕面自由学園高校吹奏楽部。協奏曲の共演。
平野マスターズ吹奏楽団第2回定期演奏会	共	2024.3.17	平野区民センター	主催/平野区民センター。コンサートマスター

作曲・編曲・振付				
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.4.9	Kitaraコンサートホール（札幌）	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.4.15	まつもと市民芸術館	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.4.23	盛岡市民文化ホール	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.4.30	ホルトホール大分	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.5.20	兵庫県立芸術文化センター	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.6.11	りゅーとぴあ（新潟）	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.6.17	メディキット県民文化センター（宮崎）	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.6.24	アクリエひめじ	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.7.9	石川県立音楽堂	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.7.14	山口市民会館	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.7.15	シンフォニア岩国	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.7.16	宇部市渡辺翁記念会館	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.7.17	スターピアくだまつ	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.7.18	萩市民館	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.7.29	横浜みなとみらい	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.7.30	ロームシアター京都	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.8.19	イスのサンケイホール鈴鹿	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.8.20	サントリーホール	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.8.27	いずみホール	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.9.23	高知県立県民文化ホール	制作、オーケストラプロデュース
「加藤和樹×朝夏まなと THE Roots Returns-Thank you-」	共	2023.9.30	東京・第一生命ホール	制作、オーケストラプロデュース 出演/加藤和樹、朝夏まなと
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.10.15	岡山芸術創造劇場	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.10.22	ウエスタ川越	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.10.28	アクトシティ浜松	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.11.11	愛知県芸術劇場	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.11.12	鎌倉芸術館	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい〜オーケストラコンサート	共	2023.11.25	福岡シンフォニーホール	制作、オーケストラプロデュース
Brand New Musical Concert 2023	共	2023.12.9	東京オペラシティ	制作、オーケストラプロデュース 出演/中川晃教、加藤和樹、田代万里生、藤岡正明、昆夏美
Brand New Musical Concert 2023	共	2023.12.15	サントリーホール	制作、オーケストラプロデュース 出演/中川晃教、加藤和樹、田代万里生、藤岡正明、豊原江理佳

ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2023.12.16	いずみホール	制作、オーケストラプロデュース
Brand New Musical Concert 2023	共	2023.12.17	川口総合文化センター	制作、オーケストラプロデュース 出演/中川晃教、加藤和樹、田代万里生、藤岡正明、唯月ゆうか
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2023.12.23,24	紀尾井ホール	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2024.2.4	川口総合文化センター	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2024.2.25	赤穂市文化会館	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2024.3.17	水戸市民会館	制作、オーケストラプロデュース

その他の研究発表、演奏

神戸女学院大学音楽学部サマーコンサート～ウインドオーケストラ	共	2023.6.26	宝塚ベガホール	
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラふれあいコンサート	共	2024.2.10	神戸女学院エミリー・ホワイト・スミス記念 講堂	曲目/フランキンセンスの香り(世界初演)クラリネット独奏曲

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)
音楽と社会を繋ぐ教育プログラム開発～応用音楽領域の学際的研究	神戸女学院大学研究所　総合研究助成	分	1,500	2023年度

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
NHK大河ドラマ「どうする家康」劇中曲の演奏	2023.4～2024.1	

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
インターカレッジ西宮	単	2023.9.28	西宮市大学交流センター	大学共同講座
堺市立錦小学校　特別授業	単	2023.12.12	堺市立錦小学校	子ども堺学推進事業

公開レッスンでの指導

クラリネット講習会	単	2023.9.3	ハーモニー楽器	
クラリネット講習会	単	2023.11.18	十字屋三条本店	

コンクール等の審査

コンクール審査:大阪府吹奏楽コンクール(北摂地区)	共	2023.8.1～4	豊中文化芸術センター	主催/大阪府吹奏楽連盟
コンクール審査:岡山県吹奏楽コンクール	共	2023.8.6～7	倉敷市民会館	主催/岡山県吹奏楽連盟
コンクール審査:兵庫県マーチングコンテスト	共	2023.9.10	神戸グリーンアリーナ	主催/兵庫県吹奏楽連盟
コンクール審査:大阪府アンサンブルコンテスト	共	2023.12.26～27	八尾プリズムホール	主催/大阪府吹奏楽連盟
コンクール審査:兵庫県アンサンブルコンテスト	共	2024.1.13～14	高砂市文化会館	主催/兵庫県吹奏楽連盟
コンクール審査:関西アンサンブルコンテスト	共	2024.2.11	守山市民ホール	主催/関西吹奏楽連盟
コンクール審査:管弦打楽器ソロコンテスト(関西大会)	共	2024.3.2	橿原文化会館	主催/日本吹奏楽指導者協会

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.4-2024.3	堺市・堺親善アーティスト
2023.4-2024.3	堺管打楽器コンクール実行委員長

その他社会活動上特記すべき事項		
2023.04-現在　公立中学校での吹奏楽、クラリネット指導		

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　Xavier John LUCK / 音楽学科/ 准教授

学位
B.Mus Honours, ARCM, Magister Artium
専門分野
Flute Performance, Orcherstral Repertoire Training, Chamber Music and Music Analysis
研究課題
Flute Solo, Chamber Music and Orchestral repetiore
教育活動
担当授業科目（大学）
管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), 管楽器Major(II), 管楽器Major(III), 管楽器Major(IV), 器楽Minor(フルート)(II), 室内楽(I), 室内楽(II), オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV)
担当授業科目（大学院）
演奏芸術特論 I, 演奏芸術特論 II, 器楽実技 I, 室内楽特別実習 I
研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
In einer Zaubestunde	共	2023.10.23	Gramola Records. Vienna, Austria	サビエル・ラック－(フルート), ダニエル・リントン＝フランス－(ピアノ). Program:リントン＝フランス [1973-]: シューベルトの主題による幻想曲. シューベルト [1797-1828]:『しぼめる花』の主題による序奏と変奏曲 D.802,Op.160. クーラウ[1786-1832]:『オイリアンテ』の主題による序奏と変奏曲 Op.63. リントン＝フランス：In einer Zauberstunde.
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
Memorial Concert for Dominic Petrie	共	2023.04.28	Haringate Hall	サビエル・ラック－(フルート). Program: J.S Bach: Partita in a-Moll for solo Flute BWV 1013 C.Debussy: Syrinx for Solo Flute. E.Satie: Gymnopedie no. 1 (Arr. Solo Flute Xavier Luck).
Bach and the Renaissance	共	2023.05.28	神戸中央区文化センター	サビエル・ラック－(フルート), マウロ イウラート:ヴァイオリン, 林 裕:チェロ, 佐野 まり子: ピアノ. Program: J.S Bach: Sonata in E-Dur BWV 1034, J.S Bach: Trio Sonata aus den "Musikalisches Opfer" BWV 1079 F. Mendelssohn: Klaviertrio Nr.1 d-moll Op.49 F. Doppler: Nocturne for Flute, Violin, Cello & Piano.
Bach in the Forest	共	2023.05.29	Harmonia Kobe Forest Stage	サビエル・ラック－(フルート), マウロ・イウラート－(ヴァイオリン), 林 裕－(チェロ), 佐野 まり子－(ピアノ). Program: J.S Bach: Sonata in E-Dur BWV 1034 J.S Bach: Trio Sonata aus den "Musikalisches Opfer" BWV 1079. For Flute, Violin, Cello and Cembalo. F. Mendelssohn: Klaviertrio Nr.1 d-moll Op.49 F. Doppler: Nocturne for Flute, Violin, Cello & Piano.

第79回定期演奏会	共	2023.06.03	神戸新聞 松方ホール	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 –(指揮). Program: W.A Mozart: Symphony No. 31 in D-Dur K 2978 "Paris" W.A Mozart: Concerto for 2 Pianos in Es-Dur K.365. C.Debussy/H.Bûsser: Petite Suite. F. Poulenc: Concerto en re-mineur pour deux pianos et orchestre.
Xavier Luck and Akio Sasajima Duo Concert	共	2023.06.08	リビングホール札幌	サビエル・ラック –(フルート), 笹島 明夫 –(ギター). Program: E.Dohnányi: Passacaglia for solo Flute J.S Bach: Partita in a-moll BWV 1013 C. Debussy: Syrinx for Solo Flute A. Piazzola: Tango Etudes for solo Flute. no.1 etc.
文化芸術による子供育成推進事業ー巡回公演事業	共	2023.06.22	鳥取市立高草中学校	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 –(指揮). Program: E. Grieg:"Morgenstimmung" from Peer Gynt Suite Op.23. L.V. Beethoven: Symphony No.5 Op.67. (1st Movement Allegro con brio) L.V. Beethoven: Symphony No.6 Op.68. (4th Movement Gewitter, Sturm) J. Haydn: Excerpts from "Die Jahreszeiten" Hob. XXI:3. E. Elgar: Salut d'Amour, Op.12. F. Mendelssohn: "Nocturne"from Midsummer Night's Dream Op. 61. A. Dvorak: Symphony No. 9 in E minor, "From the New World" Op.95. (2nd Movement Largo) J.Strauss Jr: Im Krapfenwald'l, Op.336. J.Strauss Sr:"Radetzky March"Op.228.
文化芸術による子供育成推進事業ー巡回公演事業	共	2023.06.23	鳥取市立青谷中学校	同上
第80回定期演奏会	共	2023.07.22	神戸新聞 松方ホール	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 –(指揮). L.V. Beethoven: Leonora Overture Nr. 3 op.72b. Opferlied op.121b. Meeres Stille und Glückliche Fahrt. Die Ruinen von Athen op.113.
伊藤晴彦 紫綬褒章受章記念パーティー	共	2023.07.29	Kanku, Izumiotsu Washington Hotel. マンハッタンスカイ	サビエル・ラック & ラック 三智子 –(フルート), 山田しおり –(ピアノ). Program: Goddard: Suite for Flute and Piano "Waltz" Rimsky-Korsakov: Flight of the Bumblebee. Etc.
Xavier Luck demonstraion Recital for Yamaha dealers in Tokyo	共	2023.08.18	ナミ楽器 町田店 アートサロン	サビエル・ラック –(フルート) 成田 有花 –(ピアノ). Program: J.S Bach: Partita for solo flute BWV 1013 S. Karg-Elert: Symphonische Kanzone for Flute and Piano Op.114 Genin: La Traviata Fantasy.
第21回日本フルートコンヴェンション in KAWASAKI 2023 – AVEC IDÉAL– サビエル・ラック ヤマハショーケースコンサート	共	2023.08.19	昭和音楽大学	サビエル・ラック & 瀧本 実里 –(フルート), 成田 有花 –(ピアノ). Program: Debussy: Syrinx. Roussel: Joueurs de Flute op.27. S. Karg-Elert: Symphonische Kanzone for Flute and Piano Op.114. J.S Bach: Trio Sonata in G-Dur BWV 1038. F. Doppler: Rigoletto Fantasy op.38 for 2 Flutes and Piano.

第21回 日本フルートコンヴェンション in KAWASAKI 2023 ファイナルコンサート	共	2023.08.20	昭和音楽大学 テアトロ・ジーリオ・ショウワ	サビエル・ラック – 上野星矢 –フルート. ブノワ・フロマンジェ指揮 テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ Program: D.Cimarosa: Concerto for 2 Flutes and Orchestra in G-Dur G.1077.
In Einer Zauberstunde CD Release Recital	共	2023.09.07	Ehrbar Saal, Vienna, Austria	サビエル・ラック – (フルート), ダニエル・リントン＝フランス – (ピアノ). Program: リントン＝フランス：シューベルトの主題による幻想曲 シューベルト:『しぼめる花』の主題による序奏と変奏曲 D.802, Op.160. クーラウ：『オイリアンテ』の主題による序奏と変奏曲 Op.63 リントン＝フランス: In einer Zauberstunde
文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業	共	2023.10.02	境港市立境小学校	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 – (指揮). Program: E. Grieg:“Morgenstimmung″ from Peer Gynt Suite Op.23. L.V. Beethoven: Symphony No.5 Op.67. (1st Movement Allegro con brio) L.V. Beethoven: Symphony No.6 Op.68. (4th Movement Gewitter, Sturm) J. Haydn: Excerpts from “Die Jahreszeiten″ Hob. XXI:3. E. Elgar: Salut d'Amour, Op.12. F. Mendelssohn: ″Nocturne”from Midsummer Night's Dream Op. 61. A. Dvorak: Symphony No. 9 in E minor, ″From the New World″ Op.95. (2nd Movement Largo) J.Strauss Jr: Im Krapfenwald'l, Op.336. J.Strauss Sr:“Radetzky March”Op.228.
文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業	共	2023.10.03	太田市立仁摩小学校	同上
文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業	共	2023.10.04	雲南市立加茂小学校	同上
文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業	共	2023.10.19	安芸高田市立八千代小学校	同上
文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業	共	2023.10.20	東広島市立河内中学校	同上
南依里ピアノリサイタル 名作に秘められた伝説 シリーズ Vol.17 ウィーンの薫り & 珠玉のピアノ作品	共	2023.10.22	ザ・フェニックスホール	南依里 – (ピアノ), サビエル・ラック – (フルート). Program: J.S Bach: Suite No. 2 in h-moll BWV 1067 arr. for Flute and Piano. C. Chaminade: Concertino in D-Dur for Flute and Piano op.107
第81回定期演奏会	共	2023.10.27	神戸新聞 松方ホール	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 – (指揮). Program: R.Schumann: Cello Concert a-moll op.129. R.Schumann: Symphony no.2 C-Dur op.61
第82回定期演奏会	共	2023.11.18	神戸新聞 松方ホール	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 – (指揮). Program: Saegusa Shigeaki: Commissioned work for Ensemble Kobe. J. Brahms: Piano Concerto No.1 d-moll op.15 A. Dvorak: Symphony No.9 e-moll op.95 “From the New World”

ハートフルコンサート オーケストラとともに	共	2023.11.19	丹波の森公苑ホール	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 – (指揮). Beethoven: Piano Concerto No.1 in C-Dur op.15 (III Rondo) J. Brahms: Piano Concerto No.1 d-moll op.15 A. Dvorak: Symphony No.9 e-moll op.95 “From the New World”
たんばの第九2023	共	2023.12.03	丹波の森公苑ホール	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 – (指揮). Program: G.F Handel: Excerpts from the “Messiah” Beethoven: Symphony No.9 op.125
Christmas Celebration “La Magie de Noel”	共	2023.12.18	東京オペラシティ コンサートホール	サビエル・ラック, 上野星矢, アレキシ・ロマン, ヴィルジール・アラゴ –, (フルート), 景山梨乃 – (ハープ), Flute Celebration Orchestra. Program: Holcombe: A Christmas Jazz Suite. Piazzolla: Ave Maria. Tchaikovsky: The Nutcracker Suite. Mozart: Concerto for Flute and Harp. Vivaldi: “Winter” from “The four Seasons”. Uchikado: Christmas Carol.
Christmas Celebration “La Magie de Noel”	共	2023.12.19	大阪市中央公会堂 中集会室	同上
ザビエルラックフルートリサイタル ニュ- CDアルバムリリース	共	2024.01.07	ドルチェ アート ホール 大阪	サビエル・ラック – (フルート), ダニエル・リントン＝フランス – (ピアノ). Program: リントン＝フランス [1973-]: シューベルトの主題による幻想曲. シューベルト [1797-1828]:『しぼめる花』の主題による序奏と変奏 曲 D.802, Op.160. クーラウ[1786-1832]:『オイリアンテ』の主題による序奏と変奏曲 Op.63. リントン＝フランス:In einer Zauberstunde.
第20回 東かがわ市コンサート アンサンブル神戸演奏会 ドボルザーク「新世界より」	共	2024.02.11	さぬき市源内音楽ホール (さぬき市志度音楽ホール)	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 – (指揮). Program: ベートーヴェン: コリオラン序曲 ピアノ協奏曲第1番 ドボルザーク: 交響曲第9番「新世界より」.
ジャン＝ルイ・ボーマディエ ピッコロリサイタル	共	2024.02.17	ドルチェ アート ホール 大阪	ジャン＝ルイ・ボーマディエ – (ピッコロ), ヴェロニク・ボルツ – (ピアノ), ザビエル・ラック(フルート・アルトフ ルート). Program: ミケリス:スコッティシュ サン=サーンス:歌劇 アスカニオ」よりエール・ド・バレエ ブラームス:ハンガリー舞曲第2・7・8・21番 チャルディ:G.ドニゼッティの歌劇「マリア・パディッラ」によるトリオ アリュー:ソナチネ ゴーベール:2つのスケッチ「オリエンタル」「平原の夕暮れ」 ボルツ:真夜中、パンとともに.
サビエル・ラック バレンタイン フルート コンサート	共	2024.02.19	エレガーノ西宮	サビエル・ラック – (フルート), 山田 しおり – (ピアノ). Program: Marin Marais: Le Basque. Mozart: Rondo D-Dur K.184. B.Godard: Suite de Trois Morceaux. J.S Bach: Polonaise and Badinerie. Dvorak: Humoresque. この道. Borne: Carmen Fantasy.

Odeon Concert Series Vol.5 "Piano-Flute-Cello"	共	2024.02.24	Music Hall Odeon, Villa Musica内2階	岡田将 – (ピアノ), ザビエル・ラック – (フルート), アドリアン・ヤンケ – (チェロ). Program: F.クーラウ:協奏的三重奏曲作品119、 P.ゴーベール:3つの水彩画、 H.ヴィラ＝ロボス:ジェット・ホイッル、 C.M.v.ウェーバー:フルート三重奏曲作品63.

作曲・編曲・振付

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
An In-depth study of baroque performance practice in the flute works of G.P Telemann and C.P.E Bach	神戸女学院大学研究所　研究助成	代	300	2023年度

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

公開レッスンでの指導

箕面自由学園高等学校　吹奏楽部指導	共	2023.07.08	箕面自由学園高等学校	全日本吹奏楽コンクール課題曲
ヤマハミュージックジャパン(東京)マスタークラス開催	共	2023.08.18	ヤマハミュージックジャパン:　銀座 東京	Debussy: Trio Sonata. Jolivet: Chant de Linos. Prokofiev: Sonata D-Dur op.86
第1回大阪音楽大学 上野誠也学生との合同フルート勉強会を開催	共	2023.09.25	ドルチェミュージックサロン梅田、大阪	Nielsen: Flute Concerto.　Taffanel: Mignon Fantasy. Andersen: Ballade and Dance of the Sylphes op.5 etc.
ヤマハミュージック 高松店&神戸女学院 ザビエル・ラックフルートレッス ン会&試奏会	共	2023.11.4	ヤマハミュージック 高松店	Mozart:Concerto G-Dur KV 313. J.S Bach: Partita BWV 1013. Telemann: Fantasies – 2,6,7 and 12.
第2回大阪音楽大学 上野誠也学生との合同フルート勉強会を開催	共	2024.01.09	ドルチェミュージックサロン梅田、大阪	Sancan: Sonatine. Prokofiev: Sonata. Hue: Fantasy. Karg-Elert: Symphonishe Kanzone etc.
S'フルートセレブレーションオーケストラ – ザビエル・ラック 公開レッスンと講義	共	2024.02.12	ドルチェミュージックサロン梅田、大阪	Flute practice methods and techniques.

コンクール等の審査

2023年 第49回フルート新人演奏会	共	2023.05.02	豊中市立文化芸術センター	日本フルート協会関西部会
第26回びわ湖国際フルートコンクール	共	2023.05.03-05	ガリバーホール（滋賀県高島市）	びわ湖国際フルートコンクール実行委員会
第11回関西の音楽大学オーケストラフェスティバルオーディション	共	2023.05.07	大阪音楽大学	関西音楽大学協会
第24回大阪国際音楽コンクール	共	2023.08.12	ムラマツ リサイタルホール新大阪	大阪国際音楽振興会
第77回全日本学生音楽コンクール 大阪大会予選（中学校）	共	2023.09.24	ザ・フェニックスホール	毎日新聞社
第77回全日本学生音楽コンクール 大阪大会予選（高校）	共	2023.09.25	ザ・フェニックスホール	毎日新聞社
第24回大阪国際音楽コンクール	共	2023.09.30	大阪市立阿倍野区民センター	大阪国際音楽振興会

第77回全日本学生音楽コンクール 大阪大会本選	共	2023.10.16	ザ・フェニックスホール	毎日新聞社
第2回日本国際音楽コンペティション グランプリファイナル	共	2023.12.26	アクリエひめじ 大ホール(姫路市文化コンベンションセンター)	日本国際音楽コンペティション実行委員会
第9回堺管打楽器コンクール グランプリファイナル	共	2024.02.23	堺市立西文化会館ウェスティホール	堺管打楽器コンクール実行委員会 後援: 堺市

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-現在	関西音楽大学協会/実行委員
2023.04-現在	関西の音楽大学オーケストラフェスティバル/実行委員会

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　松浦　修 MATSUURA Osamu / 音楽学科 / 准教授

学位

学士（教育学）, M.Mus. P.G.Dop., 修士（音楽）

専門分野

指揮, 音楽教育

研究課題

オーケストラ作品の演奏表現の追求, オペラ及び合唱作品の音楽表現の追求, オーケストラの指導法研究, 教員養成における実践的指導力育成に向けた授業開発, コミュニケーションの活性化による音楽の授業づくり

教育活動

担当授業科目（大学）

音楽科教育法 I, 音楽科教育法 II, 音楽科教育法 III, 音楽科教育法 IV, 教職実践演習（中・高）, 教育実習 I, オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), 指揮法, 合唱(III), 合唱(IV), スコアリーディング

担当授業科目（大学院）

オーケストラ特別実習 I, オーケストラ特別実習 II, ウインド・オーケストラ特別実習 I, ウインド・オーケストラ特別実習 II

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教職課程音楽学科担当教員(学生指導)	2023年度	音楽学科教職課程履修学生	教職課程の履修に関する指導、教職課程オリエンテーションの学科別ガイダンス等、音楽学科の教職課程学生の指導全般を担当した。
音楽科教育法I、Ⅱ（教育方法の工夫）	2023年度	音楽学科3年生教職課程履修学生	レジュメに対応したPowerPoint資料を作成。映像資料、要点化された図表の視覚認識により、理解の定着を図った。獲得した知識を活用した演習、グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション等を導入し、学習者の主体的、対話的な深い学びの獲得に向け、教育方法の工夫を行った。
音楽科教育法I、Ⅱ（琴を用いた実習）	2023年度	音楽学科3年生教職課程履修学生	琴を用いた器楽実習を行い、楽器の扱い方、読譜、奏法についての指導を行った。テキストや映像資料の視聴では得られない技能習得を獲得した。
音楽科教育法I、Ⅲ・Ⅳ（個々の学生へのケア）	2023年度	音楽学科3年生教職課程履修学生	次年度教育実習に向け、学生1人あたり2回の模擬授業を実施した。事前指導として、教材研究、授業計画立案、学習指導案作成の指導を個別に実施。事後指導で授業の振り返りを個別に実施。個々の学生の実態と課題に寄り添った指導を行った。
指揮法（個々の学生へのケア）	2023年度	音楽学科3年生学生のうち受講学生	10名程度の履修学生による集団授業において、1人8分程度の持ち時間内で、順次、単独指揮を行う形態を取り入れた。個々の学生が各々持つ表現欲求を尊重し、技能課題も個々に寄り添った指導を行った。
OG教員による特別講義	2023.12.8 2023.12.15	音楽学科4年生教職課程履修学生	教職実践演習の授業内でOGの現職教諭をお招きし、教育現場の実態についての特別講義を実施した。
教員採用試験の受験指導	2023.04-2023.08	音楽学科4年生学生のうち教員採用試験受験志望学生	教員採用試験を受験する学生に対し、準備指導、専門教養、面接、小論文、実技テスト、模擬授業についての指導を個別に行った。
教職志望学生の就職指導	2023.04-2024.03	音楽学科4年生学生のうち教職志望学生4名	教職志望学生に対して、講師登録の方法、私学求人情報の集め方、専門教養、面接、小論文、模擬授業について等を個別に指導した。
音楽学部オーケストラの運営	2023.04-2024.03	オーケストラ(I)～(IV)の履修学生	音楽学部オーケストラの教育充実化のため、他の授業担当教員と連携し、演奏研究員、客員奏者、非常勤講師等の演奏者のコーディネートを行った他、予算管理、ホール調整、広報等をマネージメントした。加えて、学生インスペクターを中心とする学生達の運営体制も導入し、指導を行った。
音楽学部ウインドオーケストラの運営	2023.04-2024.03	ウインドオーケストラ(I)～(IV)の履修学生	音楽学部ウインドオーケストラの教育充実化のため、他の授業担当教員と連携し、演奏研究員、客員奏者、非常勤講師等の演奏者のコーディネートを行った他、予算管理、ホール調整、広報等をマネージメントした。加えて、学生インスペクターを中心とする学生達の運営体制も導入し、指導を行った。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
CD「神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ vol.2」	共	2023.04.21	ワコーレコード	共著／神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ、八木澤教司、稲本渡、松本薫平。マロット「主の祈り」の指揮。
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
エレガーノ西宮コンサート（3周年記念コンサート）	共	2023.05.19	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演／音楽学部生
ベガにオーケストラがやってきたVol.12～神戸女学院大学音楽学部オーケストラin宝塚	共	2023.06.27	宝塚ベガホール	演奏会の指揮。曲目／チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」組曲、ベートーヴェン：交響曲第5番他。演奏／神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
エレガーノ西宮コンサート（Jazz コンサート）	共	2023.07.17	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演／音楽学部生
エレガーノ西宮コンサート（歌のコンサート）	共	2023.08.07	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演／音楽学部生
山陰フィルジュニアオーケストラ第35回定期演奏会	共	2023.08.27	島根県民会館	演奏会の客演指揮。曲目／モーツァルト：ディヴェルティメント K.136、ビゼー：組曲「カルメン」より他。演奏／山陰フィルジュニアオーケストラ
エレガーノ西宮コンサート	共	2023.09.04	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演／アンサンブルくれよん
八幡市民オーケストラ第60回定期演奏会	共	2023.10.22	八幡市文化センター大ホール	演奏会の客演指揮。曲目／エルガー：エニグマ変奏曲、シューマン：交響曲第1番。演奏／八幡市民オーケストラ
音楽学部定期演奏会	共	2023.12.01	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	演奏会の指揮。曲目／チャイコフスキー：交響曲第5番。演奏／神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
日ノ本学園クリスマスキャロリング	共	2023.12.09	姫路駅前	室内オーケストラの指揮と編曲。曲目／クリスマスキャロル。演奏／神戸女学院大学室内オーケストラ
エレガーノ西宮コンサート（クリスマスコンサート）	共	2023.12.18	エレガーノ西宮	演奏会の指揮、企画・制作 演奏：辻井淳、音楽学部弦楽アンサンブル
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ ふれあいコンサート	共	2024.02.10	神戸女学院講堂	演奏会の指揮。曲目／ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番。演奏／崎谷明弘、山田詩織、福留あぐり、神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ
はつかいちジュニア弦楽合奏団 NO・ZO・MI スプリング・フレッシュ・コンサート2024	共	2024.03.03	はつかいち文化ホール ウッドワンさくらぴあ	演奏会の客演指揮。曲目／モーツァルト：ディヴェルティメント K.136、ホルスト：セントポール組曲他。演奏／はつかいちジュニア弦楽合奏団 NO・ZO・MI
作曲・編曲・振付				
神戸女学院大学クリスマス礼拝	単	2023.12.22	神戸女学院大学講堂	クリスマスキャロルをオーケストラ版に編曲。
日ノ本学園　クリスマスキャロリンぐ	単	2023.12.18	姫路駅前	クリスマスキャロルを室内合奏版に編曲。
エレガーノ西宮クリスマスコンサート	単	2023.12.18	エレガーノ西宮	クリスマスキャロルを弦楽合奏版に編曲。
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院大学教授会研修会	単	2023.09.20	神戸女学院大学	「PBL型授業の活用による教育実践の展望」というテーマで発表を行った。

学外研究助成金

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
音楽と社会を繋ぐ教育プログラム開発～応用音楽領域の学際的研究	神戸女学院大学研究所　総合研究助成	代	1,500	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

公開レッスンでの指導

コンクール等の審査

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項

2023.04-現在　産学連携による高齢者入居施設で行う音楽プログラムのコーディネーター

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　岡田　将 OKADA Masaru/ 音楽学科 / 准教授

学位

Konzert Diplom

専門分野

ピアノ

研究課題

ピアノ実技と演奏法

教育活動

担当授業科目（大学）

ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV), ピアノMinor(II), ピアノMinor(III), ピアノ重奏 II

担当授業科目（大学院）

器楽実技 II, 室内楽特別実習 I, 室内楽特別実習 II

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
グリーグの肖像　vol.1	共	2023.04.27	Cafe Montage	抒情小曲集　第1巻、ヴァイオリンソナタ 1.2
ピアノリサイタル	単	2023.05.18	大阪倶楽部	バッハ：イタリア協奏曲、グリーグ、レーガーほか
グリーグの肖像　vol.2	共	2023.05.28	Cafe Montage	ホルベルク組曲、ヴァイオリンソナタ第3番
ピアノリサイタル	単	2023.06.10	下関ドリームシップ	リスト：超絶技巧練習曲　全曲
ルイス・クラレット＆岡田　将	共	2023.06.15	東京文化会館	ベートーヴェン：チェロソナタ第4番、ブラームス：チェロソナタ第1番、カサド、ドビュッシー
エプタザール　セレクトコンサート	共	2023.06.18	エプタザール	ブラームス：ピアノトリオ第1番、カザルス：チェロとピアノのための5つの作品
ピアノリサイタル	単	2023.07.01	佐賀市文化会館	リスト、バッハ、ピアソラ
ブラームス	共	2023.07.20	Cafe Montage	ブラームス：ヴァイオリンソナタ全曲
西江　辰郎＆岡田　将	共	2023.07.26	リストランパリンカ	ブラームス：ヴァイオリンソナタ全曲
西江　辰郎ヴァイオリンリサイタル	共	2023.08.04	白寿ホール	ブラームス：ヴァイオリンソナタ全曲
美と音楽の饗宴	共	2023.09.16	都城市総合文化ホール	サン=サーンス、ラフマニノフ、エルガーほか
ピアノリサイタル	単	2023.09.23	小野市エクラホール	ベートーヴェン、リスト、ショパン、ピアソラ、バッハ
正戸里佳ヴァイオリンリサイタル	共	2023.09.30	佐賀市文化会館	フォーレ：ヴァイオリンソナタ第1番、サン=サーンス：ハバネラ、ピアソラ：タンゴの歴史
園田高広メモリアルコンサート	共	2023.10.14	東京文化会館	バッハ：半音階的幻想曲とフーガ
美と音楽の饗宴	共	2023.10.15	シェルターなんようホール	サン=サーンス、ラフマニノフ、エルガーほか
蘭島閣ギャラリーコンサート	共	2024.01.20	蘭島閣美術館	サン=サーンス：ハバネラ、ピアソラ：タンゴの歴史。フランク：ヴァイオリンソナタ
北九州グランフィルハーモニー管弦楽団演奏会	共	2024.02.10	山陽小野田市文化会館	チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番
正戸里佳ヴァイオリン・コンサート	共	2024.02.23	宗次ホール	ブラームス：ヴァイオリンソナタ全曲
東京春音楽祭　第九への道	共	2024.03.23	東京文化会館	リスト：ベートーヴェン交響曲第9番ほか
作曲・編曲・振付				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
芸術鑑賞会	単	2023.06.30	佐賀市立本庄小学校	バッハ：イタリア協奏曲、グリーグ、トロルドハウゲンの婚礼の日、リスト、ショパン、ピアソラ
芸術鑑賞授業	共	2023.10.19	諸富北小学校	サン=サーンス：ハバネラほか

公開レッスンでの指導

コンクール等の審査

飯塚新人音楽コンクール　予選会	共	2023.05.04-05	飯塚コスモスコモン	飯塚文化連盟
飯塚新人音楽コンクール　本選会	共	2023.06.04	飯塚コスモスコモン	飯塚文化連盟
ピティナ特級　第3次予選会	共	2023.06.24-25	桐朋学園　調布	全日本ピアノ指導者協会
ピティナG級　第2次予選	共	2023.08.01-02	江東区文化センター	全日本ピアノ指導者協会
あおによし音楽コンクール奈良	共	2023.08.11	いかるがホール	あおによし音楽コンクール奈良
大阪国際コンクール	共	2023.08.15	うはらホール	大阪国際コンクール
九州・山口ジュニアピアノコンクール	共	2023.08.17-19	飯塚コスモスコモン	九州山口音楽協会
日本国際音楽コンペティション　本選会	共	2023.08.25	アクリエひめじホール	日本国際音楽コンペティション
ソナタコンクール	共	2023.10.22	フェリーチェホール大阪	東音企画
バッハコンクール	共	2023.11.23	藍住町総合文化ホール	日本バッハコンクールin徳島実行委員会
日本クラシック音楽コンクール	共	2023.12.23	豊中市立文化芸術センター	日本クラシック音楽協会
日本国際音楽コンペティション　グランプリファイナル	共	2023.12.27	アクリエひめじホール	日本国際音楽コンペティション
ベーテン音楽コンクール 福山全国大会	共	2024.01.14	福山リーデンローズ	ベーテン音楽協会
ドリカムピアノコンクール	共	2024.03.27-29	ウェルとばた	九州山口音楽協会

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　辻井　淳 TSUJII Jun / 音楽学科 / 准教授

学位

芸術学士

専門分野

ヴァイオリン

研究課題

からだと楽器の一体化について, アンサンブルの極意, CD録音

教育活動

担当授業科目(大学)

弦楽器Major(I), 弦楽器Major(III), 弦楽合奏(I), 弦楽合奏(II), 弦楽合奏(III), 室内楽(I), 室内楽(II)

担当授業科目(大学院)

器楽実技 I, オーケストラ特別実習 I, オーケストラ特別実習 II, 室内楽特別実習 I, 室内楽特別実習 II

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
ヴァイオリン小品集CD「迷宮」	共	2023.9.10	Otaken record	共著/辻井淳、藤井由美
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
作曲・編曲・振付				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　八木澤 教司 YAGISAWA Satoshi / 音楽学科 / 准教授

学位

学士（音楽），修士（音楽）

専門分野

作曲，編曲，吹奏楽指導

研究課題

国内外の教育現場における吹奏楽作品の開発と指導法

教育活動

担当授業科目（大学）

ソルフェージュ(I)，和声学(I)，和声学(II)，楽式論，合唱・吹奏楽研究，作曲Minor(II)，ウインド・オーケストラ(I)，ウインド・オーケストラ(II)，ウインド・オーケストラ(III)，ウインド・オーケストラ(IV)

担当授業科目（大学院）

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
和声学 ソルフェージュ 楽式論	2023年度	音楽学科1、2年生 （他学部履修生を含む）	KeynoteとYou Tubeの機能を駆使して、何度でも繰り返し復習できる教材を作成した。
合唱・吹奏楽研究	2023年度	音楽学科1、2年生 （他学部履修生を含む）	前期・吹奏楽領域を担当し、実体験を基にした実践的な指導法を伝えると共に、日本と海外の吹奏楽の考え方、文化の違いを実例を用いて示した。また、現場で活躍している吹奏楽指導者を招聘しての特別講座も企画した。
ウインド・オーケストラ	2023年度	音楽学科1、2、3、4年生、大学院生（他学部履修生を含む）	2020年度から継続して、世界最大手音楽出版社Hal Leonardのヨーロッパ支社と本学音楽学部ウインドオーケストラとの提携を仲介し、著名な作曲家たちの新譜を日本初演するプロジェクトを実行。また、ブレーン株式会社からのオファーで「フレキシブル・アンサンブル」の参考演奏の映像収録を行った。 授業のために作曲、編曲を行い、指導者としての視点だけでなく、作曲家としての視点でも学生に指導した。また、それらの作品をCDレコーディングし、学生と共に本学から新しい作品を世界に発信した。 授業内で演奏する作品の作曲者を招聘し、本学学生だけでなく地元の中学・高校生たち（指導者を含む）も対象にした企画を実施した。
クラリネット講座・研究発表会	2023年度	音楽学部ミュージック・クリエィション専攻生、卒業生、講師陣	クラリネット奏者である稲本渡准教授に講師を依頼し、演奏家としての視点を踏まえた楽器法の講座を行い、その成果として研究発表会を実施した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
CD「響宴XXIV」	共	2023.04.15	ブレーンミュージック	八王子学園八王子高等学校吹奏楽部による演奏で吹奏楽曲「不朽の大樹」が収録されリリースされた。
CD「神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ」Vol.2	共	2023.04.21	ワコーレコード	神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラのために作曲した「オルチンの天使たち」「不朽の大樹」「勇往の嚆矢」、オルガン伴奏を吹奏楽版に編曲した「主の祈り」が収録されリリースされた。
サントリーニで休日を	単	2023.07.25	ブレーンミュージック	ヴィーヴ！サクソフォン・クヮルテットの委嘱で作曲したサクソフォーン4重奏の楽譜が国内で出版された。
エリタージュ	単	2023.07.25	ブレーンミュージック	Line -T Saxophone Ensemble 結成10周年記念の委嘱で作曲したサクソフォーン4重奏の楽譜が国内で出版された。

メテオラー天空の修道院	単	2023.07.25	ブレーンミュージック	ブレーン株式会社の委嘱で作曲したサクソフォーン4重奏の楽譜が国内で出版された。
ユーフォニアム協奏曲（ピアノ伴奏版）	単	2023.08.07	Hal Leonard Europe (de haske)	ユーフォニアム奏者である荒木玉緒氏の委嘱で作曲した作品の楽譜がヨーロッパで出版された。
CD「Medelpadia」Best Selections for Band	共	2023.08.20	Hal Leonard Europe (de haske)	神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラで録音した吹奏楽曲「イーグルズ・クエスト」が収録されヨーロッパでリリースされた。また、自作品「春の贈り物」も収録された。
ドライヴ・スペクトル	単	2023.08.25	ブレーンミュージック	寺田由美パーカッションアンサンブル「ドライヴ」の委嘱で作曲した打楽器3重奏の楽譜が国内で出版された。
主の祈り	単	2023.10.14	ロケットミュージック	神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラのために編曲した楽譜が国内で出版された。
天童風犬伝〜民話“べんべこ太郎に寄せて”（2023年改訂版）	単	2023.11.08	ウインドアート出版	改訂した吹奏楽曲の楽譜が国内でレンタル譜としてリリースされた。
遥かなる希望の地へ （滇越鐵路 ー 穿越時空的希望使者）	単	2023.11.24	ウインドアート出版	中国・雲南交響管樂團の委嘱で作曲した吹奏楽曲の楽譜が国内でレンタル譜としてリリースされた。
バス・クラリネット小協奏曲（吹奏楽伴奏版）	単	2023.11.24	ロケットミュージック	バス・クラリネット奏者である井上幸子女史の委嘱で作曲した作品の楽譜が国内で出版された。
バス・クラリネット小協奏曲（ピアノ伴奏版）	単	2023.12.01	ロケットミュージック	バス・クラリネット奏者である井上幸子女史の委嘱で作曲した作品の楽譜が国内で出版された。
ぬくもりの庭（フルート四重奏版）	単	2023.12.28	ロケットミュージック	EMAKI長笛四重奏の委嘱で改訂したフルート4重奏の楽譜が国内で出版された。
アウローラ II 〜 朝陽に満ちて	単	2024.01.19	ブレーンミュージック	三重県津市立朝陽中学校吹奏楽部の委嘱で作曲した吹奏楽曲・改訂版が国内でライセンス楽譜としてリリースされた。
アンティパスト	単	2024.02.10	Hal Leonard Europe (de haske)	高松第一高等学校吹奏楽部の第50回定期演奏会記念の委嘱で作曲した作品の楽譜がヨーロッパで出版された。
愁陽の路（ソロ楽器＆ピアノ版） フルート、クラリネット、サクソフォーン トランペット、ユーフォニアム	単	2024.02.16	ブレーンミュージック	ソロ楽器とピアノで演奏できるレパートリーを開発し、楽譜が国内で出版された。
大いなる神秘の山へ	単	2024.02.23	フォスターミュージック	長野市民吹奏楽団創立50周年記念委嘱作品として作曲した作品の楽譜が国内で出版された。
吹奏楽のための奇想曲	単	2024.03.12	ブレーンミュージック	京都府の亀岡市立大成中学校吹奏楽部のために改編した作品（2023）が国内でライセンス楽譜としてリリースされた。
アマランサス	単	2024.03.12	ブレーンミュージック	新子菊雄氏の古希記念献呈作品として作曲した作品の楽譜が国内で出版された。
悠久慕情譜 〜 静御前の涙に寄せて	単	2024.03.15	ロケットミュージック	奈良県立高田高等学校吹奏楽部の委嘱で作曲した吹奏楽曲・改訂版が国内で出版された。
悠遠の羇旅 ー 芭蕉の歩いた出羽路	単	2024.03.25	ウインドアート出版	山形県立東桜学館中学・高等学校吹奏楽部の委嘱として作曲した吹奏楽曲の楽譜が国内でレンタル譜としてリリースされた。
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
兵庫県吹奏楽連盟令和5年度通常総会	共	2023.04.15	神戸市立長田文化センターピフレホール	同連盟創立90周年記念委嘱作品「幸せを運ぶ翼」が世界初演された。
加古川シンフォニックバンド 第17回定期演奏会	共	2023.04.16	加古川市民会館中ホール	吹奏楽曲「オルチンの天使たち」が演奏された。

ひむか Sound CLUB 第15回定期演奏会	共	2023.04.22	宮崎市民文化ホール	吹奏楽曲「カッパドキア」が演奏された。
SAGA2024式典音楽試奏会・検証会	共	2023.04.30	佐賀市文化会館	国民スポーツ大会のために作曲・編曲した作品が一般公開された。
第26回びわ湖国際フルートコンクール	共	2023.05.03	ガリバーホール	独奏曲「矢橋の帰帆」が二次予選課題曲として59名によって演奏された。
西宮市中学・高等学校5校によるコンサート	共	2023.05.05	あましんアルカイックホール	吹奏楽曲「オルフェウスとエウリュディケ」が演奏された。
LIBE-T SAXOPHONE ENSEMBLE 第6回定期演奏会	共	2023.05.20	グリムの森「グリムの館」多目的ホール	委嘱作品「エリタージュ」が世界初演された。
マシュアールウインドオーケストラ 第15回定期演奏会	共	2023.05.21	杉並公会堂大ホール	吹奏楽曲「オルチンの天使たち」が演奏された。
甲東ヌーヴェルバーグ・ウインドオーケストラ	共	2023.05.26	神戸文化会館ホール 大ホール	吹奏楽曲「眩い星座になるために…」が演奏された。
ヴィーヴ！サクソフォン・クヮルテット リサイタル Vol.20	共	2023.06.01	紀尾井ホール	第20回記念の委嘱作品「サントリーニで休日を」が世界初演された。
ジャパン・ツアー2023 セント・オラフ・バンド〈広島公演〉	共	2023.06.03	広島国際会議場 フェニックスホール	アメリカの名門大学バンドによって吹奏楽曲「太陽への讃歌」が演奏された。
2023年度 高砂市文化まつり協賛事業 高砂市吹奏楽団 第40回定期演奏会	共	2023.06.04	高砂市文化会館 じょうとんばホール	吹奏楽曲「幸せを運ぶ翼」、トランペット奏者の篠崎孝氏の独奏で「ポンテ・ヴェッキオ」が演奏された。
ジャパン・ツアー2023 セント・オラフ・バンド〈岡山公演〉	共	2023.06.04	岡山市民会館	アメリカの名門大学バンドによって吹奏楽曲「太陽への讃歌」が演奏された。
ジャパン・ツアー2023 セント・オラフ・バンド〈枚方公演〉	共	2023.06.06	枚方市総合文化センター 関西医大 大ホール	アメリカの名門大学バンドによって吹奏楽曲「太陽への讃歌」が演奏された。
ジャパン・ツアー2023 セント・オラフ・バンド〈所沢公演〉	共	2023.06.09	所沢ミューズ アークホール	アメリカの名門大学バンドによって吹奏楽曲「太陽への讃歌」が演奏された。
ジャパン・ツアー2023 セント・オラフ・バンド〈川崎公演〉	共	2023.06.10	洗足学園 前田ホール	アメリカの名門大学バンドによって吹奏楽曲「太陽への讃歌」が演奏された。
陸上自衛隊第6音楽隊　青少年コンサート2023	共	2023.06.11	山形県民会館	同音楽隊委嘱作品「天童風犬伝～民話“べんべこ太郎に寄せて”（2023年改訂版）」が初演された。
姫路城世界遺産登録30周年 姫路城100本のトランペット	共	2023.06.17	姫路城	姫路城世界遺産登録30周年特別記念奉演献呈作品ファンファーレ「白鷺の翼」が世界初演された。
大阪音楽大学ユーフォニアム&テューバ専攻生によるコンサート	共	2023.06.21	大阪音楽大学内	アンサンブル曲「ラ～メン・ヌードルズ」「シカゴ・シティ」「エスメラルダ」が演奏された。
陸上自衛隊中部方面音楽隊 第55回定期演奏会	共	2023.06.23	兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	吹奏楽曲「オルチンの天使たち」が演奏された。
ベガにオーケストラがやってきた Vol.12 神戸女学院大学音楽学部サマーコンサート	共	2023.06.26	宝塚ベガホール	ウインドオーケストラにおいて、自作品「輝きの海へ」を含む6曲の指揮者を務めた。
Poco a Poco Wind Ensemble	共	2023.09.23	アミティ・ベイコムホール	吹奏楽曲「マチュピチュ」が演奏された。
二期会日本歌曲研究会コンサート こころの調べ Vol.33	共	2023.10.01	自由学園 明日館講堂	合唱曲「あすという日が」が演奏された。
グラティテュード・ニュー・ウインズ 第1回定期演奏会	共	2023.10.09	奈良県橿原文化会館大ホール	新子菊雄氏古希記念献呈作品「アマランサス」が世界初演、吹奏楽曲「プリマヴェーラ」が演奏された。
あうろすフルートアンサンブル コンサート Vol.122	共	2023.11.05	京都府立府民ホール アルティ	アンサンブル曲「カクテル・パラダイス！」が演奏された。
第47回兵庫県高等学校総合文化祭 吹奏楽部門演奏会	共	2023.11.12	たつの市総合文化会館 赤とんぼホール	客演指揮者として招かれ自作品「幸せを運ぶ翼」を高校生選抜バンドと共演した。
BANDA SIMONICA UMC	共	2023.11.18	Auditori de la Musica	スペインにて吹奏楽曲「碧き宇宙」が演奏された。
第23回 井上幸子リサイタル	共	2023.11.18	静岡音楽館AOI	委嘱作品「バス・クラリネット小協奏曲」のピアノ伴奏版が世界初演された。
はまなすウインドアンサンブル スペシャルコンサート with 八木澤教司	共	2023.11.26	新潟市巻文化会館	自作品「淡い花の夢路」を含む5曲の客演指揮者を務めた。
佐野悦郎リサイタル& 喜寿記念コンサート	共	2023.11.29	東京オペラシティ リサイタルホール	アンサンブル曲「ぬくもりの庭」（フルート4重奏版）が世界初演された。
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会23	共	2023.12.01	兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	ウインドオーケストラにおいて、自作品「優位な曲線」、委嘱作品・世界初演を含む3曲の指揮者を務めた。

EMAKI長笛四重奏音樂會 Flute Party Vol.3	共	2023.12.09	卓悦藝文中心	台湾にてアンサンブル曲「ぬくもりの庭」が演奏された。
第31回音楽のまち・ふなばし千人の音楽祭	共	2024.02.04	船橋アリーナ	委嘱作品「船橋讃歌～千人の音楽祭に寄せて」が世界初演された。
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラふれあいコンサート Vol.1	共	2024.02.10	神戸女学院エミリー・ホワイト・スミス記念講堂	自作品「幸せを運ぶ翼」、ティエリー・ドゥルルイエル「コロンバス」(吹奏楽版世界初演)を含む8曲の指揮者を務めた。
大江戸シンフォニックウインズオーケストラ 特別演奏会	共	2024.02.11	渋谷区民ホール	吹奏楽曲「おもひではここにあり」が日本初演された。
STARS FLUTE QUARTET 1st CONCERT	共	2024.02.16	ドルチェ・アートホール OSAKA	アンサンブル曲「秋紅の舞」が演奏された。
早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド	共	2024.02.24	ザ・シンフォニーホール	ファンファーレ「ミュージック・シティ」が演奏された。
BMSウインドアンサンブル 創団40周年記念 第32回定期演奏会	共	2024.02.24	藍住町総合文化ホール	吹奏楽曲「ヴェネツィア」が演奏された。
BLOOMFIELD YOUTH BAND A NEW JOURNEY	共	2024.03.09	BLOOMFIELD MIDLE SCHOOL	アメリカにて吹奏楽曲「March － Chagu － Chagu」が演奏された。
21世紀の吹奏楽第24回“響宴”	共	2024.03.10	文京シビックホール	吹奏楽曲「悠遠の羇旅 ― 芭蕉の歩いた出羽路」が演奏された。
越谷市立大相模中学校吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール出場記念 第10回定期演奏会	共	2024.03.24	サンシティ越谷市民ホール	吹奏楽曲「永劫の翼」が演奏された。
洲本吹奏楽団 第38回定期演奏会	共	2024.03.24	洲本市民文化会館 文化ホール	吹奏楽曲「太陽への讃歌－大地の鼓動」が演奏された。
京都府立桃山高等学校吹奏楽部 第38回定期演奏会	共	2024.03.29 2024.03.30	京都市呉竹文化センター	吹奏楽曲「優位な曲線」が演奏された。
京都府立嵯峨野高等学校吹奏楽部 第37回定期演奏会	共	2024.03.31	京都府長岡京記念文化会館	吹奏楽曲「永劫の翼」が演奏された。
作曲・編曲・振付				
淡语林声(Echoes of Temasek) [邦題:おもひではここにあり]	単	2023.04.08		Temasek Junior College Alumni Band(シンガポール)委嘱作品として吹奏楽曲を作曲した。
今日もひとつ(なかにしあかね作曲)	共	2023.04.12		神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラのためにピアノ伴奏版を吹奏楽伴奏版に編曲した。
ドライヴ・スペクトル	単	2023.04.16		寺田由美パーカッション・アンサンブル「ドライヴ」の委嘱で打楽器3重奏曲を作曲した。
メテオラ ～ 天空の修道院	単	2023.04.25		ブレーン株式会社の委嘱でフレキシブル・アンサンブルを作曲した。
ファンファーレ「白鷺の翼」	単	2023.05.07		姫路城世界遺産登録30周年 特別記念奉演献呈作品を作曲した。
横浜創学館高等学校 愛唱歌「遥かな想い」	共	2023.05.10		同高校の委嘱で愛唱歌の吹奏楽版の編曲をした。
天童風犬伝～民話“べんべこ太郎に寄せて”(2023年改訂版)	単	2023.05.14		陸上自衛隊第6音楽隊(山形県)委嘱で2006年に作曲した作品の改訂版を作成した。
サントリーニで休日を	単	2023.05.15		ヴィーヴ！サクソフォン・クヮルテット リサイタル Vol.20委嘱作品を作曲した。
関西国際大学 学歌	共	2023.08.08		同大学の委嘱で学歌の吹奏楽版の編曲をした。
アマランサス	単	2023.08.15		新子菊雄氏の古希記念献呈作品を作曲した。
紅土高原情	単	2023.08.22		昆明城市学院交响管乐团(中国)の委嘱で吹奏楽曲を作曲した。
優位な曲線～ヴァシリー・カンディンスキーに寄せて[2023改訂版]	単	2023.09.10		東北福祉大学吹奏楽部の委嘱で作曲した作品(2007)を神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラのために改訂版を作成した。
兵庫県立尼崎高等学校 校歌	共	2023.09.10		兵庫県立尼崎高等学校創立100周年記念実行委員会からの委嘱で校歌の吹奏楽版の編曲をした。

兵庫県立尼崎高等学校 応援歌「熱風」	共	2023.09.15		兵庫県立尼崎高等学校創立100周年記念実行委員会からの委嘱で応援歌の吹奏楽版の編曲をした。
RISING ABOVE – A New Hope	単	2023.09.19		Yishun Primary School Concert Band（シンガポール）委嘱で吹奏楽曲を作曲した。
平和の鐘 – Pass on the Memories	単	2023.09.20		滋賀県甲賀市立甲南中学校 令和5年第70回平和行進の委嘱で吹奏楽曲を作曲した。
ぬくもりの庭（フルート四重奏版）	単	2023.09.29		自作品をアンサンブル曲に改編した。
アウローラ II～朝陽に満ちて	単	2023.11.03		三重県津市立朝陽中学校吹奏楽部の委嘱で作曲した吹奏楽曲の改訂版を作成した。
船橋讃歌～千人の音楽祭に寄せて	共	2023.11.17		千葉県船橋市の委嘱で子供たちの詩を基にした合唱・吹奏楽・管弦楽のための作品を作曲した。
愁陽の路（ソロ楽器＆ピアノ版） フルート、クラリネット、サクソフォーン トランペット、ユーフォニアム	単	2024.01.17		自作品を管楽器とピアノで演奏できるように改編した。
トウベルナルトの聖なる泉	単	2024.03.27		神戸学院大学吹奏楽部の委嘱で吹奏楽曲を作曲した。
ジェロミナツィオーネ（改訂版）	単	2024.03.29		北海道芽室高等学校吹奏楽部の委嘱で作曲した吹奏楽曲の改訂版を作成した。
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院大学音楽学部 ミュージック・クリエィション専攻 クラリネット楽器講習会	共	2023.06.14	神戸女学院大学音楽学部A-313	企画・主宰し、稲本渡准教授を講師に招いて開催した。
神戸女学院大学音楽学部 ミュージック・クリエィション専攻 クラリネット作品・研究発表会	共	2023.12.13	神戸女学院大学音楽学部音楽館ホール	企画・主宰し、アンサンブル曲「ツインテールの女の子」を研究発表した。
SAGA2024式典音楽レコーディング	共	2023.08.12	佐賀県文化会館	作曲・編曲作品のディレクションを務めた。
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ第3回CDレコーディング	共	2023.08.12	神戸女学院大学音楽学部音楽館ホール	「幸せを運ぶ翼」「グローリア」「コロンバス」の指揮者を務めた。
ブレーン株式会社 新譜映像収録	共	2023.12.15	陸上自衛隊中部方面音楽隊	自作品「アウローラ II」の編集アドバイザーを務めた。
ブレーン株式会社 新譜映像収録	共	2024.02.06	神戸女学院大学音楽学部合奏室	音楽学部の学生たちによる自作品「愁陽の路」を収録した。
ロケットミュージック 新譜映像収録	共	2024.02.25	国本女子中学・高等学校	自作品「悠久慕情譜」の編集アドバイザーを務めた。

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

その他の著作、訳書等

記事：「原曲版を補うサポート版としてもフレキシブル楽譜を考案」	共	2023.08.01	『バンドジャーナル』8月号、音楽之友社	P.59
審査員よりの講評： 「音楽の楽しさを伝える新潟のバンド」	共	2024.03.15	新潟県吹奏楽連盟広報	P.2

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2023.04.15	自作品「フローレンスの絆」が放送された。アメリカ・オレゴン州。
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2023.05.06	自作品「ヴェネツィア」が放送された。アメリカ・オレゴン州。
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2023.05.23	自作品「オルチンの天使たち」が放送された。アメリカ・オレゴン州。（指揮：八木澤教司 演奏：神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ）
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2023.06.24	自作品「インスパイア！」が放送された。アメリカ・オレゴン州。
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2023.07.08	編曲作品「天国と地獄」が放送された。アメリカ・オレゴン州。

Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2023.07.22	自作品「勇往の嚆矢」が放送された。アメリカ・オレゴン州。 （指揮：八木澤教司 演奏：神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ）
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2023.08.26	自作品「プリマヴェーラ」が放送された。アメリカ・オレゴン州。
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2023.09.12	指揮をした「オーロラダンス」が放送された。アメリカ・オレゴン州。 （演奏：神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ）
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2023.12.23	指揮をした「ネム」が放送された。アメリカ・オレゴン州。 （演奏：神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ）
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2024.02.03	自作品「マヤの紋章」が放送された。アメリカ・オレゴン州。

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
Sunday Wind Project「課題曲講習会 ①」	共	2023.06.04	甲子園学院中学・高等学校学校	内容/中学生の吹奏楽部員を対象にした吹奏楽コンクール課題曲講習会の講師を務めた。 主催/甲子園学院中学・高等学校学校吹奏楽部
Sunday Wind Project「課題曲講習会 ②」	共	2023.07.09	甲子園学院中学・高等学校学校	内容/中学生の吹奏楽部員を対象にした吹奏楽コンクール課題曲講習会の講師を務めた。 主催/甲子園学院中学・高等学校学校吹奏楽部
大阪市中学校吹奏楽指導者研修会	共	2024.02.25	大阪市立阿倍野中学校	内容/大阪市の中学校教員を対象にした指導者研修会の講師を務めた。 主催/大阪市立中学校文化連盟

公開レッスンでの指導

オープンキャンパス神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ模擬授業	共	2023.06.18	本学音楽学部音楽館ホール	中学・高校生、教員を対象にした少人数・小編成バンドの講習会で指揮・指導した。

コンクール等の審査

4校合同スプリングコンサートの講評	共	2023.05.05	尼崎市立総合文化センターアルカイックホール	主催/西宮市中学校教員有志
第33回朝日作曲賞・吹奏楽コンクール 課題曲の最終審査	共	2023.06.08	住友生命いずみホール	主催/全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社
西宮吹奏楽連盟第98回定期演奏会の講評	共	2023.07.16	西宮市民会館アミティホール	主催/西宮吹奏楽連盟
第7回太子吹奏楽祭の講評	共	2023.07.17	丸尾建築あすかホール	主催/あすかホール文化振興協会
新潟県吹奏楽コンクールの審査	共	2023.07.22 2023.07.23	新潟テルサ	主催/新潟県吹奏楽連盟・朝日新聞社
熊本県吹奏楽コンクールの審査	共	2023.07.26 2023.07.27	熊本県立劇場	主催/熊本県吹奏楽連盟・朝日新聞社
千葉県吹奏楽コンクールの審査	共	2023.08.04 2023.08.05	君津市民文化ホール	主催/千葉県吹奏楽連盟・朝日新聞社
大阪府吹奏楽コンクールの審査	共	2023.08.13 2023.08.14	大東市立文化ホール（サーティホール）	主催/大阪府吹奏楽連盟・朝日新聞社
全日本吹奏楽コンクール中国大会の審査	共	2023.08.19 2023.08.20 2023.08.21	倉敷市民会館	主催/中国吹奏楽連盟・朝日新聞社
オーボエアンサンブルfil*coule 作曲コンクールの審査	共	2023.09.28	オンライン	主催/オーボエアンサンブルfil*coule
西宮市立瓦木中学校 第6回文化発表会の講評	共	2023.10.13	アミティ・ベイコムホール	主催/西宮市立瓦木中学校
宮崎県アンサンブルコンテストの審査	共	2023.12.23 2023.12.24	新富町文化会館	主催/宮崎県吹奏楽連盟・朝日新聞社
全日本吹奏楽コンクール課題曲公募 第34回朝日作曲賞の第1次審査	共	2024.03.15 2024.03.16 2024.03.17	全日本吹奏楽連盟事務所	主催/全日本吹奏楽連盟・朝日新聞社

学外機関委員等	
就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項
2023.05.10 バンドジャーナル6月号別冊付録楽譜 NHK大河ドラマ「どうする家康」の参考映像の指揮者を務めた。
2023.05.10 バンドジャーナル6月号にてセント・オラフ・バンド（アメリカ）の日本ツアーで作品が演奏されたことが記事になった。
2023.06.04 第73回全国植樹祭いわて2023の式典にて作品が抜擢された。
2023.08.08 ファルコーニ国際ユーフォニアム＆テューバコンクール 2024（アメリカ）の課題曲に「ユーフォニアム協奏曲」が選定された。

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2024.01.31	台湾	台北大學と松山高中の吹奏楽部のための特別講座・講師をオンラインで務めた（国内で作業）。

氏名／所属／職名　　崎谷　明弘 SAKIYA Akihiro / 音楽学科 / 専任講師

学位

博士（音楽）　修士（音楽）　フランス国家職業音楽家上級免状（学士相当）

専門分野

クラシック音楽

研究課題

ピアノ奏法、ピアノコンクール、地域社会と音楽

教育活動

担当授業科目（大学）

鍵盤音楽史 I, ピアノMajor(I), ピアノMinor(I), ピアノMinor(II), ピアノMinor(III), ピアノ重奏 I, ピアノ重奏 II, ピアノSecond Major(I), ピアノSecond Major(II), リサイタル(I), リサイタル(II), リサイタル(III)

担当授業科目（大学院）

器楽実技 I

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学院WGでの議論・検討	2023年4月−2024年3月	大学院・大学院生	なかにしあかね先生を取りまとめ役として、発足。今年度は大学院授業や修了審査の在り方について討議、研究会委員会に提案した。
新専攻・学費改定のQR誘導フライヤー作成	2023年4月	大学・受験生	新専攻の立ち上げ、学費の改訂について高校生にわかりやすく伝えるためのQRコード誘導チラシの作成。
認定留学オーディション　応募動画の作成	2023年5月	大学・学部生	モーツァルテウム大学認定留学オーディションで録画した音源を、応募音源に編集、実際の応募に使用してもらった。
新カリキュラム検討WGへのオブザーバー参加	2023年5月	大学・学部生	松本学科長、松浦修先生が中心となって運営している新カリキュラム検討WGにオブザーバーとして参加、特にピアノ教育において意見を述べた。
5月オープンキャンパス音楽学科予告動画作成（2本）	2023年5月	大学・受験生・教員	公式instagram、Youtube、Facebookに告知用動画を制作し、アップした。
承認された年間調律計画に基づく、行事におけるピアノ調律のスケジュール調整	2023年4月−2024年3月	大学・大学院・学生・院生・教員	2022年度末に鍵盤部会で策定、23年度4月に科別教授会で承認された年間調律計画を基づき、主に入試や実技試験、演奏会等の行事の調律について事務室とのスケジュール調整を担当。適宜担当調律師に連絡を行った。
ウインドオーケストラニュース動画の作成（1本）	2023年5月	大学・学部生	公式instagram、Youtube、Facebookにラジオ出演の告知用動画を制作し、アップした。
6月オープンキャンパス音楽学科予告動画作成（6本）	2023年5月−6月	大学・受験生・教員・学生	公式instagram、Youtube、Facebookに告知用動画を制作し、アップした。
夏期講習告知動画の作成（2本）	2023年6月−7月	大学・受験生・教員	公式instagram、Youtube、Facebookに告知用動画を制作し、アップした。
認定留学生による留学紹介動画の取りまとめ（1本）	2023年7月	大学・学部生	公式instagram、Youtube、Facebookに告知用動画として、留学中の学生に要望を伝え、制作を依頼、監修。
9月オープンキャンパス音楽学科予告動画の作成	2023年8月−9月	大学・受験生・教員・学生	公式instagram、Youtube、Facebookに告知用動画を制作し、アップした。
大学院入試要項原稿チェック	2023年7月	大学院・受験生	入試要項の原稿校正。
音楽基礎ワークブック2023年度版の校正	2023年7月	大学・学部生	音楽基礎ワークブックの校正。
夏期講習会での実技レッスン（3日間）	2023年7月−8月	大学・受験生	31コマ(30分)のレッスン、受験相談を実施。
大学院授業「演奏芸術特論」の実施方法改定取りまとめ	2023年9月−2024年1月	大学・大学院生・教員	大学院授業である演奏芸術特論のあり方や授業方法について、各部会ごとに尋ね折衝し、松本薫平先生とともに取りまとめた。
大学院授業「指導法研究A/B」のオムニバス化、カリキュラム改定	2023年9月−2024年1月	大学・大学院生・教員	大学院授業である指導法研究A/Bのあり方や授業方法について再検討、鍵盤部会担当授業から分野横断型のオムニバス授業として改訂、具体的内容を策定。担当授業外の部分も各先生のスケジュール調整等を行っている。
冬期講習会での実技レッスン	2023年12月	大学・受験生	5コマ(30分)のレッスン、受験相談を実施。オープンキャンパス枠で1名追加レッスン。

大学院ハンドブック校正	2024年3月	大学院・大学院生	なかにし研究科長を中心に作成された音楽研究科初の大学院ハンドブックの校正
卒業式・入学式の式次第　曲目校正	2024年3月	大学・大学院・学生・院生・教員	卒業式・入学式の式次第の曲目校正。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ピティナ・ピアノステップ 北神4月　崎谷明弘トークコンサート	単	2023.4.23	神戸芸術センター シューマンホール	主催／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会。曲名／ベートーヴェン：ピアノソナタ第1番 他
ピティナ・ピアノステップ 新神戸6月　崎谷明弘トークコンサート	単	2023.6.4	神戸産業振興センター	主催／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会。曲名／ベートーヴェン：ピアノソナタ第17番 他
ピティナ・ピアノステップ 米子　崎谷明弘トークコンサート	単	2023.6.11	米子市文化ホール	主催／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会。曲名／ドビュッシー：月の光 他
みんなでハレルヤ！2023	共	2023.6.24	東灘区民センター うはらホール	主催／神戸市民文化振興財団。共演／伊藤正（指揮）他。曲名／ヘンデル：メサイアより　他
第一楽器全社決起大会 トーク＆ミニコンサート	単	2023.6.30	第一楽器四日市店　コンサートホールムーシケ	主催／第一楽器。曲名／リスト：ラ・カンパネラ 他。（トーク共演：水谷浩章氏）
ピティナ・ピアノステップ 加東　崎谷明弘トークコンサート	単	2023.7.16	加東市 東条文化会館　コスミックホール	主催／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会。曲名／ドビュッシー：月の光 他
ピティナ・ピアノステップ 池田夏季　崎谷明弘トークコンサート	単	2023.7.23	フェリーチェホール	主催／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会。曲名／ベートーヴェン：ピアノソナタ第8番 他
ピティナ・ピアノステップ 伊丹9月 崎谷明弘トークコンサート	単	2023.9.3	東リいたみホール	主催／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会。曲名／ベートーヴェン：ピアノソナタ第1番 他
崎谷明弘 ピアノリサイタル Vol. 11 ～デビュー20周年を迎えて～	単	2023.10.1	神戸新聞松方ホール	主催／神戸新聞社、神戸新聞文化財団。曲名／シューベルト：4つの即興曲 op.90 他
ピティナ・ピアノステップ 堺西 崎谷明弘トークコンサート	単	2023.10.22	堺市立西文化会館ウェスティホール	主催／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会。曲名／ベートーヴェン：ピアノソナタ第14番
大阪教育大学ランチタイムコンサート	単	2023.11.15	大阪教育大学	主催／大阪教育大学 音楽表現コース。曲名／ベートーヴェン：ピアノソナタ第14番他
第七回軽井沢森の音楽祭2023	共	2023.11.19	軽井沢倶楽部有明邸	主催／軽井沢森の音楽祭実行委員会。共演／藤田卓也・中川京子 曲名／リスト：ドン・ジョバンニの回想 他
2024　ニューイヤーコンサートプレ企画	共	2023.12.1	西宮市民会館　101大会議室	主催／公益財団法人　西宮市民文化振興財団。共演／谷本華子・堤聡子　曲名／ベートーヴェン：ピアノソナタ第14番 他
ピティナ・ピアノステップ 高松冬季 崎谷明弘トークコンサート	単	2023.12.3	香川県教育会館　ミューズホール	主催／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会。曲名／ドビュッシー：月の光 他
神戸ピアノ三重奏団 at Christmas	共	2023.12.25	西宮市フレンテホール	主催／西宮市フレンテホール 共演／清永あや・増田喜嘉。曲名／ドヴォルザーク：ピアノ三重奏曲第4番 他
西宮音楽協会 2024 New Year Concert	共	2024.1.15	兵庫県立芸術文化センター	主催／公益財団法人　西宮市民文化振興財団。共演／谷本華子、金子鈴太郎、小松加奈 他　曲名／シューベルト：ピアノ五重奏曲「ます」、サン＝サーンス：動物たちの謝肉祭

音楽学部ウインドオーケストラふれあいコンサート	共	2024.2.10	神戸女学院大学 講堂	主催／神戸女学院大学音楽学部。共演／神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ　松浦修 他 曲名／ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第3番　吹奏楽版
フェニックスコンサート55th 音楽のフルコースVol.20　私の好きなあの歌この曲	共	2024.3.30	神戸新聞松方ホール	主催／神戸新聞社、兵庫県音楽活動推進会議　共演:宮本慶子、松本薫平、釈迦郡洋介、小松加奈 他　曲名／ストラヴィンスキー＝崎谷:火の鳥より、リスト:ペトラルカのソネット
作曲・編曲・振付				
フェニックスコンサート55th 音楽のフルコースVol.20　私の好きなあの歌この曲	共	2024.3.30	神戸新聞松方ホール	曲名／ストラヴィンスキー「火の鳥」より　カスチェイ王の凶暴な踊り　マリンバ連弾・ピアノ2台 アンサンブル編曲
その他の研究発表、演奏				
神戸音楽家協会　総会　会員による披露演奏	単	2023.5.28	ホテルオークラ	曲名／グラナドス「わら人形」他
オープンキャンパス　ミニコンサート	共	2023.6.18	神戸女学院大学	曲名／リスト「ラ・カンパネラ」他　共演／佐々由佳里、古田昌子
オープンキャンパス　ミニコンサート	単	2023.8.11	神戸女学院大学	曲目／ブラームス「ピアノソナタ第3番」他
兵庫県音楽活動推進会議と兵庫県　懇話会	共	2023.9.21	グリーンハウス　バルド	曲目／リスト「ラ・カンパネラ」
その他の著作、訳書等				
ニューイヤーコンサート2024に出演して	単	2024.3.31	『西宮音楽協会会報Avanti』第71号	P3

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
青山音楽財団　研修成果披露演奏会 公演開催助成（22年度実施、23年度に受給）	一般財団法人　青山音楽財団	代	500	2023年度
令和5年度舞台芸術鑑賞機会創出事業　助成金（崎谷明弘ピアノリサイタル Vol.11 実行委員長として）	兵庫県芸術文化協会	代	500	2023年度

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
神戸女学院大学音楽学部　夏期講習会 レクチャー 音楽を通して社会と関わる～演奏家編	単	2023.7.29	神戸女学院大学音楽館ホール	内容／演奏家のキャリア形成について、ミニコンサートを交えて実施。
兵庫県生活文化大学「音楽鑑賞講座」 ベートーヴェン2つの幻想ソナタの魅力 第13番・第14番「月光」	単	2024.3.15	兵庫県民会館　けんみんホール	内容／ベートーヴェンの幻想ソナタの概要、背景。演奏を1時間程度交えた内容。 主催／兵庫県芸術文化協会
公開レッスンでの指導				
ピティナ・ピアノコンペティション 課題曲公開レッスン	単	2023.5.14	フェリーチェホール	曲名／バルトーク「とうがらし野郎」他
神戸女学院大学 専任講師　崎谷明弘によるピアノアドバイスレッスン	単	2023.7.2	ヤマハミュージックアベニュー神戸	曲名／カバレフスキー「ソナチネ」他（募集型、関係者のみ）
オープンキャンパス　担当学生模擬レッスン・公開レッスン	単	2023.8.11	神戸女学院大学	曲名／ベートーヴェン「ピアノソナタ第27番」他
高円芸術高校　公開レッスン	単	2024.2.2	高円芸術高校	曲名／バルトーク「ルーマニア民族舞曲」
オープンキャンパス　担当学生模擬レッスン・公開レッスン	単	2024.3.24	神戸女学院大学	曲名／ハイドン「ピアノソナタ 変ホ長調」他
コンクール等の審査				
ピティナ・ピアノステップ　北神4月　アドバイザー	共	2023.4.23	神戸芸術センター	主催／全日本ピアノ指導者協会

ピティナ・ピアノステップ　新神戸6月　アドバイザー	共	2023.6.4	神戸産業振興センター	主催／全日本ピアノ指導者協会
ピティナ・ピアノステップ　米子　アドバイザー	共	2023.6.11	神戸産業振興センター	主催／全日本ピアノ指導者協会
ピティナ・ピアノステップ　加東　アドバイザー	共	2023.7.16	加東市 東条文化会館 コスミックホール	主催／全日本ピアノ指導者協会
ピティナ・ピアノステップ　池田夏季　アドバイザー	共	2023.7.23	フェリーチェホール	主催／全日本ピアノ指導者協会
ピティナ・ピアノコンペティション G級　第二次予選	共	2023.8.1-8.2	江東区文化センターホール	主催／全日本ピアノ指導者協会
兵庫県学生ピアノコンクール　西播地区予選	共	2023.8.9	太子町　あすかホール	主催／神戸新聞社
令和5年度 第33回奈良県高等学校独奏・独唱コンクール	共	2023.8.18	やまと郡山城ホール	主催／奈良県高校音楽教育研究会
ピティナ・ピアノステップ　伊丹9月　アドバイザー	共	2023.9.3	東リいたみホール	主催／全日本ピアノ指導者協会
ベーテン音楽コンクール　地区本選	共	2023.10.8	豊中市立芸術文化センター	主催／ベーテン音楽協会
ピティナ・ピアノステップ　堺西　アドバイザー	共	2023.10.22	堺市立西文化会館ウェスティホール	主催／全日本ピアノ指導者協会
第3回芦屋音楽コンクール　予選	共	2023.10.29	神戸女学院大学音楽館ホール	主催／芦屋音楽コンクール実行委員会
ピティナ・ピアノステップ　高松　アドバイザー	共	2023.12.3	香川県教育会館　ミューズホール	主催／全日本ピアノ指導者協会

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	公益財団法人　青山音楽財団　音楽事業推進委員
2023.04-2024.03	音楽芸術・文化の未来を考える会 兵庫（おとみらいHYOGO）代表
2023.04-2024.03	一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 正会員
2023.04-2024.03	兵庫県音楽活動推進会議　会員
2023.04-2024.03	神戸芸術文化会議　会員
2023.04-2024.03	西宮音楽協会　会員
2023.04-2024.03	神戸音楽家協会　会員
2023.04-2024.03	日本ショパン協会　会員

その他社会活動上特記すべき事項

2017.05- 現在　松方ホールでのリサイタルでは、小中高生を入場無料とし、クラシック音楽への普及に貢献している

2023.9.8. ラジオ関西 田辺眞人のまっこと！ラジオ 出演

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　石谷　真一 ISHITANI Shinichi / 心理・行動科学科 / 教授

学位

教育学士, 教育学修士, 博士（教育学）

専門分野

臨床心理学

研究課題

間主観性の観点から見た関係性の発達変化と自己形成, 乳幼児期から児童思春期の臨床問題の関係性の視野からの理解と支援, メンタライジング・アプローチの様々な臨床領域への活用

教育活動

担当授業科目（大学）

臨床心理学と人間, 発達臨床心理学, 臨床心理学概論, 演習 IA, 演習 IB, 心理演習（実習を含む）, 心理実習, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究A, 卒業研究B

担当授業科目（大学院）

人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II, 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 I(心理実践実習 II), 人間科学合同演習 II, 臨床心理地域実践実習 III(心理実践実習VI), 臨床心理学特論, 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習 I(心理的アセスメントに関する理論と実践), 臨床心理査定演習 II

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
寮生への対応に関してカウンセリングルーム・ディレクターとして関係者と協議	2023.05.11	学生部長、学生寮関係者等	心理的問題を抱える寮生への対応について協議した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「自分には何もない」と訴える30代社会人女性との面接過程へのコメント～「セラピスト」がセラピストになる過程	単	2023.11.07	京都大学大学院教育学研究科心理相談室紀要	pp.72-75.
学会発表				
「現代青年のレジリエンスとネガティブ経験への対処法との関連」	共	2023.09.01-03	心理臨床学会第42回大会	共同発表/岡田直子
その他の研究発表、演奏				
オンラインシンポジウム「子どもの心のメンタライジング～愛着の形成・修復のための研究と実践」	単	2024.03.03	科研費研究報告	「メンタライジングのアセスメント法開発」

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本メンタライゼーション研究会運営委員
2023.04-2024.03	大学院連合メンタルヘルスセンター監事
2023.04-2023.12	日本メンタライゼーション研究会第3回学術集会運営委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
サロン・ド・メンタライゼーション第5回「どうしてる？メンタの学び」	単	2023.10.05	オンライン	司会担当。主催/日本メンタライゼーション研究会
サロン・ド・メンタライゼーション第8回「抑圧するものとされるもののメンタライジング」	単	2024.03.25	オンライン	司会担当。主催/日本メンタライゼーション研究会

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項		
2023.04-現在　尼崎市の私立常光寺幼稚園にてキンダーカウンセラーとして月１訪問し園児と保護者、教論へのコンサルテーション。		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　木村　昌紀 KIMURA Masanori / 心理・行動科学科 / 教授

学位

学士（文学），修士（人間科学），博士（人間科学）

専門分野

社会心理学，特にコミュニケーションと対人関係の心理学

研究課題

対人コミュニケーションの心理メカニズムに関する研究，第三者介入による対人コミュニケーション支援に関する研究，日本人と中国人の対人コミュニケーションの比較研究，緊急事態のコミュニケーションに関する研究，コミュニケーションの同期現象

教育活動

担当授業科目（大学）

プロジェクト：神戸女学院を創る，心理学実験，対人関係心理学，演習 IA，演習 IB，演習 IIA，演習 IIB，卒業研究A，卒業研究B

担当授業科目（大学院）

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
対人関係心理学研究室のWebサイト運用	2023年度	心理・行動科学科の学生	対人関係心理学研究室のWebサイトを運用している（http://m-kimura.net/）。サイトでは、研究室で学ぶ研究内容や活動内容を紹介している。また卒業研究に際して有用な学外のサイトも紹介している。これにより、ゼミ生の教育に役立てるとともに、これから専門分野を選択する学科生の検討材料にしてもらう。
新学部パンフレットの作成	2023年4月	高校生・受験生	心理学部開設のために受験生向けのパンフレットを担当教員で作成した。
夢ナビ動画撮影	2023年4月	高校生・受験生	高校生・受験生に向けてインターネット上で公開講義の動画を作成した。
夢ナビLive	2023/7/15-16	高校生・受験生	2日間で計3回、高校生・受験生対象にオンラインのリアルタイムイベントをzoomで実施した。
教科書『コミュニケーションの社会心理学』	2023年4月	心理・行動科学科の学生	「非言語が伝えること」を担当・執筆した。
教科書『＜よそおい＞の心理学』	2023年7月	心理・行動科学科の学生	第6章「自他の関係調整ツールとしてのよそおい」を担当・執筆した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『コミュニケーションの社会心理学』	共	2023.4	ナカニシヤ出版	共著/岡本真一郎、木村昌紀他。担当「非言語が伝えること」pp.29-45。
『＜よそおい＞の心理学』	共	2023.7	北大路書房	共著/荒川歩、木村昌紀他。担当章「自他の関係調整ツールとしてのよそおい」p.105-119。
学術論文				
「119番通報要領の事前知識が迅速性と 正確性におよぼす影響―模擬通報場面による実験的検討―」（査読あり）	共	2024.3.31	関西大学 社会安全学部内 社会安全研究センター第14巻 『社会安全学研究』	共著/塩谷尚正、木村昌紀、北小屋 裕、駒谷和範。pp.47-62。
学会発表				
パネルディスカッション「映像通報システムの可能性と課題－模擬通報実験とオンライン調査から－」	共	2024.3.16	第6回 通信指令シンポジウム、すみだリバーサイドホール	共同発表者/木村昌紀、塩谷尚正、北小屋裕
基調講演「救急医療へのコミュニケーションの心理学の活用」	単	2024.3.02	近畿救急医学研究会、神戸国際会議場	共同発表者/なし
シンポジウム「日常と非日常をつなぐ社会心理学」	共	2024.2.18	日本行動科学学会 第39回ウィンターカンファレンス、琵琶湖湖畔おごと温泉	共同発表者/静間健人、木村昌紀、塩谷尚正
研究発表「緊急通報でも「百聞は一見に如かず」？ ―映像通報システムと通報者の世代が119番通報に及ぼす影響―」	共	2023.9.16	日本心理学会第87回大会、神戸国際会議場・神戸国際展示場	共同発表者/木村昌紀・上村 茉優・西岡 明人・塩谷 尚正・北小屋 裕
研究発表「今ここで、他者の感情をいかに制御するのか？－短期的相互作用における対人感情制御方略と非言語行動の検討－」	共	2023.9.16	日本心理学会第87回大会、神戸国際会議場・神戸国際展示場	共同発表者/木村昌紀・山本恭子

研究発表「解読スキルを測定する日本人用課題遂行型テストの作成」	共	2023.9.15	日本心理学会第87回大会、神戸国際会議場・神戸国際展示場	共同発表者/志水勇之進・小川一美・木村昌紀・藤原 健・渡邊 伸行
教育講演「緊急時に想いを伝えあう一救急活動コミュニケーションの心理学一」	単	2023.7.27	第26回 日本臨床救急医学会総会・学術集会、帝京大学板橋キャンパス	共同発表者/なし

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
市民と通信司令員による緊急事態のコミュニケーションの実験社会心理学的研究	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	600	2023年度(継続)
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	0	2023年度(継続)
中国在留邦人の文化適応支援に関する心理学的研究	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	200	2023年度(継続)
対人感情制御における感情表出の機能的役割の解明	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	100	2023年度(継続)
映像通報システムを用いた模擬緊急通報のテキストデータへの対話分析の適用	物質・デバイス領域共同研究助成 物質・デバイス領域共同研究拠点	代	150	2023年度

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.09.07	日本社会心理学会第64回大会　総会議長

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
神奈川県消防学校 令和5年度 神奈川県消防学校 消防職員特別教育「通信指令員研修」	単	2024.2.27	神奈川県消防学校	内容/神奈川県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令業務教育における心理学の導入」をテーマに講演を行った。主催/神奈川県消防学校。
秋田県 令和5年度 通信指令員教育研修会 「通信指令コミュニケーションスキル」	単	2024.1.25	秋田県庁第2庁舎 災害対策本部	内容/秋田県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令コミュニケーションスキル」をテーマに講演を行った。主催/秋田県。
高知県消防長会 通信指令研修「通信指令の心理学」	単	2023.11.22	高知市東消防署	内容/高知県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令の心理学」をテーマに講演を行った。主催/高知県消防長会。
兵庫県消防学校 令和5年度 特別教育「通信指令科」	単	2023.11.8	兵庫県広域防災センター・兵庫県消防学校	内容/兵庫県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令の心理学」をテーマに講演を行った。主催/兵庫県広域防災センター・兵庫県消防学校。
愛媛県消防長会 令和5年度 愛媛県消防長会 「119番口頭指導技術研修会」	単	2023.11.6	松山市保健所・消防合同庁舎	内容/愛媛県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令の心理学」をテーマに講演を行った。主催/愛媛県消防長会。
青森県消防学校 青森県消防学校特別教育 「災害対応力向上コース」	単	2023.10.29	青森県消防学校	内容/青森県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令業務教育における心理学の導入」をテーマに講演を行った。主催/青森県消防学校。
豊田市消防本部 豊田市消防本部・部内研修 「119番通報における通報者と通信指令員の円滑なコミュニケーションに向けて」	単	2023.10.16	豊田市消防本部	内容/豊田市消防本部の消防職員の通信指令員を対象にして「119番通報における通報者と通信指令員の円滑なコミュニケーションに向けて」をテーマに講演を行った。主催/豊田市消防本部。
大阪府立消防学校 第166回特別教育通信指令研修 「緊急通信の心理学一通信指令業務教育における心理学の導入一」	共	2023.6.28	大阪府立消防学校	内容/大阪府下の消防職員の通信指令員を対象にして「緊急通信の心理学　ー通信指令業務教育における心理学の導入ー」をテーマに講演を行った。主催/大阪府立消防学校。

大阪府医師会 泉州地域メディカルコントロール協議会「救命講習会」	単	2023.5.15	泉州南広域消防本部	内容/岸和田市消防本部、和泉市消防本部、泉大津市消防本部、貝塚市消防本部、忠岡町消防本部、堺市消防局、泉州南消防組合の通信指令員を対象にして「緊急時のコミュニケーション心理学」をテーマに講演を行った。主催/大阪府医師会。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　小林　知博 KOBAYASHI Chihiro / 心理・行動科学科 / 教授

学位
学士（地域文化），修士（人間科学），博士（人間科学）

専門分野
社会心理学

研究課題
潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究，自己呈示尺度の作成，潜在的・顕在的な自尊心と社会的適応の関係

教育活動
担当授業科目（大学）
クローバーゼミ，心理学入門ゼミ，社会心理学，社会・集団・家族心理学，演習 IA，演習 IB，演習 IIA，演習 IIB，卒業研究A，卒業研究B

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の著作、訳書等				
『私たちを分断するバイアス』	共	2024.2.15.	誠信書房	共訳／北村英哉・小林知博・鳥山理恵（小林担当箇所　4-5章　pp.81-138.

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	0	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動
学会役員

就任期間	学会役員名
2023.4-2025.10	日本心理学会：心理学研究・編集委員
2023.4-2025.3	日本心理学会：代議員（～2025.3）

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　三浦　欽也 MIURA Kinya / 心理・行動科学科 / 教授

学位

工学士, 工学修士, 博士（工学）

専門分野

認知科学

研究課題

感情のモデル化とその応用, 人間らしさの認知の構造に関する研究, 感性の情報化に関する研究

教育活動

担当授業科目（大学）

認知科学概論, 数学入門, IT基礎演習, データサイエンス入門, プログラミング演習, 人工知能論, 心理学入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究, 卒業研究A, 卒業研究B

担当授業科目（大学院）

人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
e-Learning システム (Moodle) の活用	2023.04-2024.01	Sc184(1), Sc285(1), Sc387(1), BS101(2), Sc188(2), 演習Ⅰ,Ⅱ, 卒業研究 各受講者	e-Learning システム (Moodle) を, 教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出等に活用した.
教材用サンプルプログラムの作成	2023.04-2024.01	Sc285(1), Sc188(2) 各受講者	教材用サンプルプログラムを複数作成した.

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　　須藤 春佳 SUDO Haruka / 心理･行動科学科 / 教授

学位
学士（教育学）, 修士（教育学）, 博士（教育学）
専門分野
臨床心理学
研究課題
青年期の友人関係（発達的変遷とその問題）, 遊戯療法の実践教育と事例研究
教育活動
担当授業科目（大学）
クローバーゼミ, 臨床心理学概論, 臨床子ども学, 心理演習（実習を含む）, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究A, 卒業研究B
担当授業科目（大学院）
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 I（心理実践実習 II), 臨床心理実習 II, 心理実践実習 I, 臨床心理地域実践実習 III(心理実践実習VI), 臨床心理地域実践実習(心の健康教育に関する理論と実践), 臨床心理面接特論 I（心理支援に関する理論と実践), 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習 I（心理的アセスメントに関する理論と実践), 臨床心理査定演習 II, 臨床人間科学

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学院生（博士後期課程）の研究指導	2023.4-2024.3	博士後期課程在籍生	博士後期課程の院生(1名)に対して、研究論文指導にあたっての助言・指導を個別に行った。（1回あたり60分、月１回程度）
「演習Ⅰ」でのグループ活動、上級生との交流会の実施、卒論指導	2023.4-2024.3	「演習Ⅰ」履修者	ゼミでは積極的にグループ活動をとりいれ（ミソドラマ、描画のワークなど）、構成メンバー同士の交流やコミュニケーションを図る工夫を行った。後期には、4年生との交流会を実施し、就職活動や卒論についての上級生との情報交換を行った。春休み（3月22日）にゼミを行い、卒業研究の進捗報告会と今後の研究計画についての指導を行った。
「臨床心理特別研究」でのグループワーク	2023.4-2024.3	「特別研究」履修者(大学院博士前期課程院生)	月に1回程度、箱庭制作の実習をゼミ内で行った。箱庭療法という技法は自身が体験する中で習得できるところが大きいため、心理師としての訓練課程にある博士前期・後期課程の大学院生が、まずは自身が箱庭制作を行い、その時々の心情や状況が表現される様を体験することで体験的に技法を理解する教育上の工夫を行った。
心理相談室行事（心理相談室ウィーク、専門家向け研修会、みつば会）の運営と院生スタッフへの助言指導	2023.4-2024.3	博士前期課程院生	大学院心理相談室では、年間を通して地域貢献活動の一環として行事を行っている。2023年度は、①心理相談室ウィーク（無料相談・無料発達検査・講演会:8月開催）、②みつば会（修了生と現役生の合同事例検討会:6月開催）、③専門家向け研修会（専門家を対象とした子育て支援に関する研修会:11月開催)を対象として、講師と院生スタッフが中心となって当日の準備や運営を行ったが、心理相談室室長としてこれらすべての運営を監督し、院生スタッフとの打ち合わせを行い、助言や指導を行った。
「臨床心理査定演習（WISC知能検査担当）」での心理相談室の利用者と外部の協力者を対象とした検査体験の実践を取り入れた演習	2023.5-2023.9	博士前期課程1年生	臨床現場で使われる頻度の高い、知能発達検査WISCを学ぶ上では、理論的な背景だけでなく実際の検査法を体得してもらうことが重要となる。授業では、協力者（5歳～16歳）に個別に検査を実施し、「検査実施→結果の整理と分析→所見の作成→フィードバック」という一連の流れを教員の指導の下、受講生に経験させている。今年度は、心理相談室での無料発達検査に申し込みのあった4件を対象に一連の検査の流れを体験的に学ぶ機会を設けけた。この一連の検査体験を通して、受講生は、検査実施に当たって必要となる心構えや検査態度、検査後のフィードバックの際に求められるもの等を体験的に学ぶことができている。

心理相談室行事（心理相談室ウィーク、専門家向け研修会、みつば会）の運営と院生スタッフへの助言指導	2023.4-2024.3	博士前期課程院生	大学院心理相談室では、年間を通して地域貢献活動の一環として行事を行っている。2023年度は、①心理相談室ウィーク（無料相談・無料発達検査・講演会：8月開催）、②みつば会（修了生と現役生の合同事例検討会：8月開催）、③専門家向け研修会（専門家を対象としたバウムテストに関する研修会：3月開催）を対象として、院生スタッフが中心となって当日の準備や運営を行ったが、心理相談室室長としてこれらの運営にあたって指揮をとり、院生スタッフとの打ち合わせを行い、助言や指導を行った。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「『思い出のマーニー』にみる思春期女性の心の変容－移行期の心を支える想像の仲間・親友と、母なるものとのつながり」（査読あり）	単	2023.04.10	ユング心理学研究」第15巻	pp.143-162。
友人・親への自己開示を通してみる青年期の友人関係と親子関係	共	2023.06	神戸女学院大学論集第70巻	共著/須藤春佳、桐原美咲、pp.77-94。
Play therapists in Japan: Training, methods, practices, and perceptions.（査読あり）	共	2023.10	International Journal of Play Therapy 32 (4)	共著/Haruka Sudo, Janine Shelby,Tomoko Kuniyoshi,Shinichi Ishitani,Hidenari Tsuruta,Tetsuro Kobayashi,pp.218-229。
学会発表				
「心理療法におけるこころの変容とその波及―心理問題群と身体疾患群の比較」	共	2023.10.29	日本箱庭療法学会第36回大会、京都リサーチパーク	司会として参加/発表者：畑中千紘・粉川尚枝・田中康裕・鈴木優佳
「“自分”を見つけてほしいと表現する女児とのプレイセラピー ―近づく顔と百面相に隠された思いを巡って―」	単	2023.10.22	日本遊戯療法学会第28回大会、大阪公立大学	司会として参加/発表者：文山知紗　指定討論者：千原雅代
「遠隔コミュニケーションに食事が及ぼす影響についての検討」	共	2023.9.3	日本心理臨床学会第42回大会でのポスター発表	共同発表者/谷川真優、須藤春佳
その他の研究発表、演奏				
日本ユング心理学研究所セミナーでの事例発表	単	2023.11.26	京都テルサ	『発達と病理のイマジナリーコンパニオン』講師：河合俊雄
日本ユング心理学研究所グループスーパービジョンでの事例発表	単	2023.9.30	オンライン（Zoomミーティング）	
日本ユング心理学研究所グループスーパービジョンでの事例発表	単	2024.3.16	オンライン（Zoomミーティング）	
その他の著作、訳書等				
コラム「トランクスと悟天は理想のコンビだった？臨床心理学の専門家が2人の仲を解説したらマジで親友だった」	単	2023.4.13	ドラゴンボールオフィシャルサイトでの記事掲載	
海外文献抄録：The Other made visible: creative methods, inner figures and agents of change when working through early childhood trauma in adulthood. Nora Swan-Foster, Journal of Analytical Psychology, 67 (4) ,1020-1044, 2022	単	2023.6	精神療法第49巻3号、金剛出版	pp.147-148。

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本心理臨床学会　学会誌編集委員会　編集委員
2023.04-2024.03	日本遊戯療法学会　災害支援委員会　委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
「親友とは・親友体験とバウムテストの関連についての調査研究紹介」	共	2023.5.13	テレビ放映	NHK BSプレミアム「ヒューマニエンス 40億年のたくらみ」の”友情”をテーマとした回に出演

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	大学院連合メンタルヘルスセンター　理事

その他社会活動上特記すべき事項

心療内科併設カウンセリングルームでの心理療法士としての活動

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2023.11.3	香港	日本ユング心理学研究所に香港より在外研究員として来日していたAlexander Esterhuyzen氏が講師を務めるグループスーパービジョン（事例検討会）に出席し、英語でのディスカッションを行った。

氏名／所属／職名　矢野　円郁 YANO Madoka / 心理・行動科学科 / 教授

学位

学士（文学），修士（心理学），博士（心理学）

専門分野

認知心理学

研究課題

ジェンダー意識の発達，子どもの貧困と発達の問題

教育活動

担当授業科目（大学）

心理学実験，知覚・認知心理学，認知心理学，演習 IA，演習 IB，演習 IIA，演習 IIB，卒業研究A，卒業研究B

担当授業科目（大学院）

認知心理学特論，人間科学合同演習 I，人間科学合同演習 II

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
ジェンダーとファッションに関する座談会の実施	2023.6.16	学生および教職員	異性装の歴史的研究者でもありトランスウーマンの三橋順子氏を招いて，ゼミ生やジェンダーに関心のある有志の学生，教職員と座談会を実施した．学生からも活発に質問がなされ，特に，トランスジェンダーに関するリアルを学ぶことができた．

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「接客業の女性従業員の化粧が顧客の接客印象に与える影響−飲食店の客視点を用いた実験的検証」（査読あり）	共	2023.10.15	人間工学会 『人間工学』59巻，5号	共著/矢野円郁，藤岡茉央，仁科健。pp.201−206。
学会発表				
「軍隊のジェンダー平等化問題に対する若者の認識」	共	2023.08.10−09.10	日本教育心理学会第65回総会，オンライン	共同発表/矢野円郁，高岡素子。

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
ファッションの多様化に与える社会的・文化的影響の検討	神戸女学院大学女性学インスティチュート助成	代	300	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2014.05−現在	日本交通心理学会　国際交流委員会・委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2014.08−現在	JAF兵庫支部交通安全実行委員会・常任委員

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　吉益 光一 YOSHIMASU Koichi / 心理・行動科学科 / 教授

学位

博士(医学)

専門分野

精神医学, 公衆衛生学

研究課題

精神疾患の疫学

教育活動

担当授業科目(大学)

精神疾患とその治療, 健康・医療心理学, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究A, 卒業研究B

担当授業科目(大学院)

人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II, 臨床心理基礎実習, 臨床心理学特論, 精神医学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開)

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
Work engagement and associated factors among Japanese registered dietitians and dietitians: a cross-sectional study	共	2023.12.01	Ind Helath Online ahead of print.	共著/Kozue Yaginuma-Sakurai, Chotoku Saito, Yoshiko Kasahara, Kanami Tsuno , Kouichi Yoshimasu, Nozomi Tatsuta, Miki Goto, Kunihiko Nakai
学会発表				
「日本公衆衛生学会モニタリングレポート委員会精神保健福祉分野活動報告」	単	2023.11.01	第82回日本公衆衛生学会	単独発表/吉益光一
その他の著作、訳書等				
2022/23 年度公衆衛生・モニタリングレポート年次報告書(精神保健福祉分野)	共	2023.11.01	公衆衛生モニタリング・レポート委員会	共著/吉益光一、原田小夜、藤枝恵、井上眞人、小島光洋、山田全啓、伊東千絵子

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本衛生学会評議員
2023.04-2024.03	日本公衆衛生学会モニタリング・レポート委員会委員
2023.04-2024.03	日本精神神経学会多職種連携委員会委員
2023.04-2024.03	第63回近畿産業衛生学会実行委員

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	西宮市学校精神保健コンサルテーション医
2023.04-2024.03	和歌山県警察産業医

その他社会活動上特記すべき事項

2023.04-現在　西宮市内の幼稚園、小学校、中学校を巡回して事例相談に応じて助言を行っているほか、市教育委員会の関連する会議に出席している。

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　西嶋　雅樹 NISHIJIMA Masaki / 心理・行動科学科 / 准教授

学位

学士(教育学)・修士(教育学)

専門分野

臨床心理学

研究課題

心理臨床面接における心理臨床家の関与, 漫画・アニメから見る現代の心

教育活動

担当授業科目(大学)

演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 地域活性化総合実習, 心理実習, 卒業研究A, 卒業研究B

担当授業科目(大学院)

臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 I(心理実践実習 II), 臨床心理実習 II, 臨床心理地域実践実習 I(心理実践実習IV), 臨床心理地域実践実習 II(心理実践実習V), 臨床心理地域実践実習 II(心理実践実習V), 臨床心理学特別研究 I

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
日本遊戯療法学会第28回大会　シンポジウム「アニメやマンガから浮かび上がるこころ」	共	2023.10.22	日本遊戯療法学会第28回大会	協同：川部哲也・岩城晶子
その他の著作、訳書等				
「異世界もの」のアンチテーゼとしての『異世界おじさん』――特に“他者性”の観点から	単	2023.8.5	シンリンラボ(オンラインマガジン)	
基調講演報告「ヒューマン・ケアと体験過程」	単	2023.4	HCニューズレター, 20, 3. 24, 2.	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)
心理専門職養成における臨床実践的主体性を育む教育プログラムの開発―大学院学外実習でのワークディスカッションの応用実践―	神戸女学院大学研究所　総合研究助成	分	1,500	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-現在	日本ヒューマン・ケア心理学会

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
丹波市立山南中学校1年生対象講話「自分も相手も大切にするコミュニケーション」	単	2023.6.19	丹波市立山南中学校	生徒向け心理教育
神戸女学院大学大学院人間科学研究科心理相談室　講演会 「今日から始める臨床心理学―漫画やアニメから学ぶ私たちの心の働き―」	単	2023.8.2	神戸女学院大学	一般向け講演会
丹波市立山南中学校教員研修 「心と体のサインの理解　―アンケートを活かした関わり―」	単	2023.8.7	丹波市立山南中学校	教員研修
大阪少年鑑別所「学校の児童生徒への関わりと学校との連携」	単	2023.11.21	大阪少年鑑別所	専門家研修
丹波市立中学校養護教諭研究会「つながりにくい子との関わり」	単	2023.12.4	丹波市立山南中学校	教員研修
丹波市立上久下小学校6年生対象講話「中学生になる皆さんへ」	単	2024.1.22	丹波市立上久下小学校	児童向け心理教育

大阪少年鑑別所 事例検討会 スーパーヴァイザー	単	2024.1.30	大阪少年鑑別所	専門家研修
西宮市立今津小学校PTA教育講演会「小学校時代に身につけておきたい力とは」	単	2024.2.1	西宮市立今津小学校	保護者向け講演会
丹波市立山南中学校教員研修 「ゲーム障害の理解と対応」	単	2024.2.19	丹波市立山南中学校	教員研修
長岡京市教育支援センター 事例検討会 スーパーヴァイザー	単	2024.3.22	長岡京市教育支援センター	専門家研修

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　鶴田　英也 TSURUTA Hidenari / 心理・行動科学科 / 准教授

学位

学士(文学), 修士(教育学)

専門分野

臨床心理学

研究課題

バウムのコスモロジーをめぐる研究, イメージの心理臨床, 心理療法のプロセス

教育活動

担当授業科目(大学)

Tutorial for Exchange Student, 心理学入門ゼミ, 臨床心理学概論, イメージの心理臨床学, 心理実習, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究A, 卒業研究B

担当授業科目(大学院)

臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 I(心理実践実習II), 臨床心理実習 II, 臨床心理地域実践実習III(心理実践実習VI), 臨床心理面接特論 II, 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理査定演習 I(心理的アセスメントに関する理論と実践), 臨床心理査定演習 II

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「バウムの表面、表面としてのバウム」	単	2024.3.31	神戸女学院大学人間科学研究科心理相談室紀要『心理相談研究』第25号	pp.3-10
「“コミットメント”流れに身を委ねること～映画『霧につつまれたはりねずみ』の心理学的分析を通じて～」	単	2024.3.31	神戸女学院大学人間科学研究科紀要『ヒューマンサイエンス』	pp.13-19
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本描画テスト・描画療法学会・理事

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
日本描画テスト・描画療法学会　第7回地方研修会	共	2023.05.13	神戸女学院大学	テーマ/描画を臨床に活かす　主催/日本描画テスト・描画療法学会

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　若佐　美奈子 WAKASA Minako　／ 心理・行動科学科 ／ 准教授

学位			
学士(人間科学), 修士(人間科学), 博士(教育学)			
専門分野			
臨床心理学, 精神分析学, 発達心理学, 臨床実践指導学			
研究課題			
精神分析的心理療法の臨床実践と研究, 自閉症スペクトラム障害をもつ子どもの親の援助, 医療領域における精神分析の応用, 臨床心理スーパーヴィジョンの在り方			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
心理実習, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究A, 卒業研究B			
担当授業科目(大学院)			
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 I(心理実践実習 II), 臨床心理実習 II, 臨床心理地域実践実習 I(心理実践実習 IV), 臨床心理地域実践実習 II(心理実践実習 V), 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II			
その他教育活動上特記すべき事項	**年月**	**対象者**	**概要**
大学院授業「臨床心理地域実践実習Ⅰ・Ⅱ」における実習先訪問(巡回指導)	2023.04-2024.03	大学院生、実習指導者	公認心理師養成カリキュラムにおける本授業では、公認心理師法により5回に1回の巡回指導が義務付けられている。 また、初心の臨床家にとって、学外での実習は非常に負担の大きい体験であり、実習指導者との連絡調整を密に行い、各種の問題を回避することは必須である。実習生の現場での適応や学習状況をフォローした。
大学院授業「臨床心理地域実践実習Ⅰ・Ⅱ」における事後指導	2023.04-2024.03	大学院生	上記の実習と同じ週に、学内で継続的に、グループでの事後指導を行った。 実習生の不安やリアリティショックを表出し、グループ内で共有し、受け止められるよう、主体的に語ることを求めた。そうした中で、臨床家としての姿勢や倫理、他職種との協働、見立てや心理検査のフィードバックの仕方など、実際的かつ実践的な姿勢を涵養するよう努めた。適宜、実習記録の書き方や、言葉遣いなども指導した。
大学院事例検討会「みつば会」への参加、指導	2023.07.15	大学院生、大学院修了生	大学院生と研修生、修了生、学外のコメンテーターによる事例検討会への参加と臨床指導
ゼミにおける卒業論文構想発表会および完成報告会	2023.07.26 2024.01.10	学部ゼミ生	ゼミにおいて、前期に1回および後期に1回、3年生と4年生の合同授業とし、4年生の卒業論文の構想や完成の発表会や交流会を行っている。PowerPointでの発表や質疑応答を通して、ゼミメンバー各自の問題意識や研究結果をゼミで共有し、学びを深めていく。3年生にとっては卒論執筆のモチベーションが高まり、4年生には自分の研究を俯瞰的に捉える良い機会となっている。
大学院「心理相談室ウィーク」の実施	2023.07.31-08.02	大学院生、地域	大学院心理相談室による無料相談と講演会および大学院生への指導
大学院授業「臨床心理地域実践実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」報告会における指導	2024.02-2024.03	大学院生	学外実習での成果を、修士2回生が教員および修士1回生および来年度大学院進学が決まっている学生の前で発表する報告会である。その形式や内容について、指導を行った。 また報告会の運営準備に携わった。
大学院授業「臨床心理地域実践実習Ⅰ・Ⅱ」における事前指導・オリエンテーション	2024.02-2024.03	大学院生	学外実習の各領域(医療、福祉、教育、司法、産業)の特徴や社会的役割などについて学ばせ、実習先への挨拶・訪問を引率した。

研究活動

著書･CD･論文･学会発表･演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書･CD				
学術論文				
学会発表				
【大会企画分科会】「コロナ禍において子どもの世界で何が起きているのか」	共	2023.07.15	日本精神分析的心理療法フォーラム　第12回大会(於京都大学)【話題提供者】森稚葉、千原雅代【指定討論者】鈴木 誠、若佐美奈子 【司会】宿谷仁美	森、千原から、コロナ感染拡大が認定こども園や学校現場の子どもたちそれぞれと集団に及ぼしている影響について報告があり、それに鈴木と若佐が指定討論を行った。 大人がコロナをどう受け止めているのか、その受け止め方が子どもたちに投影されている現象について、そして治療者自身が自分の考える器を持ち続けていられることの重要性について話し合われた。
【自主シンポジウム】解釈をめぐる思索	共	2023.10.07	日本心理臨床学会 第42回大会 【企画者】上田勝久【司会者】上田勝久【話題提供者】若佐美奈子、村井雅美、上田勝久	解釈は、精神分析的心理療法におけるセラピストの主たる介入技法である。セラピストの関わりは基本的に解釈に特化され、その提示内容の練り上げに多くの労力が捧げられる。本シンポジウムでは、解釈の機能や効果、その生成プロセスについて、または解釈を控えることの意義について、転移という出来事を解釈という「ことば」に変形すること、すなわち「ことばにされないものからことばを紡ぐこと」について討論した。
【教育研修セミナー】「子どもの精神分析的心理療法7―親･家族へのアプローチ」	共	2023.11.03	日本精神分析学会 第69回大会 (於広島国際会議場)【企画者】木部則雄、平井正三【司会者】若佐美奈子、吉沢伸一【話題提供者】松本拓真、竹山陽子、小笠原貴史、村田朱美【指定討論者】木部則雄、脇谷順子	親･家族面接は子どもの心理療法の必要不可欠な設定の一つであるが、実際の現場では、親のニードや、現実的キャパシティの問題などから、必要十分な設定ができないこともある。親･家族をいかに見立て、子どもへの影響を捉え、設定がどのように機能するかを吟味することが重要である。そこで母子並行面接(竹山)、同一治療者による父子面接(小笠原)、母子同室面接(村田)の三つを取り上げ、木部と脇谷が指定討論を行った。
治療者に気づきがもたらされる瞬間について	単	2023.11.04	日本精神分析学会 第69回大会 (於広島国際会議場)	治療者には知らぬ間に進行していた臨床的事実に気づき愕然とすることがある。例えば解釈を言わされている時、セッションが終わって扉が閉まる時、記録する時、仕事の帰り道や夢から目覚めた時などである。見逃してきた何かに治療者が留まるなら、解釈として患者に還元することができると考え、20代フリーターの男性事例の1セッションを用いて、気づきの在り方と治療者の心の位相(特に無意識)との関連を考察した。

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
心理専門職養成における臨床実践的主体性を育む教育プログラムの開発―大学院学外実習でのワークディスカッションの応用実践―	神戸女学院大学研究所　総合研究助成	代	1,500	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
「こんな時どうしよう？子育てSOS」	単	2023.07.29	高槻市立子育て総合支援センター	内容/市民を対象とする子育て講座。高槻市ファミリーサポートセンターによる依頼で、妊娠中および子育て中の母親、市内で子育て中の親子をサポート中のサポーターに、子どもの心理的問題への対処法について講義を行った。
東京大学　文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム C-1　職業架橋型コース講義 「力動的視点を非精神分析的ケア場面に適用する」	単	2023.12.17	オンライン	内容/「トラウマに配慮して援助できる」「当事者と共同創造できる」「これらの実現のため組織の治療文化を変革できる」ことを目標とした職業・地域架橋型—価値に基づく支援者育成」(2018-2022年)のTic-pocプログラムにおけるC-1コースにおいて、精神分析的アプローチを医療ケアに応用する方法についての講義を行った。 主催/東京大学医学部附属病院
「子どもの思春期を考える親のつどい」 「思春期の子どもとの関わり方、支援の仕方～YOASOBI「群青」を聴く～」	単	2024.02.20	伊丹市立総合教育センター	伊丹市教育委員会主催の、市内の小中学生の保護者対象の講座。人気歌手グループYOASOBIの「群青」のミュージックビデオを用いて思春期特有の不安や不安定さに加え、Z世代(デジタルネイティブ)特有の、気の遣い方やつながりっぱなしの息苦しさなどについて、講義をした。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　宮脇 英子 MIYAWAKI Eiko / 心理・行動科学科 /専任講師

学位
学士（文学）、修士（学術）

専門分野
社会福祉学

研究課題
精神保健福祉, ソーシャルワーク

教育活動

担当授業科目（大学）
精神保健学, 現代の精神保健の課題と支援, 精神障害リハビリテーション論, ソーシャルワーク演習, ソーシャルワーク演習（専門）I, ソーシャルワーク実習指導I, 精神保健福祉援助演習（専門）II, 精神保健福祉援助実習指導II, 精神保健福祉援助実習, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究A, 卒業研究B

担当授業科目（大学院）

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金の受給状況

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
心理専門職養成における臨床実践的主体性を育む教育プログラムの開発―大学院学外実習でのワークディスカッションの応用実践―	神戸女学院大学研究所　総合研究助成	分	1,500	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　張野　宏也 HARINO Hiroya / 環境・ﾊﾞｲｵｻｲｴﾝｽ学科 / 教授

学位
工学士, 工学修士, 博士(農学)

専門分野
環境化学

研究課題
化学物質の環境中での動態, 環境汚染物質の微生物への影響評価, 環境汚染物質の処理

教育活動
担当授業科目(大学)
環境科学概論, 環境科学, 環境科学基礎実習(講義を含む), 環境科学実習(講義を含む), 演習 I, 演習 II, 卒業研究

担当授業科目(大学院)
環境科学特論 II

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
Current Status of Antifouling Biocides Contamination in the Seto Inland Sea, Japan	共	2023.11	Archives of Environmental Contamination and Toxicology, 85	共著/Hiroya Harino, Madoka Ohji, Kumiko Kono,Toshimitsu Onduka, kashi Hano, Kazuhiko Mochida, pp333-348
Residues of non-phthalate plasticizers in seawater and sediments fromOsaka Bay, Japan	共	2024.02	Marine Pollution Bulletin 199	共著/M. Nomura, H. Okamura, Y. Hori, M.P. Hadi,　A.P. Nugroh o,　B.R. Ramaswamy, H. Harino, T. Nakano,115947
学会発表				
「アルテミア Artemia salina におけるパルプ繊維およびセルロースナノファイバーの急性毒性」	共	2023.05.29 -06.02	第31回環境化学討論会、徳島	共同発表/関戸梨乃, 小瀬亮太, 張野宏也, 渡邉泉, 大地まどか
「東京湾東部沿岸に棲息するアマモ類における船底防汚物質の蓄積特性」	共	2023.05.29 -06.02	第31回環境化学討論会、徳島	共同発表/滝口敢, 張野宏也, 渡邉泉, 大地まどか
「酸化チタンを用いたコンクリート解体材から溶出する六価クロムの無害化処理の検討」	共	2024.03.06 -03.08	第58回日本水環境学会、九州	共同発表/藤野りか, 松岡寿美子, 張野宏也

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
船底防汚物質の環境動態および生物影響に関する研究	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	0	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動
学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本分析化学会近畿支部幹事
2023.04-2024.03	日本環境化学会幹事

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
神戸シルバーカレッジ　化学物質を上手くつきあうには	単	2024.01.18	神戸シルバーカレッジ	内容/化学物質の利便性とリスク。主催/神戸シルバーカレッジ。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	武庫川流域圏ネットワーク　幹事
2023.04-2024.03	西宮市環境計画推進パートナーシップ会議　委員
2023.04-2024.03	兵庫県排出未設定化学物質に関する懇話会　委員

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　三宅　志穂 MIYAKE Shiho / 環境･ﾊﾞｲｵｻｲｴﾝｽ学科 / 教授

学位

教育学士, 修士(学術), 博士(学術)

専門分野

環境社会学, 科学教育

研究課題

環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス, 持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開

教育活動

担当授業科目(大学)

理科教育法 III, 理科教育法 IV, 環境教育実践論, 環境社会学, 演習 I, 演習 II, 卒業研究

担当授業科目(大学院)

環境社会学特論

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
アカデミックアドバイザーとしての修学アドバイス	2023.4-2024.3	1年生、2年生の担当学生	対面で修学状況の確認と面談を行った
アカデミックアドバイザーとしての修学アドバイス	2023.4-2024.3	3年生、4年生のゼミ学生	対面で修学状況の確認と面談を行った
ケアの必要な学生に対するサポート	2023.4-2024.3	4年生(過年度生)のゼミ学生	障害をもつと思われる学生へのサポートをカウンセリングルームとの共同で行った。経緯を学科会議で報告した。
アクティブラーニングとポートフォリア評価の工夫	2023.4-2024.3	環境社会学の受講者	作品づくりを取り入れた授業の工夫を行った
アクティブラーニングとポートフォリア評価の工夫	2023.4-2024.3	環境教育実践論の受講者	作品づくりを取り入れた授業の工夫を行った
卒業研究における博学連携(共同研究)の遂行	2023.4-2024.3	卒業研究の受講者	卒業研究に取り組む学生への体験的学びを促進するため。地域施設(動物園)との共同による研究実施に取り組んだ
上級生主事としての学生支援	2023.4-2024.3	学科2.3.4年生	就学サポート、生活サポートを行った

研究活動

著書･CD･論文･学会発表･演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書･CD				
学術論文				
国語・算数が培うサスティナビリティ・コンピテンシーについての基礎的研究:ケアンズ在留邦人子女を対象とした事例から(査読あり)	共	2024.03	白百合女子大学　初等教育学科紀要「保育・教育の実践と研究」 9号	共著/大貫麻美, 原口るみ, 三宅志穂 pp.21-28
学会発表				
生物多様性保全教育のための動画教材制作:視聴コメントによる教育効果の探究	共	2023.9.18-20	日本科学教育学会, 愛媛大学	三宅志穂, 前田菜穂, 坪谷理紗, 中城満, 田中拓弥, 年会論文集47, 647-650
オーストラリア・ケアンズでの日本人子女の学びに見る生命科学教育への一考察:国語, 算数・数学等と生物多様性保全教育とのつながり	共	2023.9.18-20	日本科学教育学会, 愛媛大学	大貫麻美, 原口るみ, 三宅志穂, 年会論文集47, 697−698.
絶滅危惧種保全への関心を促す子供向けメディア教材開発の指針	単	2023.9.23-24	日本理科教育学会, 高知大学	全国大会発表論文集第21号, P.92
A Study on Biodiversity Education Program Development: Exploring Evaluation Indicators	共	2023.6.27-30	The 54th Conference of ASERA, Cairns	Shiho Miyake, Akiko Deguchi, Asami Ohnuki, Miori, Miyoshi
A Framework of Socio-scientific Teaching Material on Japanese Golden Eagle for the Promotion of Biodiversity Conservation	共	2023.8.28-9.1	The 15th Conference of the European Science education Research Association(ESERA), Turkey	Shiho Miyake, Naho Maeda, Risa Tsuboya, and Takuya Tanaka

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
SDGs世代市民のバイオリテラシーを育成する生物多様性教育プログラム開発と評価	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)	代	2,600	2023年度(継続)
サスティナビリティ・コンピテンシーを培う幼児向けSTEAMプログラムの開発と評価	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)	分	320	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本科学教育学会・代議員
2023.04-2024.03	日本理科教育学会・理事
2023.04-2024.03	日本科学教育学会・理事

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
(ご参考) 2018.04-2020.03	科研費審査員

その他社会活動上特記すべき事項

2024.1.2 天王寺動物園にて生物多様性保全教育のためのIFAR館クイズイベントを実施

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　　　中川　徹夫 NAKAGAWA Tetsuo / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位

農学士, 理学修士, 博士(学術)

専門分野

理科教育, 化学教育, 物理化学, 溶液論

研究課題

マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践, 分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用, 物理学および化学に関するリメディアル教育

教育活動

担当授業科目(大学)

クローバーゼミ, 理科教育法 I, 理科教育法 II, 化学入門, 物理学概論, 化学概論, 物理学実習(講義を含む), 教育実習 I, 教育実習 II, 教職実践演習(中・高), 地域活性化総合実習, プレゼンテーション演習, 演習 I, 演習 II, 卒業研究

担当授業科目(大学院)

基礎物理化学特論

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
1年生アカデミックアドバイザー	2023.04-2024.03	環境・バイオサイエンス学科1年生	アカデミックアドバイザーとして、環境・バイオサイエンス学科1年生に、学期当初に履修カルテに基づき指導した。
2年生アカデミックアドバイザー	2023.04-2024.03	環境・バイオサイエンス学科2年生	アカデミックアドバイザーとして、環境・バイオサイエンス学科2年生に、学期当初に履修カルテに基づき指導した。
教職センター委員	2023.04-2024.03	環境・バイオサイエンス学科教職課程履修者	教職センター委員として、環境・バイオサイエンス学科教職課程履修者に、教職オリエンテーション(理科)や教職の個別相談を実施した。
化学入門	2023.04-07	主に全学1年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し, Moodleコースにアップロードした。随時、授業内容に関連した問題演習を取り入れ、学習者の理解の定着を図った。テキストとして、これまでの講義原稿をまとめて執筆した自書「化学の基礎」(化学同人)を用いた。
物理学概論	2023.04-07	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法I	2023.04-07	環境・バイオサイエンス学科3年生(教職課程履修者)	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。板書およびパワーポイントを使用した高等学校理科に関する模擬授業を実施し、次年度の教育実習に備えた。
演習Ia	2023.04-07	環境・バイオサイエンス学科3年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。研究の進め方や理科教育に関連した話題に関して討議した。
プレゼンテーション演習	2023.04-07	全学4年生(地域創りリーダー養成プログラム履修者)	すべて対面で実施した。昨年度地域活性化総合実習で取り組んだ内容をプレゼンするための科目で、釜本非常勤講師とともに担当した。
基礎物理化学特論	2023.04-07	人間科学研究科博士前期課程院生	すべて対面で実施した。授業資料を作し、Moodleコースにアップロードした。通常の講義以外に、量子化学の理解に不可欠な演習的要素も加味して受講生の理解の向上に努めた。
演習II	2023.04-2024.01	環境・バイオサイエンス学科4年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。研究の進め方やまとめ方に関連した話題に関して討議した。

卒業研究	2023.04-2024.01	環境・バイオサイエンス学科4年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。卒業研究のための実験・実習指導や、卒業論文やパワーポイントの原稿完成に向けて具体的な指導を実施した。
教育実習I·II	2023.04-2024.01	環境・バイオサイエンス学科4年生（教職課程履修者）	中学校・高等学校理科教員免許を取得するための教育実習に関する指導を実施した（事前事後指導を含む）。具体的には、事前指導、事後指導、実習ノートの点検とコメント、評価等である。
地域活性化総合実習	2023.04-2024.01	全学3年生（地域創りリーダー養成プログラム履修者）	すべて対面で実施した。地域創りリーダー養成プログラムの中核となる科目である。今年度は「こども班」を担当指導した。
自然科学関連の選書	2023.04-2024.01	環境・バイオサイエンス学科学生	図書館委員として、環境・バイオサイエンス学科の学生の教育・研究に有用な書籍を選書した。
物理学実習	2023.09-2024.01	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成しMoodleコースにアップロードした。講義以外に、実験・実習を多く取り入れ、物理学に対する興味・関心を高めるように工夫した。
化学概論	2023.09-2024.01	主に環境・バイオサイエンス学科1年生	すべて対面で実施した。授業資料を作し、Moodleコースにアップロードした。随時問題演習や小テストを導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法II	2023.09-2024.01	環境・バイオサイエンス学科3年生（教職課程履修者）	すべて対面で実施した。授業資料を作し、Moodleコースにアップロードした。板書による中学校理科に関する模擬授業を実施し、次年度の教育実習に備えた。
演習Ib	2023.09-2024.01	環境・バイオサイエンス学科3年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。研究の進め方や理科教育に関連した話題に関して討議した。
教職実践演習	2023.10-2024.01	環境・バイオサイエンス学科4年生（教職課程履修者）	すべて対面で実施した。模擬授業やグループ討議を実施し、模擬授業の学習指導案・板書計画・コメントシートをMoodleコースにアップロードした。模擬授業コメントシートを用いたフィードバックも実施した。
クローバーゼミ	2023.09-2024.01	全学1年生	すべて対面で実施した。「教育」を共通テーマに、グループ討議や研究に関連した情報検索、さらにミニ論文執筆に向けて指導した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「高等学校「化学基礎」における中和反応による水溶液の体積増加に関する理論的考察(2)：中和反応前の体積の和が8.00mLの条件下での塩酸と水酸化ナトリウム水溶液の混合」	単	2023.06.20	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第70巻第1号	pp. 53-63。
「高等学校における生徒主体学習による「化学反応の量的関係」のマイクロスケール実験の開発IV：天秤の較正」	共	2024.03.27	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第6巻	共著/平井俊男、浅井一慶、林山智信、半下石颯太、檜山陸斗、板倉将志、岡原正直、柏本涼太、中川徹夫。pp. 35-47。
「安価な手作りウェルプレートを用いたマイクロスケール実験教材の開発（2）：マグネシウムと酸の反応と水溶液の酸性、中性、塩基性の識別」	単	2024.03.27	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第6巻	pp. 49-60。

学会発表

「分子構造模型とマイクロスケール実験用手作りウェルプレートを活用したマレイン酸、フマル酸およびコハク酸の物理化学的性質に関する教材開発・改良と授業実践」	単	2023.06.10	第25回近畿地区化学教育研究発表会、大阪教育大学天王寺キャンパス	
「身近な素材を試薬としたマイクロスケール実験教材の開発・改良と小学生を対象とした教育実践」	単	2023.06.10	第25回近畿地区化学教育研究発表会、大阪教育大学天王寺キャンパス	
「高等学校「化学基礎」における中和反応による水溶液の体積増加に関する理論的考察」	単	2023.09.23-24	日本理科教育学会第73回全国大会、高知大学朝倉キャンパス	発表以外に司会も担当。
「高等学校化学における反応エンタルピーと反応ギブズエネルギーの指導内容の検討」	単	2023.10.07-08	日本教科教育学会第49回全国大会、弘前大学教育学部	発表以外に司会も担当。
「安価な手作りウェルプレートを用いたアルカリ土類金属塩の沈殿生成反応に関するマイクロスケール実験」	単	2024.03.18-21	日本化学会第104春季年会、日本大学理工学部船橋キャンパス	発表以外に司会も担当。
「高等学校化学に反応ギブズエネルギーと平衡定数を導入する試み：アルカリ土類金属硫酸塩の溶解と析出」	単	2024.03.24	日本理科教育学会オンライン全国大会、オンライン	Zoomによるオンライン形式で実施。 発表以外に司会も担当。

その他の研究発表、演奏

SDGs探究×研究サイエンスフォーラム	単	2024.03.24	神戸女学院大学	題名／「手作りウェルプレートを用いた高等学校化学のマイクロスケール実験教材の開発と改良」（ポスター）
神戸女学院大学教職センター研究紀要（e-ジャーナル）第6巻の編集・発行	単	2024.03.27	神戸女学院大学のMoodle コース	Moodleコース「神戸女学院大学教職センター研究紀要」へアップロードした。

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
生徒主体型学習に有用なマイクロスケール実験教材の開発と改良	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	0	2023年度（継続）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
東レ理科教育賞・企画賞	2024.03	「SDGs達成に貢献するマイクロスケール実験教材の開発」

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
神戸女学院大学郊外学習模擬授業（兵庫県立西宮今津高等学校） 「安価な手作りウェルプレートを使用したマイクロスケール実験で、酢酸とアンモニアの電離平衡の移動を調べよう」	単	2023.10.19	神戸女学院大学	内容/模擬授業（講義と実験）。主催/神戸女学院大学。
神戸女学院大学マイクロスケール実験講座 「マレイン酸とフマル酸：共通点と相違点」	単	2023.12.16	神戸女学院大学	内容/模擬授業（講義と実験）。主催/神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項		
2023.04-現在　小学校・中学校・高等学校理科教員を対象に、マイクロスケール実験に関する指導助言を実施した。		
2023.04-現在　中学校・高等学校理科教員を対象に、化学、とりわけ物理化学に関する指導助言を実施した。		
2023.04-現在　科研費の研究協力者に対して、学会や研究発表会に関する情報を、電子メールで配信した。		
2023.04-現在　改良したマイクロスケール実験容器作成用展開図(日本語版）の見本を、関係者に送付した。		
2023.04-現在　学会などで、改良したマイクロスケール実験容器作成用展開図(日本語版）の見本を希望者に配布した。		
2023.07.13　マイクロスケール実験講座（へいなんこども食堂）「手作りウェルプレートを使ってマイクロスケール実験を楽しもう」の講師を担当した。		
2023.12.09　地域活性化総合実習の「こども班」の学生が実施したクリスマス会に、「こども班」の指導担当者として参加した。		
2024.03.07　兵庫県立神戸高校SSH特別講義（兵庫県立神戸高等学校）「マレイン酸とフマル酸：共通点と相違点」の講師を担当した。		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	**国名**	**概要**

氏名／所属／職名　　野嵜　玲児 NOZAKI Reiji / 環境・ﾊﾞｲｵｻｲｴﾝｽ学科 / 教授

学位
農学士, 農学修士, 農学博士

専門分野
植物生態学

研究課題
東播磨における禿げ山の植生学的研究, 日本の植生帯の研究, ブナ科樹木の生態

教育活動
担当授業科目（大学）
自然観察入門, 地球生物圏の科学, 生態学実習 I(講義を含む), 生態学実習 II(講義を含む), 環境科学基礎実習(講義を含む), 植物生態学, 入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究

担当授業科目（大学院）
環境科学演習 II(B), 環境科学特別研究 II

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
西宮市立西宮浜義務教育学校内の植物調査	2024.3.12	西宮市立西宮浜義務教育学校	西宮市立西宮浜義務教育学校内の植物相を調べ、教育資料として腊葉標本と報告書を納付した

研究活動
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金
研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金
研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動
学会役員
就任期間	学会役員名

公開講座
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等
就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項
西宮市立甲東小学校校外学習自然観察会講師　2023.5.9, 2023.7.11, 2023.11.7, 2024.2.13（本学谷門の森）

西宮市立門戸幼稚園どんぐり拾い指導　2023.10.20（本学構内）

海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　佐藤　友亮 SATOH Yusuke / 環境・ﾊﾞｲｵｻｲｴﾝｽ学科 / 教授

学位

医学　学士(医学), 博士(医学)

専門分野

血液学、身体論

研究課題

「造血細胞の増殖・分化におけるSATB1の機能解析」「身体とコミュニケーション」「ジェンダーと医学」

教育活動

担当授業科目(大学)

クローバーゼミ, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 人体の構造と機能, 生命の科学実習(講義を含む), 病気の細胞生物学, 健康医学, 演習 I,演習 II, 卒業研究

担当授業科目(大学院)

細胞生物学特論, 健康科学演習 II, 健康科学特別研究 II

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学校医、学院ヘルスサポートセンター長	2023.4-	学生、中高部生徒、教職員	新型コロナ5類移行後の学生、生徒、教職員対応についての方針作成に関わる。
クローバーゼミでの方法の工夫	2023.9-2024.1	学生	ゼミに「当事者研究」の手法を取り入れて、学生のコミュニケーション能力向上に成果を得た。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「ゲノム編集技術を用いた、造血細胞の増殖・分化におけるSATB1の機能解析」	共	2023.12	神戸女学院大学『論集』第70号2巻	共著/佐藤友亮ら。pp.44-53。
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)
赤血球分化におけるクロマチン制御分子SATB1の機能解析	神戸女学院大学研究所　研究助成	代	300	2023年度
遺伝子ノックアウト細胞を用いた、造血細胞の増殖・分化におけるSATB1の機能解析	神戸女学院大学人間科学部 教育・研究助成	代	800	2023年度

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
合気道凱風館(神戸市)での合気道の稽古指導	単	2023.4～	合気道凱風館(神戸市)	道場生への稽古指導を、年間を通じて担当。年間18回程度。
山崎製パン大阪第二工場研修会での講演	単	2023.7.12	山崎製パン大阪第二工場(松原市)	新入社員フォロー研修として、「職場のメンタルヘルス」についての講演を行った。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項

2023.4-現在　山崎製パン大阪第二工場嘱託産業医として、安全衛生委員会での安全講話や、職場巡視などを実施。

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　高橋　大輔 TAKAHASHI Daisuke / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位			
博士号(理学)			
専門分野			
行動生態学、保全生態学			
研究課題			
雌の配偶者選択の柔軟性が性的二形の進化に及ぼす影響の解明、里山の生物多様性の保全に関する研究			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
生物の適応と進化, 動物生態学, 生態学実習 I (講義を含む), 生態学実習 II (講義を含む), 環境科学基礎実習(講義を含む), 環境保護論, 入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究			
担当授業科目(大学院)			
環境科学特別研究 I, 人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II			
その他教育活動上特記すべき事項	**年月**	**対象者**	**概要**
履修生との双方向性を担保	2023年4月12日～7月26日 2023年9月27日～2024年1月17日	Sc236(1)動物生態学(履修学生数53名) ES330(2)環境保護論(22名)、Sc132(2)生物の適応と進化(112名)	全ての授業回において、毎回、授業内容に関する質問や意見をmoodleの「課題」機能を用いて求め、次回の授業の冒頭でそれらの質問や意見に回答することで双方向性を担保した。また、授業の復習のために、授業の動画も毎回moodleに掲載した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
"Does female mate competition affect female preferences for males in the freshwater goby *Rhinogobius biwaensis*?"	単	2023.07.17-07.20	The 10th EAFES (East Asian Federation of Ecological Societies) International Congress, 韓国・Ramada Plaza Jeju Hotel	
「ハゼ科魚類カワヨシノボリの雌の配偶者選択性と雌間競争との関係」	共	2024.03.16-03.21	第71回日本生態学会、横浜国立大学(オンラインとのハイブリッド開催)	共同発表/迫井里緒、高橋大輔
「クマゼミのオスの鳴き声とメスの配偶者選択の関係」	共	2024.03.16-03.21	第71回日本生態学会、横浜国立大学(オンラインとのハイブリッド開催)	共同発表/村上英里奈、高橋大輔
その他の研究発表、演奏				
「2023年における津門川の魚類相ならびに河川環境の現状」	共	2024.02.11	第19回共生のひろば、人と自然の博物館/オンラインのハイブリッド開催	共同発表/北川哲郎、山本義和、粟野光一、白神理平、細谷和海、高橋大輔、松沼瑞樹、菅澤邦明、阪本義樹、山本 稔
「兵庫県西宮市を流れる都市河川　津門川に見られる魚類相と河川環境」	共	2024.03.09-03.10	第78回魚類自然誌研究会、近畿大学農学部	共同発表/北川哲郎、山本義和、粟野光一、白神理平、細谷和海、高橋大輔、松沼瑞樹、菅澤邦明、阪本義樹、山本 稔

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)
雌の配偶者選択の柔軟性が性的二形の進化に及ぼす影響の解明	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	0	2023年度(継続)
人口減少社会における新たなため池利活用モデルの構築	長野大学研究助成金【地域・社会貢献研究】	分	500	2023年度(継続)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
第71回日本生態学会のポスター賞審査員	2024.03.16	第71回日本生態学会大会企画委員会からの依頼を受け、ポスター賞の審査を担当した

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
朝日親と子の自然環境教室	単	2023.06.03	神戸女学院大学	内容/神戸女学院大学において、小学生とその保護者を対象とした自然観察教室を実施。主催/NPOシニア自然大学校。後援/朝日新聞、朝日小学生新聞
芦屋市立岩園保育所での環境教育活動	単	2023.06.20と10.24	芦屋市立岩園保育所および仲池公園	内容/本学と包括連携協定を締結した芦屋市との協定に関わる取り組みとして、岩園保育所の園児を対象に、野外における以前体験とICTを組み合わせた環境教育活動を実施した。

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2021.12-現在	武庫川流域圏ネットワーク・運営委員

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　高岡　素子 TAKAOKA Motoko / 環境・ﾊﾞｲｵｻｲｴﾝｽ学科 / 教授

学位

農学士, 農学修士, 博士(学術)

専門分野

食品科学

研究課題

教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響, アミノ酸に対する身体の応答性について, 抗不安作用をもつ食品の探索, 発酵食品の機能性, 紅茶、緑茶の機能性, 鶏肉の調理特性、高齢者の咀嚼評価

教育活動

担当授業科目(大学)

プロジェクト:神戸女学院を創る, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 栄養生理学, 食品学, 食品学基礎実習(講義を含む), 入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究

担当授業科目(大学院)

健康科学演習 I, 健康科学演習 II, 健康科学特別研究 I, 健康科学特別研究 II

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
プロジェクト科目「美容学」を立案。	2023.04-07	履修者学生	実務経験者の講師や心理・行動科学科の教員とともに、美容について多角的に学問としてとらえる授業を考案し実施した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「女子大学生の生理に関する悩みとフェムテックに対する意識調査」(査読なし)	共	2024.03	『女性学評論』第38号	共著/古谷みのり、峠　ひかり、高岡素子。pp90-104.
学会発表				
「マウス前駆脂肪細胞3T3-L1に対するプラズマ液界面プロセスによる低分子化フコイダンの影響」	共	2023.05.12-14	栄養食糧学会	共同発表/村上菜摘、山本紗也加、白藤立、高岡素子
「野菜の非可食部位から作製したスープの抗酸化性および遊離アミノ酸含量に対する調理時間の影響」	共	2023.05.12-14	第77回栄養食糧学会	共著/赤松初音、高岡素子
“A DBD-embedded gas-liquid micro contactor and its application to efficient depolymerization of polysaccharides”	共	2023.05.21-26	25th International Symposium on Plasma Chemistry (ISPC25)	Tatsuru Shirafuji, Haruki Kato, Sayaka Yamamoto, Jun-Seok Oh, Motoko Takaoka
「若年女性に対するアミノ酸混合物の 作用に摂取タイミングが及ぼす影響」	共	2023.05.12-14	第77回栄養食糧学会	共著/新垣健太、高岡素子、関泰三、大谷勝
「軍隊のジェンダー平等化問題に対する若者の認識」	共	2023.08.10-09.10	教育心理学会第65回	共著/矢野 円郁、高岡 素子
「気液界面プラズマを用いたフコイダンの低分子量化効率の濃度依存性」	共	2023.09.19-23	第84回応用物理学会秋季学術講演会	共著/加藤 晴輝, 白藤 立, 呉 準席, 山本紗哉加, 新歩 和明, 吉田 佳祐, 高岡 素子
「マウス3T3-L1細胞に対するコウジ酸の細胞分化および脂肪蓄積抑制作用」	共	2023.11.11	第62回近畿支部大会	共著/本野由季 、今井岳志、井口隆文、渡辺敏郎、高岡素子
その他の研究発表、演奏				
家庭会総会	単	2023.06.17	大学	「食品の開発」
その他の著作、訳書等				
「牛と人と、性」	単	2023.06	『牛ぼく通信』14号	

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
SDGs世代市民のバイオリテラシーを育成する生物多様性教育プログラム開発と評価	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)	分	10	2023年度(継続)
食品基礎科学を応用した新規咀嚼機能評価法の開発とオーラルフレイルへの波及効果	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	0	2023年度(継続)
新規事業プロジェクトにおける美肌レシピの監修	株式会社ポーラ	代	273	2023年度
Bacillus subtillis subsp.natto QOLの摂取による肌影響への影響の評価	株式会社池田食研	代	2,273	2023年度
ジンジャーエキスパウダーEの摂取による体温及び血流への影響の評価	株式会社池田食研	代	728	2023年度

アミノ酸による食品の呈味変化あるいは生理学的変化について検討する	大谷　勝	代	364	2023年度
麹パウダーの肌状態に対する効果の検証	株式会社龍の瞳	代	182	2023年度
醗酵ヒゲ紅参エキス末ヒト免疫、腸内環境、肌状態に及ぼす影響	株式会社ナガセビューティケァ	代	0	2023年度
新しい食品の研究開発	株式会社ささ営農	代	91	2023年度
乳酸菌含有加工食品(ラクティプラス)摂取がエクオール産生菌及び体内エクオール量へ与える影響についての研究	株式会社シャルレ(寄付金)	代	300	2023年度
麹のメタボローム解析	株式会社樋口松之助商店	代	0	2023年度
天然化合物による細胞内脂質関連遺伝子の発現量変動に関する研究3	兵庫県立工業技術センター	代	0	2023年度

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)
ファッションの多様化に与える社会的・文化的影響の検討	神戸女学院大学女性学インスティチュート助成	分	300	2023年度

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
大阪公立大学工学部教授兼任	2023年度	クロスアポイント制度による

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	日本調理科学会近畿支部会・委員
2023.04-2024.03	神戸大学食資源教育研究センター・共同推進委員
2023.04-2024.03	日本穀物科学研究会・理事

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
研究成果をベースにした　産学連携による商品開発-QOL にプラスになるものを届けたい	単	2023.06.17	家庭会総会	内容/産学連携
西宮市市民講座	単	2023.07	中央公民館	内容/紅茶で科学
リケ女を囲む会	単	2023.07.26	龍野高校	内容/酵素反応に関する講義・実習
予防未病に関するセミナー	単	2023.08.03	オンライン講演会	内容/発酵食品と健康について講演。 主催/予防未病健康医師協会
高校生研究発表審査委員	単	2023.11.12	大阪府立園芸高校	内容/生徒の研究発表の審査

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項

2023.07.19　日経ウーマンSTEAMでの座談会参加、体験コーナー実施

2023.08.24,25　宝塚カレーグランプリ参加、宝塚阪急でカレー販売

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　横田　弘文 YOKOTA Hirofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位
農学学士, 農学修士, 博士(農学)
専門分野
生態毒性学
研究課題
化学物質の環境生物に対する毒性影響, 野生メダカの保護・育成に関する研究
教育活動
担当授業科目(大学)
環境科学基礎実習(講義を含む), 環境科学実習(講義を含む), 生態毒性学概論, 生態毒性学, 演習 I, 演習 II, 卒業研究
担当授業科目(大学院)
環境分子生物学特論

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「宝塚市西谷地区に生息する野生メダカの遺伝子型分布及びヒメダカ遺伝子の移入実態」	共	2023.12.20	神戸女学院大学論集 第70巻第2号	共著/中嶋綾香、奥田薫子。pp.71-83。
「ビール酵母のチャコウラナメクジに対する誘引効果」	共	2024.03	ヒューマンサイエンス No.27	共著/白石久笑。
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)
国内の城水堀に生息する野生メダカの遺伝子型分布および遺伝的撹乱の解析	中学校・高等学校の理科教育に貢献する研究または実践 公益財団法人 武田科学振興財団	分	50	2023年度

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	化審法審査支援等検討会委員

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　西海　信 NISHIUMI Shin / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

学位
学士（農学）、修士（自然科学）、博士（農学）
専門分野
メタボロミクス、生化学
研究課題
健康と代謝との関連性に関する研究
教育活動
担当授業科目（大学）
クローバーゼミ, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 分子生物学, 食品分子機能科学, 生物反応速度論, 細胞生化学, 地域活性化論, 地域活性化総合実習, 食品機能解析実習(講義を含む), 演習 I, 演習II, 卒業研究
担当授業科目（大学院）

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育内容・方法の工夫	2023年度前期・後期	学部2回生、3回生	各回の講義において、その日の講義内容を復習できるように、毎回確認問題などを作成し、学生の理解度を深める工夫を実施
教育内容・方法の工夫	2023年度前期・後期	学部1回生	各回の実習において、高校で習う化学の内容を復習するための講義の時間を設け、その上で、化学に関する実習を実施することで、学生の理解度を高める工夫を実施

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「食道がんに対する抗がん剤の効果におけるL-serineの影響に関する基礎検討」（査読あり）	単	2023.06.20	神戸女学院大学論集, 70(1).	単著/西海信. pp.65-76.
“Exploration of Metabolite Biomarkers to Predict the Efficacy of Dupilumab Treatment for Atopic Dermatitis”（査読あり）	共	2023.11.01	Disease Markers, 2023.	共著/Shoko Miyamoto, Yasutomo Imai, Masako Matsutani, Makoto Nagai, Kiyofumi Yamanishi, Nobuo Kanazawa, Shin Nishiumi. pp.8 pages.
“User-friendly relative quantification procedure for gas chromatography/mass spectrometry-based plasma metabolome analysis”（査読あり）	共	2024.02.28	Rapid Communications in Mass Spectrometry, 38(4).	共著/Shin Nishiumi, Tomonori Yokoyama, Noriyuki Ojima. pp.e9683.
学会発表				
「メタボローム解析から見た尿素回路関連代謝産物と左室拡張機能の増悪の関連」	共	2023.06.01-03	第96回日本内分泌学会学術総会, 名古屋国際会議場.	共同発表/木俵米一、角谷学、西海信、森本晶子、三好晶雄、角谷美樹、小阪佳恵、小西康輔、楠宜樹、庄司拓仁、朝倉正紀、石原正治、小山英則.

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）
血中代謝物分析における新たなデータ補正・定量分析法の確立	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	代	800	2023年度(継続)
睡眠の「質」の低下による代謝、認知領域への影響に関する基礎的検討	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	100	2023年度(継続)
発酵コーヒーの呈味及び機能性研究	株式会社トワメイト	代	0	2023年度

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）
生体内代謝物の網羅的分析のためのメタボローム解析システムの構築	神戸女学院大学研究所　研究助成	代	300	2023年度
質量分析計を用いた網羅的解析システムの構築	神戸女学院大学人間科学部 研究助成	代	400	2023年度

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
非常勤講師	2023.04.01- 2024.03.31	兵庫医科大学　非常勤講師着任(研究開発プロジェクトに関与)

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
模擬講義	単	2023.07.14	兵庫県立明石北高等学校	生化学に関する講義を実施

学外機関委員等

就任期間	機関名･委員名･役職名
2023.07.01-現在	日本学術振興会　特別研究員等審査会専門委員

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　　小坂　美保 OSAKA Miho / 体育研究室 / 准教授

学位

学士(教育学), 修士(教育学)

専門分野

スポーツ社会学, 体育学, 体育科教育学

研究課題

身体の近代化に関する研究

教育活動

担当授業科目(大学)

初期神戸女学院, 健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義]), -生涯スポーツコース(スポーツと社会[講義]), 生涯スポーツコース(ネット型スポーツ), 生涯スポーツコース(フィットネス)

担当授業科目(大学院)

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
健康スポーツ科学	2023.04～2024.03	受講者	実技に不安を抱えたり, グループでの活動などに不安を抱える学生が安心して参加できる授業環境を整備した. 具体的には, 毎回, くじ引きによるペアやグループ編成を行った. オリジナルのくじを作成し, 毎回, 楽しみながらグルーピングができるようにした. 加えて, 授業中は音楽を効果的に用いて, 自然と体を動かしたくなる環境整備を行った. さらに, ラーニングシステムやメール等を用いて, 学生からの問い合わせにすぐに対応できるように心がけた.
ネット型スポーツ(生涯スポーツコース:実技)	2023.04～2023.07	受講者	実技を行うだけでなく, コートの準備やラケットの修繕等,「する」だけでなく「知る」「支える」といったスポーツとの関りにつながる内容も含めて授業を実施した. また, 熱中症対策やけが予防を重視し, 学生の体調を最優先としながら, 学習効果が高まるよう授業運営を行った.
フィットネス(生涯スポーツコース:実技)	2023.09～2024.01	受講者	実技だけでなく, 行う内容について理論的な内容を提供するようにした. また, 毎時間, 運動の記録をつけ, 自身の活動を振り返りやすいようにした. あわせて, 活動に対してフィードバックを行うようにした. 最新のトレーニングや有酸素運動・トレーニングに関する情報を提供できるように環境整備を行った.
スポーツと社会(生涯スポーツコース:講義)	2023.04～2023.07	受講者	講義において, 動画を積極的に用いたり, アクティブラーニングを意識した参画型の授業を心がけた. 受講者の状況を踏まえながら, 授業冒頭でポストイットとOHPを利用した情報共有の時間を設けるようにした. また, レジュメを記述式にし, 出席確認を含め提出してもらい, コメントをつけて次週に返却する方式を用いた. 受講生それぞれにコメントを返すように工夫した.
健やかさ再考(生涯スポーツコース:講義)	2023.09～2024.01	受講者	実技での体育学の単位修得が困難な学生が読み替え科目として履修できる科目としても解説している. そのため, 授業内容等に興味関心を持つ学生だけでなく, 読み替え科目であることを留意して授業内容や授業方法を設定して実施した. 体組成測定や骨密度測定を行い数値によって身体の状況を考察する機会を設けたり, Healthy Cityの応用版としてHealthy Collegeとして「健康」をキーワードとした校内散策を行い, 身近な環境で健康を維持できる可能性を具体的に考察できる機会を設けた. グループワークなどは, 読み替えという科目の性質上難しいため, 各回の授業への感想や個人が特定されないような形での情報共有ができる形での授業運営を心掛けた.

初期神戸女学院（オムニバス）	2023.04～2023.07	受講者	2023年度より初期神戸女学院の「女学院と体育」を担当した．女学院での体育（身体教育）の歴史を紹介するとともに，現在まで「体育」が必修であることの原点などを本学にとって重要な史料・資料を用いて授業を実施した．また，その中でも特徴的な「姿勢教育」や「呼吸法」について，簡単な実技を交えながら，受講生の興味関心が高まるように工夫した．
体育学科目コーディネーター（教員へのケア）	2023.04～2024.03	体育学担当者（専任・非常勤ともに）	体育学の開講科目について，担当者および必要に応じた非常勤講師の採用や時間割編成等，授業運営にかかわる事項を担当した．また，ラーニングシステム（Moodle）を有効活用できるよう，非常勤講師担当科目について，Moodleの共同編集者となり，必要な情報を掲載するヘルプを行った．

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
司会／学部生ポスター発表	単	2023.05.27	兵庫体育・スポーツ科学学会第34回大会，神戸女子大学	司会

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	兵庫体育・スポーツ科学学会　理事

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
全国福祉レクリエーション・ネットワーク 第27回福祉レクリエーション・フォーラム 「フレイル予防を目的としたレクリエーション」	共	2023.06.12	関西大学堺キャンパス	内容／フレイル予防を目的としたレクリエーション活動の紹介．主催／全国福祉レクリエーション・ネットワーク．
兵庫県スポーツ協会 令和5年度スタートコーチ養成講習会	共	2023.10.14	兵庫県学校厚生会館	内容／「安全なスポーツ環境の整備」(90分)「指導者の責任と役割」(60 分)．主催／兵庫県スポーツ協会

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2023.04-2024.03	西宮市スポーツ推進審議会　委員　および　副委員長
2023.04-2024.03	加古川市スポーツ推進審議会　委員
2023.04-2024.03	大阪市公園及びその他施設指定管理予定者選定会議　委員
2023.04-2024.03	西猪名公園管理運営協議会　委員
2023.04-2024.03	国庫補助事業令和5年度地域スポーツ推進体制基盤強化事業地域スポーツ推進団体連絡会議 委員（兵庫県スポーツ協会）
2023.04-2024.03	令和5年度総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会登録審査委員会　委員
2023.04-2024.03	令和5年度芦屋市立中学校の部活動の地域移行検討会議　委員
2023.04-2024.03	部活動地域移行推進会議（兵庫県）　委員
2023.04-2024.03	部活動の地域移行のあり方検討委員会（神戸市）　委員

その他社会活動上特記すべき事項		
2023.04-2024.03 全国体育学習研究協議会　運営委員		
2023.04-2024.03 全国体育学習研究協議会　広報委員および広報委員長		
2023.04-2024.03 福祉レクリエーション・ネットワーク大阪　事務局長および運営委員		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名　　安田　友紀 YASUDA Yuki / 体育研究室 / 専任講師

学位

学士（体育学）, 修士（スポーツ科学）

専門分野

体育学, ダンス（ダンス・ムーブメント・セラピー）, アダプテッド・スポーツ

研究課題

インクルーシブダンスにおける実践研究～地域交流事業としての評価検討の試み～, インクルーシブな活動におけるダンスプログラムの展開, 生徒主体型学習に有効な身体表現（ダンス）の教材開発

教育活動

担当授業科目（大学）

クローバーゼミ, 健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース（ｱﾀﾞﾌﾟﾃｯﾄﾞ・ｽﾎﾟｰﾂ科学[講義]), 生涯スポーツコース(ダンス入門[理論と実技]), 生涯スポーツコース(民族舞踊)

担当授業科目（大学院）

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
健康スポーツ科学	2023.04-2024.01	健康スポーツ科学履修者	「自分の身体を知ろう」「身体運動について理解しよう」「身体運動の実践」「スポーツの実践」という4つのテーマを設け、生涯において健康な心身をもって生活することの重要性について理解を深めるよう授業計画を行い、取り組んだ。 体組成測定や体力測定の実施を行い、自らの身体の状態を知る機会を設け、測定結果を評価するのではなく、心身ともに健康な学生生活を過ごすにはどのような課題があげられるのか、自身の生活習慣を振り返り、自らの目標を立てる学びの機会とした。女性特有の心身の状態に関する理解や、学生自身の悩みやニーズに応えることができるよう各回Moodleにて資料を作成・掲示し、学生が適宜資料を確認できるようにした。 授業においては、健康な身体をつくる上で必要な運動に関する基礎知識や、運動習慣の重要性、スポーツの発祥地やルールに関するミニ講義を毎時プロジェクター等使用しながら行い、理解が深めるよう努めた。また、自宅でも復習できる内容のストレッチを積極的に取り入れ、ステップ台等の器具を用いた多様な運動実践を行い、身体を動かすことの爽快感に気付く機会も設けた。 授業の目的・到達目標にも掲げている「コミュニケーション力」にも重点をおいた。毎授業において、他学科が交わることができるようグループ分けを工夫し、自己紹介を実施しながら、試合に出場する順や作戦等を相談する場を積極的に設けた。試合前後の挨拶や試合中の応援や得点係等、多様な役割を設けることで、スポーツの得意、不得意等に関わらず、自己理解や他者理解の力を養う活動を積極的に取り入れた。

アダプテッド・スポーツ科学	2023.04-2023.07	アダプテッド・スポーツ科学履修者	アダプテッド・スポーツにおける起源や定義、世界や日本おける取り組みについて理解を深めるだけでなく、アダプテッド・スポーツ体験や、パラスポーツ体験、接近実験等を実施し、「スポーツや身体活動が持つ可能性」と「身体が持つ潜在的可能性」に関して学びを深めた。 また、2020オリンピックパラリンピック等の視覚教材を多様に用いて、「Sports for all & Sports for everyone」の意義や、「ダイバーシティとインクルージョン」における必要性について、グループワークを用いて多様な価値観を受容する機会を毎授業設けるよう努めた。スポーツの分野だけでなく、企業を含め社会に関するダイバーシティとインクルージョンについてもテーマとして取り入れ、日常生活にも視野を広げる授業計画を試み、学生自身が興味をもったテーマについて自ら学びを深め、授業内にて発表する機会を設けた。そこでは、学生間にて質疑応答が盛んに行われ、多種多様な意見を尊重する大変有意義な学びを共有することができた。
民族舞踊	2023.09-2024.01	民族舞踊履修者	様々な国や地域の文化における知識の習得や、グループワーク等を用いたコミュニケーションをはかりながら、フォークダンス(オクラホマミキサー、マイムマイム、コロブチカ、河内音頭、キンダーポルカ、オスローワルツ)と民族舞踊(フラ、ベリーダンス、エイサー、よさこい)を実践した。グループワークにおいては、体系やポーズを創作して発表することを通して、グループ内のコミュニケーションを図りながら、他グループ間における多様性を学ぶ機会を設けた。その機会によって、他学科はじめ、学年間を超えた関わりが深まっていた。また、フラにおいては「フラのスカート」、ベリーダンスにおいては「ヒップスカーフ」、エイサーで用いる「パーランクー」、よさこいで用いる「鳴子」を1人1つ用意した。それらを身につけ、小道具を用いて踊る環境を整え、モチベーション向上へのアプローチを試みながら、より本格的に学べるよう工夫した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
日常における動きの共有～Dance Assemble アマカマ・ドゥメンバーと共に～	共	2023.08.26	日本ダンスセラピー協会第32回全国学術研究大会	安田友紀、大窄沙織

学外研究助成金

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額(千円)	支給年度(当該年度)

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)(千円)	支給年度(当該年度)

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
令和5年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰	2023.12	障がい児・者を主としたダンスグループ(Dance Assemble アマカマ・ドゥ)におけるダンス指導に対して「功労者表彰」を受賞。

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
インターカレッジ西宮レクチャー「体育学レクチャー」（計2回）	単	2023.7.10, 7.13	西宮市大学交流センター	内容/運動の効果と意義等に関する講義や、リズムに合わせたコーディネーショントレーニング、風船や紙テープを用いたレクリエーション等。主催/西宮市大学交流協議会
特別支援教育「教育講演会」夏季講演会	単	2023.8.10	大阪体育大学	内容/ダンス発表　DanceAssembleアマカマ・ドゥによる創作ダンス。主催/大阪体育大学

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2016.04-現在	大阪女子体育連盟理事兼事務局長
2023.11-2024.3	第13回ダンス・ガラOSAKA実行委員

その他社会活動上特記すべき事項

2005.04-現在　障がい児・者を主としたダンスグループ(Dance Assemble アマカマ・ドゥ)におけるダンス指導

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　Kurtis McDONALD / 共通英語教育研究センター / 教授

学位

B.A.Ed., B.A., M.A., M.L.I.S., Ph.D.

専門分野

Applied Linguistics

研究課題

L2 speaking development, language testing & assessment, Rasch measurement, vocabulary acquisition, TBLT, CALL, library and information science

教育活動

担当授業科目(大学)

Communication in English, Communication in English(II), English Workshop, English Honors(I), English Honors(II)

担当授業科目(大学院)

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
Updated *2023 GE English Program Instructor Handbook*	2023.04.01	GE100ab/GE101ab/GE200ab instructors	*2023 GE English Program Instructor Handbook*
Updated core course materials for GE100a	2023.04.01	GE100a instructors and students	Written tests
Served as GE101ab *EnglishCentral adminstrator*	2023.04.01-2024.01.23	GE101ab instructors and students	Set up student accounts, class sections, and prepared orientation video and handouts for print and class Moodle pages; served as liasion with *EnglishCentral*
Led the GE100a/GE101a/GE200a Instructors' Meeting	2023.04.06	GE100a/GE101a/GE200a instructors	Meeting leader; provided detailed summary of key points discussed
Coordinated the English Education Research Center's *Travel Talk Lunch* Series	2023.06.07, 14,21,28	GE200ab E1 and GE270(1) students and any other KC-affiliated members in attendance	Coordinated my second-year students' *Travel Talk Lunch* presentation series held every Wednesday throughout June 2023
Updated core course materials for GE100b	2023.09.01	GE100b instructors and students	Written tests
Led the GE100b/GE101b/GE200b Instructors' Lunchtime Meetings	2023.09.21,22,25, 26+10.04	GE100b/GE101b/GE200b instructors	Meeting leader; provided detailed summary of key points discussed
Assisted with students' preparations for a national presentation contest	2023.9.30.-2023.12.16	Two KC students	Provided editing and presentation delivery advice to two KC students as they prepared for the 開催京都外国語大学主催 第17回日本文化英語プレゼンコンテスト
Oversaw 2024 GE200ab English Workshop Section Preferences Survey	2024.01.11-02.02	First-year students	Created and shared introduction video and syllabi pamphlet; emailed select students to promote Advanced sections

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
"Leveraging Flip's features to support self-directed learning, reflection, and development"	単	2023.05.02	University of Michigan Teaching and Technology Collaborative's 2023 Enriching Scholarship Virtual Conference, University of Michigan (Online)	
"Utilizing tech to post-task reflect"	単	2023.11.04	JALT TBL SIG TBLT Roundtable 2023, Kanagawa University	

"Flip for fostering foreign language development"	単	2024.03.09	Ohio Foreign Language Association (OFLA) 2024 Annual Conference, Otterbein University, Westerville, Ohio, U.S.A.	
"Harnessing the power of learner reflection"	単	2024.03.14	Michigan Association for Computer Users in Learning (MACUL) 2024 Conference, DeVos Place, Grand Rapids, Michigan, U.S.A.	

その他の研究発表、演奏

神戸女学院大学研究所 専門部会研究発表会	単	2024.01.12	Kobe College	"Extending interactive speaking practice outside of the classroom"
共通英語教育研究センター Special Currriculum Meeting	単	2024.02.01	Kobe College	GE100ab/GE101ab Curriculum Overview

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2023.04-2024.03	Proofreader, JALT Journal
2023.06-07	Proposal reviewer, TESOL International Convention & English Language Exposition
2024.03	Proposal reviewer, JALT International Conference on Language Teaching and Learning

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名　田岡　千明 TAOKA Chiaki / 共通英語教育研究ｾﾝﾀｰ ／准教授

学位

学士（文学）, 修士（英文学）, M.A., Ph.D.

専門分野

認知言語学, 英語教育

研究課題

英語検定試験対策・指導法の研究

教育活動

担当授業科目（大学）

English for International Communication(I), Reading and Writing English A, Reading and Writing English B, English in Practice(I), English in Practice(II), English Honors(I), English for International Communication(II), Academic English for TOEFL and IELTS, Advanced TOEIC Preparation

担当授業科目（大学院）

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
GE152(1)各種テスト・資料のMoodle上での準備	2023.04-2023.07	GE152(1)受講生・担当教員	コーディネーターとして教材や資料を準備して各Moodleクラスに配置した。統一テストの作成も行った。
GE153(1)各種テスト・資料のMoodle上での準備	2023.04-2023.07	GE153(1)受講生・担当教員	コーディネーターとして教材や資料を準備して各Moodleクラスに配置した。統一テストの作成も行った。
GE231(1)各種テスト・資料のMoodle上での準備	2023.04-2023.07	GE231(1)受講生・担当教員	コーディネーターとして教材や資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
GE131(2)各種テスト・資料のMoodle上での準備	2023.09-2023.01	GE131(2)受講生・担当教員	コーディネーターとして教材や資料を準備して各Moodleクラスに配置した。統一テストの作成も行った。
GE231(1)TOEIC対策補習講座実施計画と調整	2023.06	GE231(1)受講生・担当教員	7月TOEICテストに向けての補習講座の講師手配と講座内容調整を行った。
留学のための英語資格検定(TOEFL/IELTS)についての説明会	2023.06.09	全学科・全学年	留学する際に必要とされる英語検定試験TOEFLとIELTSについてその違いや準備の仕方について説明会を行った。
TOEFL-ITPテスト対策講座	2023.08.01	全学科・全学年	TOEFL-ITPテストの概要説明、簡単なエクササイズと実際のテスト問題を通じて、英語学習法について伝える3時間の講座を開催した。
留学に必要な英語検定試験情報のMoodle掲載	2023.04-2024.03	全学科・全学年	共通英語教育研究センターのMoodleコース上にTOEFLやIELTSの受験情報や役立つサイトの情報をまとめたトピックを作成した。
IELTS対策講座(IPC主催）の運営調整	2023.04-2024.02	ある一定の条件を満たした希望者	週2回x10週にわたるIELTSスコアアップを目的とした講座について、外部英語教育機関とオンラインカリキュラムと遠隔授業運営の調整を行った。
非常勤講師対象振り返りオンラインミーティング	2023.08.04	2023年度GE152(1) GE153(1)担当教員	前期の授業の振り返りと2024年度授業について改善点など話し合うオンラインミーティングを開催した。
非常勤講師対象振り返りオンラインミーティング	2023.08.04	2023年度GE231(1)担当教員	前期の授業の振り返りと2024年度授業について改善点など話し合うオンラインミーティングを開催した。
TOEICの英単語を覚える講座「Choco TOEIC」の開催	2023.11.01-2023.12.22	全学科・全学年	12月のTOEICテストに向けて英単語を覚える30分の講座を毎日昼休みに開催した。
TOEIC S/Wテストについての説明会	2023.12と2024.01	全学科・全学年	2月実施のTOEIC　SWテスト実施に向けて、テスト受験の意義と問題の傾向について昼休みに二度説明会を実施した。
非常勤講師対象オリエンテーションオンラインミーティング	2024.02.26	2024年度GE152(1) GE153(1)邦人担当教員	GE152(1)、GE153(1)担当の非常勤講師を対象として、2024年度の当該科目の概要・進度・評価について説明・意見交換を行うミーティングを開催した。
非常勤講師対象オリエンテーションオンラインミーティング	2024.03.06	2024年度GE231(1)担当教員	GE231(1)担当の非常勤講師を対象として、2024年度の当該科目の概要・進度・評価について説明・意見交換を行うミーティングを開催した。

非常勤講師対象オリエンテーションオンラインミーティング	2024.03.08	2024年度GE152(1)担当教員	GE152(1)担当の非常勤講師を対象として、2024年度の当該科目の概要・進度・評価について説明・意見交換を行うミーティングを開催した。
非常勤講師対象オリエンテーションオンラインミーティング	2024.03.08	2024年度GE153(1)担当教員	GE153(1)担当の非常勤講師を対象として、2024年度の当該科目の概要・進度・評価について説明・意見交換を行うミーティングを開催した。
非常勤講師対象オリエンテーションオンラインミーティング	2024.03.09	2024年度GE152(1) GE153(1)担当教員	GE152(1)、GE153(1)担当の非常勤講師を対象として、2024年度の当該科目の概要・進度・評価について説明・意見交換を行うミーティングを開催した。
非常勤講師対象オリエンテーションオンラインミーティング	2024.03.13	2024年度GE152(1)担当教員	GE152(1)担当の非常勤講師を対象として、2024年度の当該科目の概要・進度・評価について説明・意見交換を行うミーティングを開催した。
非常勤講師対象オリエンテーションオンラインミーティング	2024.03.13	2024年度GE153(1)担当教員	GE153(1)担当の非常勤講師を対象として、2024年度の当該科目の概要・進度・評価について説明・意見交換を行うミーティングを開催した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『IELTS 必須単語 2000』	共	2023.06.30	語研	共著/上田敏子、常田純子。
学術論文				
学会発表				

学外研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額（千円）	支給年度（当該年度）

学内研究助成金

研究内容	支給元	代分の別	支給額(総額)（千円）	支給年度（当該年度）

その他の著作、訳書等

TOEFL iBT Speaking 公開添削	単	2023.07	ETS Japan ウェブサイト	
TOEFL iBT Writing 公開添削	単	2023.07	ETS Japan ウェブサイト	
TOEFL iBT Writing 公開添削	単	2023.09	ETS Japan ウェブサイト	
TOEFL iBT Speaking 公開添削	単	2023.09	ETS Japan ウェブサイト	
TOEFL iBT Writing 公開添削	単	2023.10	ETS Japan ウェブサイト	

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
「関西学院大学TOEFL ITPテスト　ポイント解説セミナー」	単	2023.04.22	関西学院大学　上ヶ原キャンパス	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。3時間の講座。主催/関西学院大学　国際教育・協力センター
「関西学院大学TOEFL iBTテスト　ポイント解説セミナー」	単	2023.05.27	関西学院大学　上ヶ原キャンパス	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について TOEFL iBTテスト問題を用いて解説と指導を行った。3時間の講座。主催/関西学院大学　国際教育・協力センター

「関西学院大学TOEFL ITPテスト　ポイント解説セミナー」	単	2023.06.10	関西学院大学　上ヶ原キャンパス	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。3時間の講座。主催/関西学院大学　国際教育・協力センター
「広島大学TOEFL iBTスキルアップセミナー」	単	2023.06.17	広島大学　東広島キャンパス	内容/TOEFL iBTテスト受験予定・経験者向けに、テストに関する基本情報、スコアアップのためのより効果的な学習方法についての解説と指導を行った。3時間の講座。主催/ETS Japan、広島大学
「独学でTOEFL iBTテストスコア80を目指すための学習ロードマップ　学内TOEFL受験経験の活かし方」	単	2023.07.01	オンライン(Zoom)による実施	内容/TOEFL ITP受験経験者を対象に、その経験を活かしTOEFL iBTテストでスコア80を達成ための勉強計画の立て方、勉強方法について指導した。2時間の講座。主催/ETS Japan
「TOEFL 講座 1」	単	2023.07.08	オンライン(Zoom)による実施	内容/小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第1回目は「100語パラグラフと300語エッセイの書き方」、「論理的に書くとは」、「オンラインツールを使用した単語学習方法」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院
「関西学院大学TOEFL ITPテスト　ポイント解説セミナー」	単	2023.07.29	関西学院大学　上ヶ原キャンパス	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。3時間の講座。主催/関西学院大学　国際教育・協力センター
「関西学院大学TOEFL ITPテスト　ポイント解説セミナー」	単	2023.09.14	関西学院大学　上ヶ原キャンパス	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。3時間の講座。主催/関西学院大学　国際教育・協力センター
「東京慈恵会医科大 TOEFL iBTテストスキルアップセミナー」	単	2023.09.25	オンライン(Zoom)による実施	内容/慈恵会医科大の学生・医師など関係者を対象に、TOEFL iBTについて概要を解説したのち、SpeakingとWritingの攻略法について実践問題を用いて解説と指導を行った。90分の講座。主催/東京慈恵会医科大学
「TOEFL iBTテストスキルアップセミナー(大学コンソーシアム京都)」	単	2023.10.07	オンライン(Zoom)による実施	内容/TOEFL iBT受験予定・経験者向けに、テストに関する基本情報、スコアアップのためのより効果的な学習方法についての解説と指導を行った。90分の講座。主催/ETS Japan、大学コンソーシアム京都
「TOEFL 講座 2」	単	2023.10.14	オンライン(Zoom)による実施	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第2回目は「議論型作文」、「オンライン英作文添削ツールCriterion®の使い方」、「トピックセンテンスで使える表現」、「Reading学習法―スラッシュリーディング、スキミングとスキャニング」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院
「関西学院大学TOEFL ITPテスト　ポイント解説セミナー」	単	2023.10.28	関西学院大学　上ヶ原キャンパス	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。3時間の講座。主催/関西学院大学　国際教育・協力センター

「TOEFL 講座 3」	単	2023.11.18	オンライン(Zoom)による実施	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第3回目は「議論型作文」、「語数の増やし方」、「説明型英作文」、「Listening学習法―リピーティング、オーバーラッピング、シャドーイング」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院
「TOEFL 講座 4」	単	2023.12.16	オンライン(Zoom)による実施	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第4回目は「説明型作文」、「議論に使える表現」、「Speaking学習法」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院
「九州産業大学 iBTスキルアップセミナー Day 3」	単	2023.10.27	オンライン(Zoom)による実施	内容/九州産業大学学生の希望者を対象とした講座。TOEFL iBTの問題を使用して英語力の向上を図る90分の講座。基本的なReadingの読み方とWritingのAcademic Discussion Taskの取り組み方について指導した。主催/九州産業大学
「九州産業大学 iBTスキルアップセミナー Day 6」	単	2023.11.24	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上。Day 6ではReading問題のparaphrase問題に取り組んだ。またAcademic Discussion Taskの提出英作文について詳細に添削し、スコアアップのためのテクニックと勉強法について指導した。主催/九州産業大学
「九州産業大学 iBTスキルアップセミナー Day 7」	単	2023.12.01	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上。Day 7ではReading問題のsentence insertion問題に焦点をあてて問題解説を行った。またIntegrated Taskの取り組み方について指導した。主催/九州産業大学
「九州産業大学 iBTスキルアップセミナー Day 8」	単	2023.12.08	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上。Day 8ではReading実践問題に取り組んだ。またIntegrated Taskの学生の回答について添削し、スコアアップのためのテクニックと勉強法について指導した。主催/九州産業大学
「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 1	単	2024.01.23	オンライン(Zoom)による実施	内容/TOEFL ITPテストのセクション2 (Structure and Written Expression)に特化した、基礎力向上講座。語彙数を増やすにはどうしたら良いか、語彙、文法表現、日頃の学習方法について、など英語で授業を羽化得るために必要な能力をTOEFL ITPの教材を利用しながら伸ばしていく講座。90分。Day 1のテーマ:基本の文法用語・文の構造(単文、主語と述語動詞を見つける) 主催/叡啓大学
「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 2	単	2024.01.30	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上、Day 2 テーマ:品詞の判別I 主催/叡啓大学
「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 3	単	2024.02.06	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上、Day 3 テーマ:品詞の判別II, 接続要素の確認I 主催/叡啓大学
「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 4	単	2024.02.13	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上、Day 4 テーマ:接続要素の確認I 主催/叡啓大学
「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 5	単	2024.02.20	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上、Day 5 テーマ:並列と冗長 主催/叡啓大学
「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 6	単	2024.02.27	オンライン(Zoom)による実施	内容/ 同上、Day 6 テーマ: 実践復習問題 主催/叡啓大学
「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 7	単	2024.03.05	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上、Day 7 テーマ:接続要素の確認 II (名詞節を導く接続詞) 主催/叡啓大学
「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 8	単	2024.03.12	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上、Day 8 テーマ:接続要素の確認 III (関係詞) 主催/叡啓大学
「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 9	単	2024.03.19	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上、Day 9 テーマ:名詞・冠詞・数量形容詞 主催/叡啓大学

「英語基礎力(文法・表現)向上講座」叡啓大学 DAY 10	単	2024.03.26	オンライン(Zoom)による実施	内容/同上、Day 10 テーマ:動詞の時制と態 主催/叡啓大学
「TOEFL iBTスコア60を目指すスキル別強化講座 Day 1 」	単	2024.02.16	オンライン(Zoom)による実施	TOEFL iBTテストで60のスコアをとるためのListeningとSpeakingの強化講座。120分。 主催/ETS Japan
「TOEFL iBTスコア60を目指すスキル別強化講座 Day 2 」	単	2024.02.21	オンライン(Zoom)による実施	TOEFL iBTテストで60のスコアをとるためのReadingとWritingの強化講座。120分。 主催/ETS Japan

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名
2016.08-現在	ETS Authorized Propell® Facilitator (米国Eductional Testing Service 公認 TOEFL iBTテストトレーナー)
2017.09-現在	ETS TOEFL ITP® Teacher Development Workshop Facilitator (米国Educational Testing Service 公認 TOEFL ITPテストトレーナー)

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

２０２３年度
神戸女学院大学 専任教員 教育・研究業績報告集

2024 年 9 月発行

編集・発行　　神戸女学院大学　学長室（FD センター）
〒662-8505　西宮市岡田山 4 番 1 号
TEL（0798）51-8582